

県営住宅（松島団地） 1号棟屋根外壁等改修工事

実施設計図							
建築図面（意匠）				電気設備図		機械設備図	
図面番号	図面名	図面番号	図面名	図面番号	図面名	図面番号	図面名
A－ 01	改修特記仕様書（1）	A－ 18	矩計図-1（改修前）	E－ 01	電気設備改修工事 特記仕様書（1）	M－ 01	機械設備改修工事 特記仕様書（1）
A－ 02	改修特記仕様書（2）	A－ 19	矩計図-1（改修後）	E－ 02	電気設備改修工事 特記仕様書（2）	M－ 02	配置図、改修概要
A－ 03	改修特記仕様書（3）	A－ 20	矩計図-2（改修前）	E－ 03	配置図、改修概要	M－ 03	換気設備 1～2階平面図
A－ 04	改修特記仕様書（4）	A－ 21	矩計図-2（改修後）	E－ 04	撤去・改設 電気設備1階、2階平面図	M－ 04	換気設備 3階平面図、換気機器表
A－ 05	改修特記仕様書（5）	A－ 22	矩計図-3（改修前）	E－ 05	撤去・改設 電気設備3階平面図		
A－ 06	改修特記仕様書（6）	A－ 23	矩計図-3（改修後）	E－ 06	撤去・改設 集合計器盤・保安器盤		
A－ 07	取りこわし特記仕様書	A－ 24	1階平面詳細図（改修前）				
A－ 08	工事区分表	A－ 25	1階平面詳細図（改修後）				
A－ 09	付近見取図、配置図、改修概要	A－ 26	2階平面詳細図（改修前）				
A－ 10	仕上表（改修前、改修後）	A－ 27	2階平面詳細図（改修後）				
A－ 11	1階平面図（改修前、改修後）	A－ 28	3階平面詳細図（改修前）				
A－ 12	2階平面図（改修前、改修後）	A－ 29	3階平面詳細図（改修後）				
A－ 13	3階平面図（改修前、改修後）	A－ 30	1階天井伏図（改修前、改修後）				
A－ 14	屋根伏図（改修前、改修後）	A－ 31	2階天井伏図（改修前、改修後）				
A－ 15	立面図-1（改修前、改修後）	A－ 32	3階天井伏図（改修前、改修後）				
A－ 16	立面図-2（改修前、改修後）	A－ 33	外断熱複合パネル標準図（参考図）				
A－ 17	立面図-3（改修前、改修後）						

青森県西北県土整備事務所建築指導課

工藤建築設計事務所

県営住宅（松島団地）1号棟屋根外壁等改修工事特記仕様書		章	項 目	特 記 事 項	2 仮 設 工 事	○ 騒音・粉じん等の対策 ・防音パネル ・防音シート ○養生シート（メッシュシート） 防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲 ・ 図示による [2. 1. 3]		・ アスファルト防水																						
I. 工事概要 1. 工事場所 青森県五所川原市松島町6丁目 地内 2. 敷地面積 3. 工事種目 県営住宅松島団地1号棟 直接仮設工事 屋根改修工事 外壁改修工事 防水改修工事 断熱改修工事 4. 指定部分 ・有 ○無 対象部分（ 指定部分工期 年 月 日） 5. 工事範囲 ※「3. 工事種目」すべてを工事範囲とする。		1 各 章 共 通 事 項	○ 適用区分 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ○風圧力 風速（Vo= 34 m/s） 地表面粗度区分（Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ） ○積雪荷重 平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域 別表（ ・ 施工条件 ・ 施工順序 （※現場説明書による ・ 図示 ・ 工事用車両の駐車場及び資機材の置き場所 （・ 図示 ○ 環境への配慮 （1. 4. 1）[1. 4. 1] ○ 材料の品質等 （1. 4. 2）[1. 4. 2] ・ 石綿含有建材の調査 （1. 5. 1） ・ 化学物質の濃度測定 （1. 5. 9）[1. 7. 9] ○ 埋設配管・配線および鉄筋調査	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ○風圧力 風速（Vo= 34 m/s） 地表面粗度区分（Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ） ○積雪荷重 平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域 別表（ ・ 施工順序 （1. 3. 5）[1. 3. 5] （※現場説明書による ・ 図示 ・ 工事用車両の駐車場及び資機材の置き場所 （・ 図示 ○ 環境への配慮 （1. 4. 1）[1. 4. 1] ○ 材料の品質等 （1. 4. 2）[1. 4. 2] 1) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 2) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承認を受ける。 3) 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。 4) 本工事に使用する材料のうち、5)に指定する材料の製造業者等は、次の①から⑥の事項を満たすものとし、その証明となる資料（外部機関が発行する証明書の写し等）を監督職員に提出して承認を受ける。ただし、あらかじめ監督職員の承認を受けた場合はこの限りでない。 ① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③ 安定的な供給が可能であること。 ④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。 5) 製造業者等に関する資料の提出を求める材料 x1, a0. 25, sm1, q1, t0: 床型枠用鋼製デッキプレート、鉄骨柱下無収縮モルタル、無収縮グラウト材、乾式保護材、既製適合モルタル（タイル工専用）、既製適合目地材、ルーフドレン、吸水調整材、錠前類、クローザー類、自動ドア機構、自閉式吊り引戸機構（手動開き式）、重量シャッター、 sm1, 18: 軽量シャッター、オーバーヘッドドア、防水剤、現場発泡断熱材、フリースクエスフロア、可動間仕切、移動間仕切、トイレブース、煙突成形品、ライニング材、排水設備特記、床点検口、グレーテング、トップライト、屋上緑化システム、ポリマーセメントモルタル、鋼鉄製ふた 調査 ※石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。 賃与資料（・ アスベスト関係材料調査票 ・ 既存図面 ・ ○ 埋設配管・配線および鉄筋調査 あと施工アンカー工事 6章および8章による コア抜き、はつり工事等 ※既存資料調査 ・ 探査機（電磁波レーダー法又は電磁波誘導法）による探査 配管・配線等の位置の墨出を行う 範囲 ※ 図示による ・ 放射線透過試験 労働安全衛生法、「電離放射線障害防止規制」（昭和47年労働省令第41号）等に定めるところによるほか、次による。 1) 作業主任者は、エックス線作業主任者の資格を有するものとし、資格を証明するものとし、資格を証明する資料を監督職員に提出する。 2) 放射線照射量は最小限のものとし、照射中は人体に影響のない程度まで照射器より離れる。また、作業者以外の立入禁止措置を講ずる。 3) 露出時間は、コンクリートの厚さ等により、適宜調整する。 4) 付近にフィルム、磁気ディスク等放射線の影響を受けるものの有無を確認する。 5) 躯体の墨出しは、表裏でズレがないように措置を講ずる。 撮影枚数 枚 フィルムサイズ コンクリート厚さ cm	2 仮 設 工 事 ○ 騒音・粉じん等の対策 ・防音パネル ・防音シート ○養生シート（メッシュシート） 防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲 ・ 図示による [2. 1. 3] ○ 足場等 xsm1. 1: 「手すり先行工法に関するガイドライン」について」（厚生労働省 平成21年4月24日）の「（別紙）手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の（2）手すり設置方式又は（3）手すり先行専用足場方式により行う。 外部足場 ○設置する （設置範囲 ○工事に必要な範囲 ・ 図示による ・ ・ 設置しない 防護シート ○設置する （設置範囲 ○工事に必要な範囲 ・ 図示による ・ ・ 設置しない 内部足場 ・ 設置する （※脚立、足場板等 ・ ・ ○設置しない ・ 材料、撤去材等の運搬方法 種別（・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種 ） C種：利用可能なエレベーター （・ 図示による ・ ） D種：利用可能な階段 （・ 図示による ・ ） ○ 既存部分の養生 養生方法等 [2. 3. 1] ○既存部分 養生方法（※ビニルシート、合板 ○ 養生シート ） ・ 既存家具、既存設備等 養生方法（※ビニルシート等 ・ ） ・ 既存ブラインド、カーテン等 養生方法（・ ビニルシート等 ・ ） 保管場所（・ 図示による ・ ） ・ 固定された備品、机、ロッカー等の移動 ・ 図示による 既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。 [2. 3. 2][表 2. 3. 1] 仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所 ・ 図示による 仮設間仕切りの種別と材質等 <table><thead><tr><th>種別</th><th>仕上げ（厚さmm）</th><th>塗装</th><th>充填</th></tr></thead><tbody><tr><td>・ A種</td><td>・ せっこうボード 種別（・ 厚さ（・ mm ※9. 5mm） ・ 合板 材種（・ 厚さ（・ mm ※9mm） ・</td><td>・ 無し ・ 片面 ・</td><td>グラスウール 厚さ mm </td></tr><tr><td>・ B種</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>※C種</td><td>防護シート</td><td></td><td></td></tr></tbody></table> 仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等 <table><thead><tr><th>材質</th><th>仕上げ</th><th>塗装</th><th>設置箇所</th></tr></thead><tbody><tr><td>※木製 ・</td><td>※合板張り程度 ・</td><td>・ 無し ・ 片面 ・</td><td>・ 他所 ・ 図示による</td></tr></tbody></table>	種別	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填	・ A種	・ せっこうボード 種別（・ 厚さ（・ mm ※9. 5mm） ・ 合板 材種（・ 厚さ（・ mm ※9mm） ・	・ 無し ・ 片面 ・	グラスウール 厚さ mm 	・ B種				※C種	防護シート			材質	仕上げ	塗装	設置箇所	※木製 ・	※合板張り程度 ・	・ 無し ・ 片面 ・	・ 他所 ・ 図示による	工 事 名 称 県営住宅（松島団地）1号棟屋根外壁等改修工事 図 面 名 称 改修特記仕様書（1） 縮 尺 A1 NS A3 NS 設計年月日 R08 - 04 図面番号 A - 01
種別	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填																											
・ A種	・ せっこうボード 種別（・ 厚さ（・ mm ※9. 5mm） ・ 合板 材種（・ 厚さ（・ mm ※9mm） ・	・ 無し ・ 片面 ・	グラスウール 厚さ mm 																											
・ B種																														
※C種	防護シート																													
材質	仕上げ	塗装	設置箇所																											
※木製 ・	※合板張り程度 ・	・ 無し ・ 片面 ・	・ 他所 ・ 図示による																											
工藤建築設計事務所 一級建築士事務所 青森県知事登録 第 1648 号 TEL 0172 (88) 8271 FAX 0172 (88) 8272 一級建築士登録 第 329428 号 工藤 鉄祐 換印 担当 製図																														

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

7

塗装
改修
工事

○ 材料

屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
防火材料
※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。
・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所：）

○ 下地調整

塗替えR種の場合の既存塗膜の除去範囲
※劣化部分は除去し、活膜部分は残す
・図示による
・
既存錆止め塗料の鉛含有量調査
・行う（箇所）
・行わない
下地調整

下地面の種類

下地調整の種類

ひび割れ部の補修

木部

※不透明塗料塗りの場合はR種

—

鉄鋼面

※R種

—

亜鉛めっき鋼面

※R種

—

亜鉛めっき鋼面
（鋼製建具等）

※R種

—

モルタル面及び
せっこうプラスター面

※R種

・行う
・行わない

コンクリート面（DP以外）、
ALCパネル面

※R種

・行う
・行わない

押出成形セメント板面

・RA種 ・RB種
・RC種

・行う
・行わない

コンクリート面（DP）

・RB種 ・RC種

・行う
・行わない

せっこうボード面及び
その他ボード面

※RB種

—

素地ごしらえ

下地面等

種別

木部

不透明塗料塗りの場合
透明塗料塗りの場合

※A種 ・B種
※B種 ・A種

鉄鋼面（DP以外）

※C種 ・A種 ・B種

鉄鋼面（DP）

※B種 ・A種 ・C種

亜鉛めっき鋼面

・A種 ・B種

モルタル面及びせっこうプラスター面

※B種 ・A種

コンクリート面（DP以外）及びALCパネル面

※B種 ・A種

押出成形セメント板面及びコンクリート面（DP）

・A種 ・B種

コンクリート面（DPのみ）

※B種 ・A種

せっこうボード面及び
その他ボード面

目地：継目処理工法
目地：継目処理工法以外

※A種 ・B種
※B種 ・A種

錆止め塗料塗り

錆止めの塗料塗りの種別

塗装の種類

塗料の種類

工程の種類

鉄鋼面

SOP
（工程の種類は表7.4.3）

塗替え
新規見え掛り
新規見え隠れ

※A種
※A種
※B種

鉄鋼面

EP-G
（工程の種類は表7.4.3）

塗替え
新規見え掛り
新規見え隠れ

※B種 ・A種
※B種 ・A種
※B種 ・A種

鉄鋼面

DP
（工程の種類は表7.4.4）

塗替え
新規

7.4.2(1)(f)(b) ・B種（下地調整R種）
7.4.2(1)(f)(a) ・C種（下地調整RC種）
による。
による。

亜鉛めっき鋼面

SOP
（工程の種類は表7.4.5）

塗替え
新 鋼製建具等
規 その他

※A種 ・B種
※A種 ・B種
※B種

亜鉛めっき鋼面

EP-G
（工程の種類は表7.4.5）

塗替え
新 鋼製建具等
規 その他

C種 ・A種
C種 ※B種

亜鉛めっき鋼面

DP
（工程の種類は表7.4.6）

塗替え
新規

B種 —
B種 —

塗装

塗装の種類

塗装面

工程

・合成樹脂鋼合ベ
イント塗り（SOP）

木部屋外
木部屋内

※B種
※B種

塗装の種類
※1種
・2種

※A種
※B種

※A種
※B種 ・A種

・クリヤラッカー塗り（GL）

※B種
・A種
（着色塗料の種類：）

※B種
・A種
（着色塗料の種類：）

・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り（NAD）

※B種 ・A種

※B種 ・A種

・耐候性塗料塗り（DP）

鉄鋼面
上塗り等級（）級
亜鉛めっき鋼面
上塗り等級（）級

・
・

—
—

・コンクリート面及び押出成形
セメント板面

・
・

・A-1種
・B-1種
・C-1種

・つや有合成樹脂
エマルジョンペ
イント塗り（EP-G）

コンクリート面等
屋内の木部
屋内の鉄鋼面
屋内の亜鉛めっき面

※B種
※B種
※B種
※A種

※B種
※A種
※B種 ・A種
※B種 ・A種

・合成樹脂エマルジョンベ
イント塗り（EP）

※B種

※B種 ・A種

・合成樹脂エマルジョン模
様塗料塗り（EP-T）

※B種

※B種 ・A種

・ウレタン樹脂ワニス塗り（UC）

※B種

※B種 ・A種

・ステイン塗り

・ビグメントステイン塗り
・オイルステイン塗り（OS）

・
・

・木材保護塗料塗り（WP）

※B種 ・A種

※B種 ・A種

8

耐震
改修
工事

調査

※石綿含有建材の事前調査
工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。
貸与資料（）
・分析による石綿含有建材の調査
分析対象
アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、
トシモライト
分析方法

材料名

定性分析方法
（JIS A 1481-1）または
（JIS A 1481-2）

定量分析方法
（JIS A 1481-3）、
（JIS A1481-4）または
（JIS A 1481-5）

サンプル数

1箇所あたり3サンプル

採取箇所
・図示による
・石綿粉じん濃度測定
測定時期、場所及び測定点

適用

測定名称

測定時期

測定場所

測定箇所数
（各施工箇所ごと）

・測定 1

処理作業前

処理作業室内

・計 点

・測定 2

調査対象室外部の付近

・計 点

・測定 3

処理作業室内

・計 点

・測定 4

セキュリティゾーン入口

・計 点

・測定 5

処理作業中

集じん・排気装置の排出口
（処理作業室外の場合）

出口吹出し風速1m/s以下の位置
・計 点

・測定 6

処理作業室内
・施工区画周辺
・敷地境界

・計 点

・測定 7

処理作業後
（シート養生中）

処理作業室内

・計 点

・測定 8

処理作業後
（シート撤去後
1週間以降）

処理作業室内

・計 点

・測定 9

調査対象室外部の付近

・計 点

測定方法

・自動測定器による測定

測定名称

測定方法
粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）、パーティクルカウンター、
繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを
迅速に測定できる機器を用いた測定

・JIS K 3850-1に基づいた測定

測定名称

メンブレンフィルタ
直径(mm)

試料の吸引流量
(L/min)

試料の吸引時間
(min)

・測定 4

25

5

30

・測定 5

47

10

120

・測定

47

10

240

・測定

石綿含有建材の処理

・石綿含有吹付け材の除去
除去対象範囲
・図示による
除去工法
※改修標準仕様書9.1.3(2)(7)による
・
除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置
※湿潤化 ・固形化
除去した石綿含有吹付け材等の処分
・埋立処分（管理型最終処分場）
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）

9

環境
配慮
改修
工事

・石綿含有建材の
除去工事

[9.1.1、3～6]

5

外断熱
改修
工事

断熱材

断熱材の種類
・
断熱材の厚さ(mm)
・
施工箇所
・図示による
ホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
外装材

種類

防火性能

備考

鋼材

改修特記仕様書第8章 8-3 鉄骨工事 ・鋼材による。
笠木
改修特記仕様書第3章 ・アルミニウム製笠木による。
既存外壁の処置
既存外壁仕上材の撤去
・行う ・行わない
下地面の清掃
・行う ・行わない
欠損部の改修工法
・改修特記仕様書第4章 外壁改修工事による
・
工法
1章 適用区分による風圧力の（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対応した工法
不陸等の下地調整
・
断熱材の施工
・断熱材製造所の仕様による
・
外装材の施工
・外装材製造所の仕様による
・
通気層の有無
・有（ mm） ・無
外装材の外壁への取付け
・図示による
笠木の施工
・改修特記仕様書第3章 アルミニウム製笠木による
・

フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
開口部等補修のための張付け用の接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
工法
・断熱材打込み工法
断熱材 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材
種類
厚さ(mm)
施工場所

[9.3.2～4]

6

断熱・防露
改修
工事

断熱材

断熱材の種類
・A種1 ・A種1H
吹付け厚さ(mm)
・25 ・30
施工箇所
・図示による
・断熱材後張り工法
断熱材 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材
種類
厚さ(mm)
・断熱材にせっこうボード等を張り付けたパネル
材質
厚さ (mm)
・張り付け工法
断熱材の張り付け工法
断熱材へのボードの張付け工法

・断熱・防露改修工事

[9.3.2～4]

7

屋上緑化
改修
工事

植栽基盤及び材料
・屋上緑化軽量システム
芝及び地被類の種類等
※図示による
見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等
※図示による
（品質・性能、試験方法は別表による）
工法
1章 適用区分による風圧力の（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力対応した工法
かん水装置
・設置する（種類 ・）
既存保護層の撤去
・行う ・行わない
新植した芝及び地被類の枯補償の期間
※引渡しの日から1年
・
適用範囲：歩道
既存舗装の撤去及び再利用
※図示による
路床
路床の材料

種類

材料

厚さ(mm)

・盛土

・A種 ・B種 ・C種 ・D種
・建設汚泥から再生した処理土

・図示による
・

・凍上抑制層

・再生クラッシュラン
・クラッシュラン
・切込み砂利
・砂
・

・図示による
・

・フィルター層

・砂
・

・図示による
・

（凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験）
・行う ・行わない
・路床安定処理
・適用する ・適用しない
安定処理の方法
・置き換え工法
・安定処理工法
路床安定処理用添加材料
種類
・普通ポルトランドセメント
・高炉セメントB種
・フライアッシュセメントB種
・生石灰（・特号 ・1号）
・消石灰（・特号 ・1号）
添加量
・ kg/? （目標CBR ・3以上 ・ ）
目標CBRを満足する添加量の確認方法
・安定処理土のCBR試験
・
・ジオテキスタイル
単位面積質量
・60g/m²以上
厚さ(mm)
・0.5～1.0 ・
引張強さ
・98N/5cm（10kgf/5cm）以上
透水係数
・1.5×10⁻⁵ cm/sec以上
試験
路床土の支持力比（CBR）試験
・行う ・行わない
路床締固め度の試験
・行う ・行わない
現場CBR試験
・行う ・行わない
路盤
路盤の厚さ
・図示による ・
路盤材料（改修標準仕様書表9.7.3による種別）
・クラッシュラン
・粒度調整砕石
・再生クラッシュラン
・再生粒度調整砕石
・クラッシュラン鉄鋼スラグ
・粒度調整鉄鋼スラグ
・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ
舗装の構成
・図示による
開粒度アスファルト混合物等の抽出試験
・行う ・行わない
舗装の平坦性
※著しい不陸がないもの
・

8

透水性アスファルト
舗装
改修
工事

透水性アスファルト
舗装改修工事

[9.5.2-5、9]

9

断熱・防露
改修
工事

断熱材

断熱材の種類
・
断熱材の厚さ(mm)
・
施工箇所
・図示による
ホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
外装材

種類

防火性能

備考

鋼材

改修特記仕様書第8章 8-3 鉄骨工事 ・鋼材による。
笠木
改修特記仕様書第3章 ・アルミニウム製笠木による。
既存外壁の処置
既存外壁仕上材の撤去
・行う ・行わない
下地面の清掃
・行う ・行わない
欠損部の改修工法
・改修特記仕様書第4章 外壁改修工事による
・
工法
1章 適用区分による風圧力の（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対応した工法
不陸等の下地調整
・
断熱材の施工
・断熱材製造所の仕様による
・
外装材の施工
・外装材製造所の仕様による
・
通気層の有無
・有（ mm） ・無
外装材の外壁への取付け
・図示による
笠木の施工
・改修特記仕様書第3章 アルミニウム製笠木による
・

フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
開口部等補修のための張付け用の接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
工法
・断熱材打込み工法
断熱材 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材
種類
厚さ(mm)
施工場所

[9.3.2～4]

9

断熱・防露
改修
工事

断熱・防露改修工事

[9.3.2～4]

工藤建築設計事務所

一級建築士登録 第 329428 号 工藤 鉄直

一級建築士事務所 青森県知事登録 第 1648 号
TEL 0172 (88) 8271 FAX 0172 (88) 8272

図面名称

改修特記仕様書（7）

縮尺

A1 NS
A3 NS

図面番号

A - 07

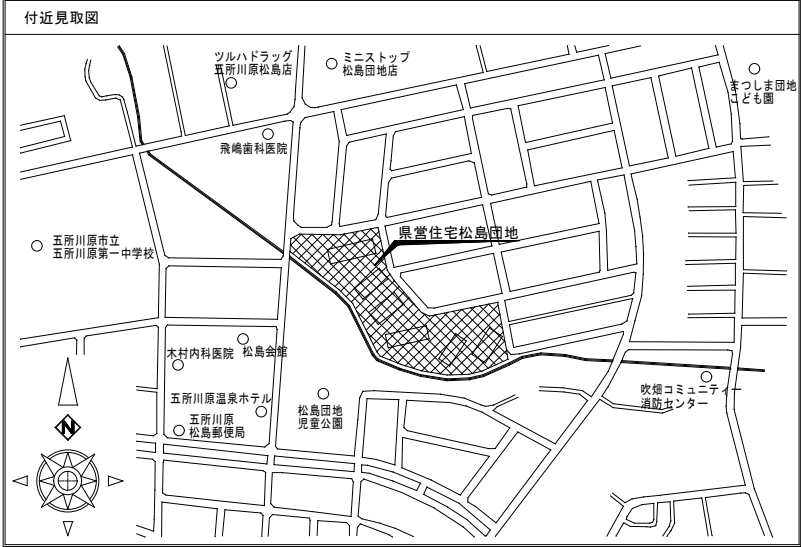
工事名称

県営住宅（松島団地）1号棟屋根外壁等改修工事

設計年月日

R08 - 04

工藤建築設計事務所 <small>一級建築士登録 第 329428 号 工藤 鉄樹</small> <small>一級建築士事務所 青森県知事登録 第 1648 号 TEL 0172 (88) 8271 FAX 0172 (88) 8272</small>			工事名称 県営住宅（松島団地）1号棟屋根外壁等改修工事		設計年月日 R08 - 04
			図面名称 工事区分表		図面番号 A - 08

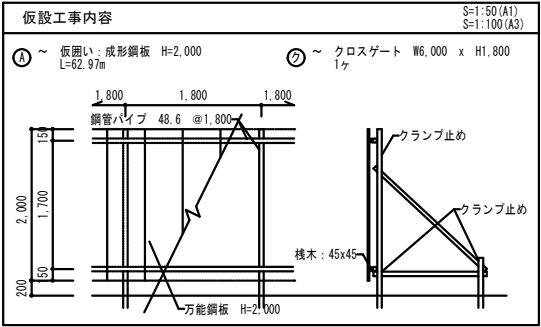
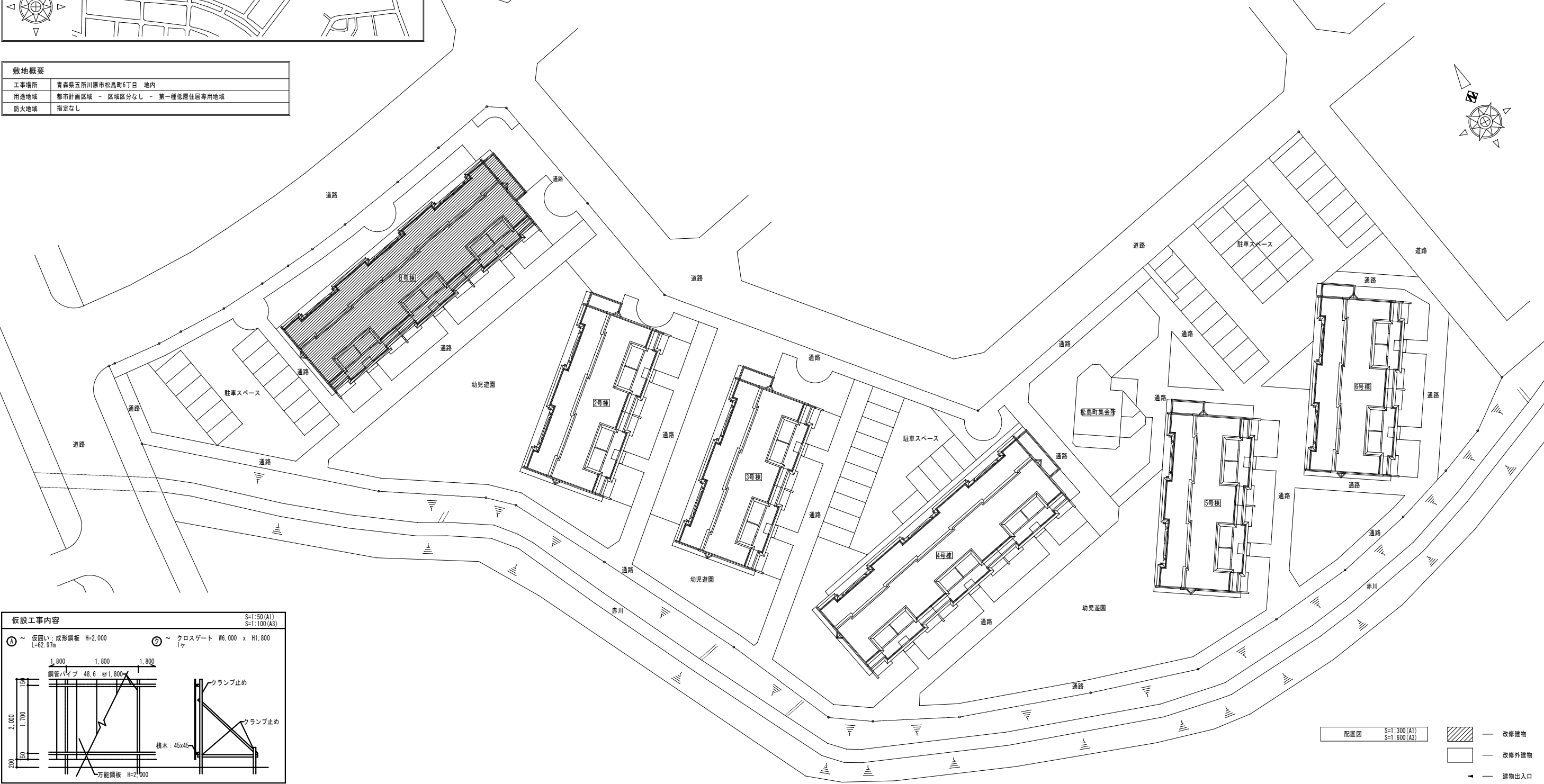


敷地概要	
工事場所	青森県五所川原市松島町6丁目 地内
用途地域	都市計画区域 - 区域区分なし - 第一種低層住居専用地域
防火地域	指定なし

面積表 (㎡)		改修部分						合計
用途		1号棟	2号棟	3号棟	4号棟	5号棟	6号棟	
		公営住宅	公営住宅	公営住宅	公営住宅	公営住宅	公営住宅	
		RC造、3階建	RC造、3階建	RC造、3階建	RC造、3階建	RC造、3階建	RC造、3階建	
1階床面積	412.660	274.687	274.687	412.660	274.687	274.687	1923.668	
2階床面積	404.038	269.359	269.359	404.038	269.359	269.359	1885.512	
3階床面積	190.879	127.252	127.252	190.879	127.252	127.252	890.766	
延べ床面積	1007.577	671.198	671.198	1007.577	671.198	671.198	4699.946	
建築面積	472.456	315.171	315.171	472.456	315.171	315.171	2205.596	

■改修概要

<p>【県営住宅 1号棟】</p> <p><屋根、応等></p> <p>既存水洗い後、錆止め塗装、改質アスファルトルーフィング、カラーガルバリウム鋼板 立平置き（カバー工法）、立平置き【新設】</p> <p><自転車置場屋根></p> <p>既存撤去後、下地調整の上、塩化ビニール樹脂系ルーフィングシート【新設】</p> <p><笠木></p> <p>既存撤去後、下地新設の上、カラーガルバリウム鋼板包み【新設】</p> <p><破風、鼻隠し></p> <p>既存撤去後、下地新設の上、カラーガルバリウム鋼板包み【新設】</p> <p><外壁></p> <p>既存水洗い後、外断熱複合パネル（通気層工法）張り、防水型外装薄塗材E【新設】</p> <p>一部、既存水洗い後、下地調整の上、防水型外装薄塗材E【塗替え】</p> <p>一部 クラック部分：クラック補修【クラック補修】</p> <p><軒天井></p> <p>既存水洗い後、下地調整の上、防水型外装薄塗材E【塗替え】</p> <p>一部 クラック部分：クラック補修【クラック補修】</p> <p>底部分は、外断熱複合パネルを軒裏にのみ込ませるため、一部 既存撤去後、野縁新設の上、無石棉ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】</p>	<p><基礎立上り></p> <p>既存水洗い後、下地調整の上、フッ素系浸透性防水防止塗料【塗替え】</p> <p>一部 クラック部分：クラック補修【クラック補修】</p> <p><外部シール部></p> <p>既存シーリング撤去後、シーリング（MS-2、PU-2）【打直し】</p> <p><隔壁></p> <p>既存撤去後、化粧セメント板（アルミ製種）【新設】</p> <p><階段室及び通路></p> <p>一部 既存水洗い後、下地調整の上、外断熱複合パネル（通気層工法）張り、防水型外装薄塗材E【新設】</p> <p>一部 3階床下部分天井裏：グラスウール敷込み【新設】</p> <p><換番号></p> <p>弱溶剤2液ウレタン塗料（両表面）【新設】</p> <p><外部 建具></p> <p>外部建具：<既存のまま></p> <p>外断熱パネルにかかる鉄扉は、既存水洗い後、下地調整、錆止め塗装の上、DP【塗替え】</p>	<p><外部 換気扇フード、スリーブキャップ></p> <p>既存取外し、外壁施工後、再取付（延長管長調整）【再取付】</p> <p>破損部分は既存撤去後、既存同等品【取替え】</p> <p><自転車置き場手摺></p> <p>外断熱パネル施工にかかる部分の手摺は取外し再取付【再取付】</p> <p>破損部分は既存撤去後、既存同等品【取替え】</p> <p><ベランダ手摺></p> <p>外断熱パネル施工にかかる部分の手摺は切り詰め（ブラケット調整）【調整】</p> <p>破損部分は既存撤去後、既存同等品【取替え】</p> <p><外部集合分電盤、自転車置き場壁等></p> <p>既存電気設備関係壁撤去後、ステンレス製BOX【取替え】</p> <p>その他外断熱パネル施工にかかる部分のアンテナ、ガスメーター等は取外し再取付【再取付】</p> <p><通路出入口 照明></p> <p>既存撤去後、LED照明【取替え】</p> <p><自転車置き場照明></p> <p>既存撤去後、LED照明【取替え】</p> <p><BSアンテナ、アンテナ、通路照明器具></p> <p>既存取外し、外部足場へ移設、外壁改修後、既存位置に再取付</p>
--	--	---



配置図 S=1:300(A1)
S=1:600(A3)

- 改修建物
- 改修外建物
- 建物出入口

MEMO	工藤建築設計事務所			工事名称	県営住宅（松島団地）1号棟屋根外壁等改修工事		設計年月日	R08 - 04	
	一級建築士事務所 青森県知事登録 第 1648 号 TEL 0172 (88) 8271 FAX 0172 (88) 8272			図面名称	付近見取図、配置図、改修概要	縮尺	1:300 (A1) 1:600 (A3)	図面番号	A - 09

■外部仕上表

屋根	改修前	母屋：105x105 @910、垂木：45x60、t12 型特用ラワン合板、アスファルトルーフィング22kg品、t0.4 着色長尺亜鉛鉄板 立平葺（シーリング工法）	屋根裏換気開口：φ100 4500	自転車置場	改修前	床：コンクリート同時仕上 壁：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 内側天井：t29 複合板打込み（t4 フレキシブルボード+t25 硬質ウレタンフォーム+防水紙）、外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 外側天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付	盗難防止用チェーン掛けパイプ：ステンレス製 φ32
	改修後	既存水洗い後（高圧水洗機15MPa程度）、錆止め塗装（A種、工程C種）、t1.0 改質アスファルトルーフィング、t0.4 カラーガルバリウム鋼板 立平葺き（カバ工法）【新設】	屋根裏換気口：＜既存のまま＞ アンテナ：取外し、再取付		改修後	床：＜既存のまま＞ 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 一部 既存水洗い後（デッキブラシ）、t65 外断熱複合パネル、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【新設】 内側天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、t65 外断熱複合パネル、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【新設】 外側天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】	
化粧庇	改修前	木組下地、アスファルトルーフィング22kg品、t0.4 着色長尺亜鉛鉄板 横葺【撤去】	-	通路、階段室	改修前	床：コンクリート同時仕上、ノンスリップ工法（目地切#150） 壁：被覆塗材E吹付 H1200 壁：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 内側天井：t5 パルプセメント板 VE【一部撤去】、廻縁：塩ビ製【一部撤去】 外側天井：軟質セメント板（R加工） VE【撤去】、廻縁：塩ビ製【撤去】	階段ノンスリップタイル 手摺：ビニール製ハンドレール 2段 H850、650 掲示板：900x900、アルミ枠ベルフォーム貼り） 消火器：ABC6型
	改修後	既存撤去後、下地調整の上、t0.4 カラーガルバリウム鋼板 横葺【新設】	-		改修後	床：＜既存のまま＞ 壁：＜既存のまま＞、一部 既存水洗い後（デッキブラシ）、t45 外断熱複合パネル、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【新設】 内側天井：＜既存のまま＞、一部 既存撤去後、野縁新設の上、t6 無石綿ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】、廻縁：既存撤去後、塩ビ製廻縁【取替え】 外側天井：既存撤去後、野縁新設の上、t6 無石綿ケイ酸カルシウム板 EP塗り【張替え】、廻縁：既存撤去後、塩ビ製廻縁【取替え】	
破風、鼻隠し	改修前	t0.4 着色長尺亜鉛鉄板包み【撤去】	-	開口部	改修前	アルミ製建具：見込70 スチール製建具：見込80 パイプシャフト用ドア：488x1270 内窓 樹脂サッシ：見込78、53	階段ノンスリップタイル＜既存のまま＞ 手摺：＜既存のまま＞ 掲示板 【取外し、再取付】 消火器 ＜既存のまま＞ 一部 通路部分天井裏：t100 高性能グラスウール16kg品【新設】
	改修後	既存撤去後、下地新設の上、t0.4 カラーガルバリウム鋼板包み【新設】	-		改修後	アルミ製建具：アルミ製建具；＜既存のまま＞ 一部 外断熱パネル部分：既存水切の上、アルミ製水切【新設】 スチール製建具：＜既存のまま＞ パイプシャフト用ドア：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（RB種）、錆止め塗装（A種、工程C種）の上、DP塗り【塗替え】 内窓 樹脂製サッシ：＜既存のまま＞	
笠木	改修前	t0.4 着色長尺亜鉛鉄板包み【撤去】	-	棟番号	改修前	建物両側側 掘込み着色	-
	改修後	既存撤去後、下地調整の上、t0.4 カラーガルバリウム鋼板包み【新設】	-		改修後	両側面：t60 外断熱複合パネルの上、弱溶剤2液ウレタン塗料 2回塗り【新設】	-
横樋	改修前	t37 複合板（t12 ラワン合板+t25 硬質ウレタンフォーム+防水紙）、下地、t0.4 高級耐酸被覆鋼板加工（完全防水シール）谷コイル同等品以上【撤去】	ルーフドレン：高級アクリル系樹脂加工 VUφ75【撤去】	断熱材	改修前	外壁：内断熱工法 t25 現場発泡ウレタン吹付（サッシ廻り含） （外壁躯体内側から壁、梁等は内部方向に900の範囲を t25 現場発泡ウレタン吹付 自転車置場天井：t29 複合板打込み（t4 フレキシブルボード+t25 硬質ウレタンフォーム+防水紙） 小屋裏床（2F、3F）：t50 現場発泡ウレタン吹付 3Fテラス床下：t40 OK同等品以上 PS等間仕切：t50 グラスウール10kg/m3（シルバーフィルム片面+アスファルトクラフト紙耳付き、ガンタッカー等止め）	-
	改修後	既存撤去後、t1.0 改質アスファルトルーフィング、t0.4 耐酸被覆鋼板加工【新設】	ルーフドレン：既存撤去後、自在ドレン【新設】		改修後	外壁：内断熱工法 t25 現場発泡ウレタン吹付（サッシ廻り含）＜既存のまま＞ （外壁躯体内側から壁、梁等は内部方向に900の範囲を t25 現場発泡ウレタン吹付＜既存のまま＞ 自転車置場天井：t29 複合板打込み（t4 フレキシブルボード+t25 硬質ウレタンフォーム+防水紙）＜既存のまま＞ 小屋裏床（2F、3F）：t50 現場発泡ウレタン吹付＜既存のまま＞ 3Fテラス床下：t40 OK同等品以上＜既存のまま＞ PS等間仕切：t50 グラスウール10kg/m3（シルバーフィルム片面+アスファルトクラフト紙耳付き、ガンタッカー等止め）＜既存のまま＞	
自転車置場屋根	改修前	シート防水（t2 塩ビ系コンプライーフ同等品以上）【撤去】	ルーフドレン：ステンレス製 φ75	改修前	外壁：内断熱工法 t25 現場発泡ウレタン吹付（サッシ廻り含） 多目的スリプキャップ：プラスチック製 φ100、水返し付 FF暖房用スリプキャップ：ステンレス製 φ100 アルミ製ベントキャップ：丸形フード付きガラリ 防虫網付 φ100、φ150 アルミ製ベントキャップ：丸形ガラリ 防虫網付 φ100、φ150 丸形ガラリ、スリプキャップ：φ100（エアコン使用） 廻縁ハッチ：ステンレス製 外部電気設備関係壁：スチール製【撤去】（電気図参照） ガス給排水気筒、FF給排水気筒、通気孔 BSアンテナ：既存取外し、外部足場へ移設、外壁改修後、既存位置に再取付	-	
	改修後	既存撤去後、下地調整の上、t2.0 塩化ビニール樹脂系ルーフィングシート【新設】	ルーフドレン：＜既存のまま＞		改修後		外壁：内断熱工法 t25 現場発泡ウレタン吹付（サッシ廻り含）＜既存のまま＞ （外壁躯体内側から壁、梁等は内部方向に900の範囲を t25 現場発泡ウレタン吹付＜既存のまま＞ 自転車置場天井：t29 複合板打込み（t4 フレキシブルボード+t25 硬質ウレタンフォーム+防水紙）＜既存のまま＞ 小屋裏床（2F、3F）：t50 現場発泡ウレタン吹付＜既存のまま＞ 3Fテラス床下：t40 OK同等品以上＜既存のまま＞ PS等間仕切：t50 グラスウール10kg/m3（シルバーフィルム片面+アスファルトクラフト紙耳付き、ガンタッカー等止め）＜既存のまま＞
軒天井	改修前	コンクリート面：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 化粧庇部分：木組下地、t5 パルプセメント板（有孔板）VE【一部撤去】、廻縁：塩ビ製【撤去】 コンクリート面：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 化粧庇部分：既存撤去後、野縁新設の上、t6 無石綿ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】、廻縁：既存撤去後、塩ビ製廻縁【取替え】	-	改修前	外壁：内断熱工法 t25 現場発泡ウレタン吹付（サッシ廻り含） 多目的スリプキャップ：プラスチック製 φ100、水返し付 FF暖房用スリプキャップ：ステンレス製 φ100 アルミ製ベントキャップ：丸形フード付きガラリ 防虫網付 φ100、φ150 アルミ製ベントキャップ：丸形ガラリ 防虫網付 φ100、φ150 丸形ガラリ、スリプキャップ：φ100（エアコン使用） 廻縁ハッチ：ステンレス製 外部電気設備関係壁：スチール製【撤去】（電気図参照） ガス給排水気筒、FF給排水気筒、通気孔 BSアンテナ：既存取外し、外部足場へ移設、外壁改修後、既存位置に再取付	-	
	改修後	t20 増し打ちコンクリート、コンクリート打直し、外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 目地：ポリサルファイドシーリング 15（20）x20	-		改修後		外壁：内断熱工法 t25 現場発泡ウレタン吹付（サッシ廻り含）＜既存のまま＞ （外壁躯体内側から壁、梁等は内部方向に900の範囲を t25 現場発泡ウレタン吹付＜既存のまま＞ 自転車置場天井：t29 複合板打込み（t4 フレキシブルボード+t25 硬質ウレタンフォーム+防水紙）＜既存のまま＞ 小屋裏床（2F、3F）：t50 現場発泡ウレタン吹付＜既存のまま＞ 3Fテラス床下：t40 OK同等品以上＜既存のまま＞ PS等間仕切：t50 グラスウール10kg/m3（シルバーフィルム片面+アスファルトクラフト紙耳付き、ガンタッカー等止め）＜既存のまま＞
外壁	改修前	既存水洗い後（デッキブラシ）、t65 外断熱複合パネル、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【新設】、軒天井裏：t50 現場発泡ウレタン吹付 シーリング（PU-2）【新設】 一部 既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 既存シーリング撤去後、シーリング（PU-2）【打直し】	-	改修前	外壁：内断熱工法 t25 現場発泡ウレタン吹付（サッシ廻り含） 多目的スリプキャップ：プラスチック製 φ100、水返し付 FF暖房用スリプキャップ：ステンレス製 φ100 アルミ製ベントキャップ：丸形フード付きガラリ 防虫網付 φ100、φ150 アルミ製ベントキャップ：丸形ガラリ 防虫網付 φ100、φ150 丸形ガラリ、スリプキャップ：φ100（エアコン使用） 廻縁ハッチ：ステンレス製 外部電気設備関係壁：スチール製【撤去】（電気図参照） ガス給排水気筒、FF給排水気筒、通気孔 BSアンテナ：既存取外し、外部足場へ移設、外壁改修後、既存位置に再取付	-	
	改修後	特殊化粧型枠、溶剤形シーラー処理下地、被覆塗材E吹付（トップコート仕上） 目地：ポリサルファイドシーリング 15（20）x20	-		改修後		外壁：内断熱工法 t25 現場発泡ウレタン吹付（サッシ廻り含）＜既存のまま＞ （外壁躯体内側から壁、梁等は内部方向に900の範囲を t25 現場発泡ウレタン吹付＜既存のまま＞ 自転車置場天井：t29 複合板打込み（t4 フレキシブルボード+t25 硬質ウレタンフォーム+防水紙）＜既存のまま＞ 小屋裏床（2F、3F）：t50 現場発泡ウレタン吹付＜既存のまま＞ 3Fテラス床下：t40 OK同等品以上＜既存のまま＞ PS等間仕切：t50 グラスウール10kg/m3（シルバーフィルム片面+アスファルトクラフト紙耳付き、ガンタッカー等止め）＜既存のまま＞
外壁 （表面化粧型枠部）	改修前	既存水洗い後（デッキブラシ）、t65 外断熱複合パネル、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【新設】 シーリング（PU-2）【新設】	-	改修前	外壁：内断熱工法 t25 現場発泡ウレタン吹付（サッシ廻り含） 多目的スリプキャップ：プラスチック製 φ100、水返し付 FF暖房用スリプキャップ：ステンレス製 φ100 アルミ製ベントキャップ：丸形フード付きガラリ 防虫網付 φ100、φ150 アルミ製ベントキャップ：丸形ガラリ 防虫網付 φ100、φ150 丸形ガラリ、スリプキャップ：φ100（エアコン使用） 廻縁ハッチ：ステンレス製 外部電気設備関係壁：スチール製【撤去】（電気図参照） ガス給排水気筒、FF給排水気筒、通気孔 BSアンテナ：既存取外し、外部足場へ移設、外壁改修後、既存位置に再取付	-	
	改修後	既存水洗い後（デッキブラシ）、t65 外断熱複合パネル、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【新設】 シーリング（PU-2）【新設】	-		改修後		外壁：内断熱工法 t25 現場発泡ウレタン吹付（サッシ廻り含）＜既存のまま＞ （外壁躯体内側から壁、梁等は内部方向に900の範囲を t25 現場発泡ウレタン吹付＜既存のまま＞ 自転車置場天井：t29 複合板打込み（t4 フレキシブルボード+t25 硬質ウレタンフォーム+防水紙）＜既存のまま＞ 小屋裏床（2F、3F）：t50 現場発泡ウレタン吹付＜既存のまま＞ 3Fテラス床下：t40 OK同等品以上＜既存のまま＞ PS等間仕切：t50 グラスウール10kg/m3（シルバーフィルム片面+アスファルトクラフト紙耳付き、ガンタッカー等止め）＜既存のまま＞
根廻り	改修前	コンクリート打直し	-	改修前	外壁：内断熱工法 t25 現場発泡ウレタン吹付（サッシ廻り含） 多目的スリプキャップ：プラスチック製 φ100、水返し付 FF暖房用スリプキャップ：ステンレス製 φ100 アルミ製ベントキャップ：丸形フード付きガラリ 防虫網付 φ100、φ150 アルミ製ベントキャップ：丸形ガラリ 防虫網付 φ100、φ150 丸形ガラリ、スリプキャップ：φ100（エアコン使用） 廻縁ハッチ：ステンレス製 外部電気設備関係壁：スチール製【撤去】（電気図参照） ガス給排水気筒、FF給排水気筒、通気孔 BSアンテナ：既存取外し、外部足場へ移設、外壁改修後、既存位置に再取付	-	
	改修後	既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、フッ素系浸透性吸水防止塗料【塗替え】	-		改修後		外壁：内断熱工法 t25 現場発泡ウレタン吹付（サッシ廻り含）＜既存のまま＞ （外壁躯体内側から壁、梁等は内部方向に900の範囲を t25 現場発泡ウレタン吹付＜既存のまま＞ 自転車置場天井：t29 複合板打込み（t4 フレキシブルボード+t25 硬質ウレタンフォーム+防水紙）＜既存のまま＞ 小屋裏床（2F、3F）：t50 現場発泡ウレタン吹付＜既存のまま＞ 3Fテラス床下：t40 OK同等品以上＜既存のまま＞ PS等間仕切：t50 グラスウール10kg/m3（シルバーフィルム片面+アスファルトクラフト紙耳付き、ガンタッカー等止め）＜既存のまま＞
1Fバルコニー	改修前	床：コンクリート同時仕上 壁：コンクリート打直し H1000 壁：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 配管化粧天井：t5 合板 SOP【撤去】	ステンレス製ドレン φ75	改修前	外壁：内断熱工法 t25 現場発泡ウレタン吹付（サッシ廻り含） 多目的スリプキャップ：プラスチック製 φ100、水返し付 FF暖房用スリプキャップ：ステンレス製 φ100 アルミ製ベントキャップ：丸形フード付きガラリ 防虫網付 φ100、φ150 アルミ製ベントキャップ：丸形ガラリ 防虫網付 φ100、φ150 丸形ガラリ、スリプキャップ：φ100（エアコン使用） 廻縁ハッチ：ステンレス製 外部電気設備関係壁：スチール製【撤去】（電気図参照） ガス給排水気筒、FF給排水気筒、通気孔 BSアンテナ：既存取外し、外部足場へ移設、外壁改修後、既存位置に再取付	-	
	改修後	床：＜既存のまま＞ 壁：＜既存のまま＞ 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 配管化粧天井：既存撤去後、t6 無石綿ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】	ステンレス製ドレン＜既存のまま＞		改修後		外壁：内断熱工法 t25 現場発泡ウレタン吹付（サッシ廻り含）＜既存のまま＞ （外壁躯体内側から壁、梁等は内部方向に900の範囲を t25 現場発泡ウレタン吹付＜既存のまま＞ 自転車置場天井：t29 複合板打込み（t4 フレキシブルボード+t25 硬質ウレタンフォーム+防水紙）＜既存のまま＞ 小屋裏床（2F、3F）：t50 現場発泡ウレタン吹付＜既存のまま＞ 3Fテラス床下：t40 OK同等品以上＜既存のまま＞ PS等間仕切：t50 グラスウール10kg/m3（シルバーフィルム片面+アスファルトクラフト紙耳付き、ガンタッカー等止め）＜既存のまま＞
2Fバルコニー	改修前	床：t30 防水モルタル金ゴテ仕上 壁：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 配管化粧天井：t5 合板 SOP【撤去】 廻縁：t5 フレキシブルボード VP【撤去】	BLアルミ製金付手摺：H500 笠木：t0.4 着色長尺亜鉛鉄板包み【撤去】 避難器具：スライド式はしこ内蔵型（内寸600x680）	改修前	外壁：内断熱工法 t25 現場発泡ウレタン吹付（サッシ廻り含） 多目的スリプキャップ：プラスチック製 φ100、水返し付 FF暖房用スリプキャップ：ステンレス製 φ100 アルミ製ベントキャップ：丸形フード付きガラリ 防虫網付 φ100、φ150 アルミ製ベントキャップ：丸形ガラリ 防虫網付 φ100、φ150 丸形ガラリ、スリプキャップ：φ100（エアコン使用） 廻縁ハッチ：ステンレス製 外部電気設備関係壁：スチール製【撤去】（電気図参照） ガス給排水気筒、FF給排水気筒、通気孔 BSアンテナ：既存取外し、外部足場へ移設、外壁改修後、既存位置に再取付	-	
	改修後	床：＜既存のまま＞ 壁：＜既存のまま＞ 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 配管化粧天井：既存撤去後、t6 無石綿ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】 廻縁：既存撤去後、t5 ケイ酸カルシウム板 EP（アルミ製枠共）【新設】	BLアルミ製手摺：＜既存のまま＞ 一部 外断熱壁りに係る部分は、取外し、再取付 （切詰め、ブラケット調整）【取外し、調整、再取付】 笠木：既存撤去後、t0.4 カラーガルバリウム鋼板包み【取替え】 避難器具：＜既存のまま＞		改修後		外壁：内断熱工法 t25 現場発泡ウレタン吹付（サッシ廻り含）＜既存のまま＞ （外壁躯体内側から壁、梁等は内部方向に900の範囲を t25 現場発泡ウレタン吹付＜既存のまま＞ 自転車置場天井：t29 複合板打込み（t4 フレキシブルボード+t25 硬質ウレタンフォーム+防水紙）＜既存のまま＞ 小屋裏床（2F、3F）：t50 現場発泡ウレタン吹付＜既存のまま＞ 3Fテラス床下：t40 OK同等品以上＜既存のまま＞ PS等間仕切：t50 グラスウール10kg/m3（シルバーフィルム片面+アスファルトクラフト紙耳付き、ガンタッカー等止め）＜既存のまま＞
3Fテラス	改修前	床：アスファルト防水、t40 断熱材（OK同等品以上）、絶縁シート（フェルト22kg品）、t100 押えコンクリート 立上り：ラスモルタル金ゴテ 壁：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付	ステンレス製ドレン φ75 アルミ製手摺：H1150 笠木：既存撤去後、t0.4 カラーガルバリウム鋼板包み【取替え】	改修後	外壁：内断熱工法 t25 現場発泡ウレタン吹付（サッシ廻り含） 多目的スリプキャップ：プラスチック製 φ100、水返し付 FF給排水気筒（延長管長さ調整）【取外し、延長、再取付】 通気孔（延長管長さ調整）【取外し、延長、再取付】 BSアンテナ：既存取外し、外部足場へ移設、外壁改修後、既存位置に再取付	-	
	改修後	床：＜既存のまま＞ 立上り：＜既存のまま＞ 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】	ステンレス製ドレン＜既存のまま＞ アルミ製手摺：＜既存のまま＞ 一部 外断熱壁りに係る部分は、取外し、再取付 （切詰め、ブラケット調整）【取外し、調整、再取付】 一部 破損部分：既存撤去後、アルミ製手摺 H1150【取替え】		改修後		外壁：内断熱工法 t25 現場発泡ウレタン吹付（サッシ廻り含）＜既存のまま＞ （外壁躯体内側から壁、梁等は内部方向に900の範囲を t25 現場発泡ウレタン吹付＜既存のまま＞ 自転車置場天井：t29 複合板打込み（t4 フレキシブルボード+t25 硬質ウレタンフォーム+防水紙）＜既存のまま＞ 小屋裏床（2F、3F）：t50 現場発泡ウレタン吹付＜既存のまま＞ 3Fテラス床下：t40 OK同等品以上＜既存のまま＞ PS等間仕切：t50 グラスウール10kg/m3（シルバーフィルム片面+アスファルトクラフト紙耳付き、ガンタッカー等止め）＜既存のまま＞

■内部仕上表

		床	巾木	H	壁	天井	GH	備考
1階：DK	改修前	木製床組（転がし床）、t12 天然木化粧複合フローリング	木製巾木	60	t9 石膏ボード下地、ビニール壁紙貼付 流し前付加し部分 壁：t9 石膏ボード2重貼付下地、ビニール壁紙貼付 壁：t9 石膏ボード、t5 パルプセメント板下地、t0.8 ステンレス貼り	ビニール壁紙直貼り 下り天井部分：t9 石膏ボード下地、ビニール壁紙貼付	2,400	流し台（1500x550x800）、コンロ台（700x543x620）、吊戸棚（1500x370x500）、ステンレス水切棚、レンジフード
	改修後	＜既存のまま＞	＜既存のまま＞	-	＜既存のまま＞ 一部 24時間換気扇設置部分のコア抜き及び補修を行うこと（設備工事）	＜既存のまま＞	-	＜既存のまま＞
1階：和室6帖	改修前	t30 均しモルタル、t30 ポリスチレン系押出発砲板、t35 タタミ	タタミ寄せ	-	t9 石膏ボード下地、ビニール壁紙貼付	ビニール壁紙直貼り	2,400	アルミ製窓手摺 H450、ステンレスカーテンレール
	改修後	＜既存のまま＞	＜既存のまま＞	-	＜既存のまま＞ 一部 24時間換気扇設置部分のコア抜き及び補修を行うこと（設備工事）	＜既存のまま＞	-	＜既存のまま＞
2階：DK	改修前	木製床組（転がし床）、t12 天然木化粧複合フローリング	木製巾木	60	t9 石膏ボード下地、ビニール壁紙貼付 流し前付加し部分 壁：t9 石膏ボード2重貼付下地、ビニール壁紙貼付 壁：t9 石膏ボード、t5 パルプセメント板下地、t0.8 ステンレス貼り	ビニール壁紙直貼り 下り天井部分：t9 石膏ボード下地、ビニール壁紙貼付	2,400	流し台（1500x550x800）、コンロ台（700x543x620）、吊戸棚（1500x370x500）、ステンレス水切棚、レンジフード
	改修後	＜既存のまま＞	＜既存のまま＞	-	＜既存のまま＞ 一部 24時間換気扇設置部分のコア抜き及び補修を行うこと（設備工事）	＜既存のまま＞	-	＜既存のまま＞
2階：洋室6帖、 洋室4.5帖	改修前	木製床組（転がし床）、t12 天然木化粧複合フローリング	木製巾木	60	t9 石膏ボード下地、ビニール壁紙貼付	ビニール壁紙直貼り	2,400	アルミ製窓手摺 H450、ステンレスカーテンレール
	改修後	＜既存のまま＞	＜既存のまま＞	-	＜既存のまま＞ 一部 24時間換気扇設置部分のコア抜き及び補修を行うこと（設備工事）	＜既存のまま＞	-	＜既存のまま＞
3階：和室6帖	改修前	t30 均しモルタル、t30 ポリスチレン系押出発砲板、t35 タタミ	タタミ寄せ	-	t9 石膏ボード下地、ビニール壁紙貼付	ビニール壁紙直貼り	2,400	アルミ製窓手摺 H450、ステンレスカーテンレール
	改修後	＜既存のまま＞	＜既存のまま＞	-	＜既存のまま＞ 一部 24時間換気扇設置部分のコア抜き及び補修を行うこと（設備工事）	＜既存のまま＞	-	＜既存のまま＞
3階：洋室6帖	改修前	木製床組（転がし床）、t12 天然木化粧複合フローリング	木製巾木	60	t9 石膏ボード下地、ビニール壁紙貼付	ビニール壁紙直貼り	2,400	アルミ製窓手摺 H450、ステンレスカーテンレール
	改修後	＜既存のまま＞	＜既存のまま＞	-	＜既存のまま＞ 一部 24時間換気扇設置部分のコア抜き及び補修を行うこと（設備工事）	＜既存のまま＞	-	＜既存のまま＞

■特記事項

＜石綿含有材＞		1. 使用材料、使用メーカー等は事前に現場係員の承認を得る事。 2. 各工事に於いて事前に施工図承認図を作成の上、現場係員の承認を得る事。 3. 各書指定のある材料は、同等以上の性能を有すると認めた物に置き、材料表変更可とする。 4. シーリングは建築漏り等は変性シリコン化成分制、目地はポリウレタン（L成分型）とする。 5. 使用する材料は全て規制対象外（F☆☆☆☆）使用すること。 6. 建材等にクロロビリホスの使用はしない。 ※外断熱複合パネルのアンカーピンについては、現場にて一般部と化粧型枠部の2ヶ所、再度引抜き試験を行い、アンカーピン本数の確認を行うこと。 ※石綿含有材部分のアンカーピン及びコア抜きの際は、石綿作業主任者を配置し、石綿取り扱い作業従事者特別教育を受けた者が行うこと。 又、アンカーピン及びコア抜き作業時は、石綿含有材が飛散しないよう養生及び湿潤を行い、粉じんが飛散しないように吸引しながら行うこと。 その際の養生及び粉じん等の処分は石綿含有として処分すること。 ※石綿含有材の外壁及び軒天井の塗装劣化部分は、劣化部分のみを他に飛散しないように部分密閉養生、粉じん飛散防止剤吹付、床養生等を行い、劣化部分のみ手工具にて除去を行うこと。 ※外部改修部分に塗装材の落下受けとして床養生（二重張り 厚縁シート0.15mm）を行い、アンカーピン及びコア抜き、塗装劣化部分に粉じん飛散防止剤を散布し行うこと。又、行う際の機器は集塵機付のドリル及びコア抜き機とする。 （ドリル：集塵機付、コア抜き機：集塵バット、集塵機付） ※部分密閉養生は、グローブバック工法等で飛散しないように行うこと。
外装用薄塗材E（砂壁状）吹付	下地調整材が石綿含有材	
パルプセメント板、軟質セメント板 フレキシブルボード	石綿含有みなし材	
＜外部使用材料＞		
t65 外断熱複合パネル	t10 両面ガラス繊維混入フライアッシュフェノール樹脂脂 + t50 A種ビーズ法ポリスチレンフォーム保温板（A-EP3-B-特）通気層用突起付 （後貼工法：接着剤、専用ポルト使用）	
t45 外断熱複合パネル	t10 両面ガラス繊維混入フライアッシュフェノール樹脂脂 + t30 A種ビーズ法ポリスチレンフォーム保温板（A-EP3-B-特）通気層用突起付 （後貼工法：接着剤、専用ポルト使用）	
＜塗料記号＞		
VE、VP	塩化ビニルエナメル塗装	
SOP	合成樹脂塗合ベント塗	
EP	合成樹脂エマルションペイント塗	
DP	耐候性塗料塗	

工藤建築設計事務所

一級建築士登録 第 329428 号 工藤 鉄雄

一級建築士事務所 青森県知事登録 第 1648 号
TEL 0172 (88) 8271 FAX 0172 (88) 8272

検印

担当

製図

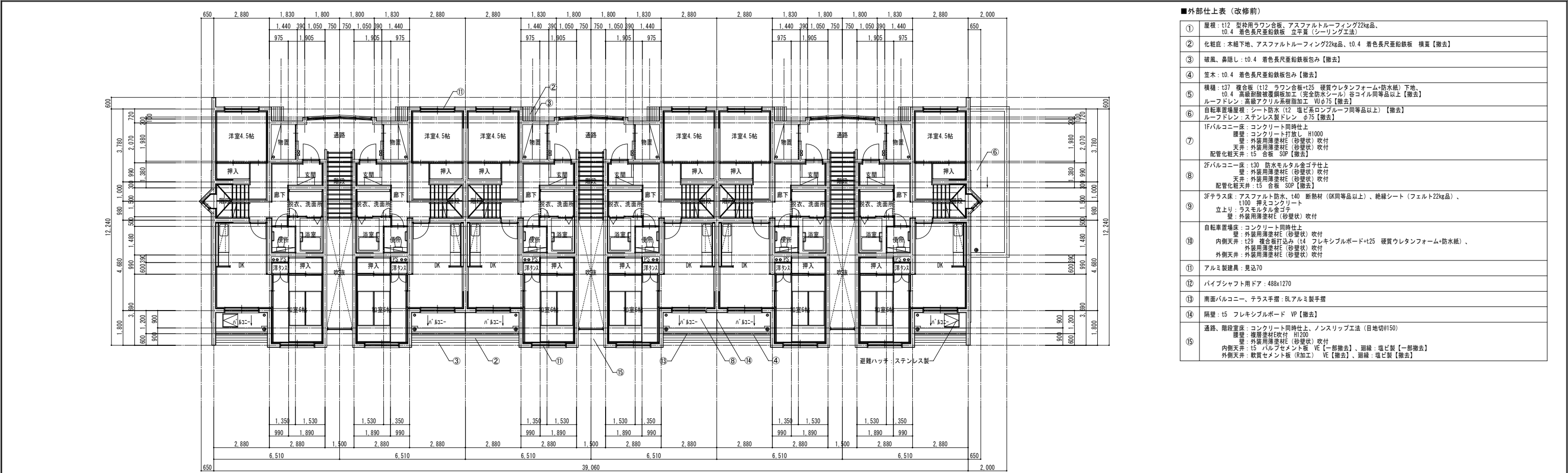
工事名称 県営住宅（松島団地）1号棟屋根外壁等改修工事

設計年月日 R08 - 04

図面名称 仕上表（改修前、改修後）

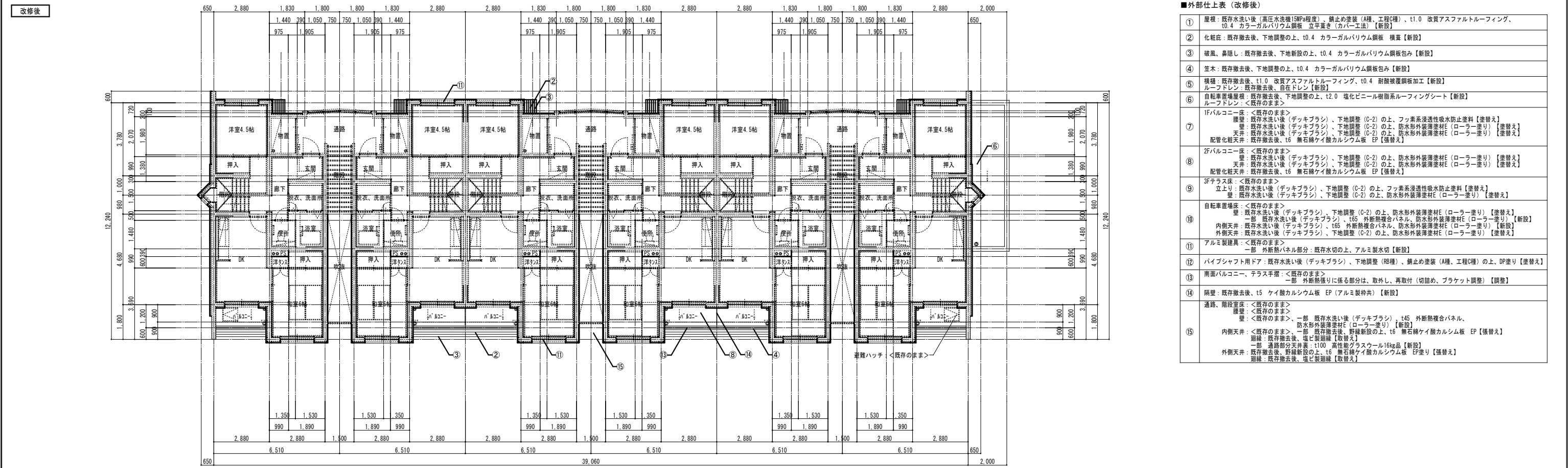
縮尺 A1 NS
A3 NS

図面番号 A - 10



■外部仕上表（改修前）	
①	屋根：t12 型枠用ラワン合板、アスファルトルーフィング22kg品、t0.4 着色長尺亜鉛鉄板 立平葺（シーリング工法）
②	化粧庇：木組下地、アスファルトルーフィング22kg品、t0.4 着色長尺亜鉛鉄板 横葺【撤去】
③	破風、鼻隠し：t0.4 着色長尺亜鉛鉄板包み【撤去】
④	笠木：t0.4 着色長尺亜鉛鉄板包み【撤去】
⑤	構縁：t37 複合板（t12 ラワン合板+t25 硬質ウレタンフォーム+防水紙）下地、t0.4 高級耐蝕被覆鋼板加工（完全防水シール）金コイル同等品以上【撤去】 ルーフトレン：高級アクリル系樹脂加工 Wφ75【撤去】
⑥	自転車置場屋根：シート防水（t2 塩ビ系ロンブルーフ同等品以上）【撤去】 ルーフトレン：ステンレス製ドレン φ75【撤去】
⑦	1Fバルコニー床：コンクリート同時仕上 壁：コンクリート打放し H1000 畳：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 配管化粧天井：t5 合板 SOP【撤去】
⑧	2Fバルコニー床：t30 防水モルタル金ゴテ仕上 壁：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 配管化粧天井：t5 合板 SOP【撤去】
⑨	3Fテラス床：アスファルト防水、t40 断熱材（GK同等品以上）、絶縁シート（フェルト22kg品）、t100 押えコンクリート 立上り：ラスモルタル金ゴテ 壁：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付
⑩	自転車置場床：コンクリート同時仕上 壁：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 内側天井：t29 複合板打込み t4 フレキシブルボード+t25 硬質ウレタンフォーム+防水紙）、外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 外側天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付
⑪	アルミ製建具：見込70
⑫	パイプシャフト用ドア：488x1270
⑬	南面バルコニー、テラス手摺：BLアルミ製手摺
⑭	隔壁：t5 フレキシブルボード VP【撤去】
⑮	通路、階段室床：コンクリート同時仕上、ノンスリップ工法（目地切R150） 壁：複層塗材E吹付 H1200 天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 内側天井：t5 バルブセメント板 VE【一部撤去】、廻縁：塩ビ製【一部撤去】 外側天井：軟質セメント板（R加工） VE【撤去】、廻縁：塩ビ製【撤去】

改修前 2階平面図（改修前） S=1:100(A1) S=1:200(A3)



■外部仕上表（改修後）	
①	屋根：既存水洗い後（高圧水洗機15MPa程度）、錆止め塗装（A種、工程C種）、t1.0 改質アスファルトルーフィング、t0.4 カラーガルバリウム鋼板 立平葺き（カバー工法）【新設】
②	化粧庇：既存撤去後、下地調整の上、t0.4 カラーガルバリウム鋼板 横葺【新設】
③	破風、鼻隠し：既存撤去後、下地調整の上、t0.4 カラーガルバリウム鋼板包み【新設】
④	笠木：既存撤去後、下地調整の上、t0.4 カラーガルバリウム鋼板包み【新設】
⑤	構縁：既存撤去後、t1.0 改質アスファルトルーフィング、t0.4 耐酸被覆鋼板加工【新設】 ルーフトレン：既存撤去後、自在ドレン【新設】
⑥	自転車置場屋根：既存撤去後、下地調整の上、t2.0 塩化ビニール樹脂系ルーフィングシート【新設】 ルーフトレン：＜既存のまま＞
⑦	1Fバルコニー床：＜既存のまま＞ 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、フッ素系浸透性吸水防止塗料【塗替え】 天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 配管化粧天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】
⑧	2Fバルコニー床：＜既存のまま＞ 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 配管化粧天井：既存撤去後、t6 無石綿ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】
⑨	3Fテラス床：＜既存のまま＞ 立上り：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、フッ素系浸透性吸水防止塗料【塗替え】 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】
⑩	自転車置場床：＜既存のまま＞ 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 一部：既存水洗い後（デッキブラシ）、t65 外断熱複合パネル、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【新設】 内側天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、t65 外断熱複合パネル、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【新設】 外側天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】
⑪	アルミ製建具：＜既存のまま＞ 一部：外断熱パネル部分：既存水切の上、アルミ製水切【新設】
⑫	パイプシャフト用ドア：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（R6種）、錆止め塗装（A種、工程C種）の上、DP塗り【塗替え】
⑬	南面バルコニー、テラス手摺：＜既存のまま＞ 一部：外断熱強りに係る部分は、取外し、再取付（切詰め、ブラケット調整）【調整】
⑭	隔壁：既存撤去後、t5 ケイ酸カルシウム板 EP（アルミ製枠共）【新設】
⑮	通路、階段室床：＜既存のまま＞ 壁：＜既存のまま＞ 壁：＜既存のまま＞、一部：既存水洗い後（デッキブラシ）、t45 外断熱複合パネル、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【新設】 内側天井：＜既存のまま＞、野縁新設の上、t6 無石綿ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】 廻縁：既存撤去後、塩ビ製廻縁【取替え】 一部：通路部分天井裏：t100 高性能グラスウール16kg品【新設】 外側天井：既存撤去後、野縁新設の上、t6 無石綿ケイ酸カルシウム板 EP張り【張替え】 廻縁：既存撤去後、塩ビ製廻縁【取替え】

改修後 2階平面図（改修後） S=1:100(A1) S=1:200(A3)

■外部仕上表（改修前）

①	屋根：t12 型枠用ラワン合板、アスファルトルーフィング22kg品、t0.4 着色長尺亜鉛鉄板 立平葺（シーリング工法）
②	化粧庇：木組下地、アスファルトルーフィング22kg品、t0.4 着色長尺亜鉛鉄板 横葺【撤去】
③	破風、鼻隠し：t0.4 着色長尺亜鉛鉄板包み【撤去】
④	笠木：t0.4 着色長尺亜鉛鉄板包み【撤去】
⑤	構種：t37 複合板（t12 ラワン合板+t25 硬質ウレタンフォーム・防水紙）下地、t0.4 高級耐蝕被覆鋼板加工（完全防水シール）金コイル同等品以上【撤去】 ルーフトレン：高級アクリル系樹脂加工 Wφ75【撤去】
⑥	自転車置場屋根：シート防水（t2 塩ビ系ロンブルーフ同等品以上）【撤去】 ルーフトレン：ステンレス製ドレン φ75【撤去】
⑦	1Fバルコニー床：コンクリート同時仕上 壁：コンクリート打放し H1000 畳：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 配管化粧天井：t5 合板 SOP【撤去】
⑧	2Fバルコニー床：t30 防水モルタル金ゴテ仕上 壁：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 配管化粧天井：t5 合板 SOP【撤去】
⑨	3Fテラス床：アスファルト防水、t40 断熱材（GK同等品以上）、絶縁シート（フェルト22kg品）、t100 押えコンクリート 立上り：ラスモルタル金ゴテ 壁：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付
⑩	自転車置場床：コンクリート同時仕上 壁：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 内側天井：t29 複合板打込み t4 フレキシブルボード+t25 硬質ウレタンフォーム・防水紙）、外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 外側天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付
⑪	アルミ製建具：見込70
⑫	パイプシャフト用ドア：488x1270
⑬	南面バルコニー、テラス手摺：BLアルミ製手摺
⑭	隔壁：t5 フレキシブルボード VP【撤去】
⑮	通路、階段室床：コンクリート同時仕上、ノンスリップ工法（目地切H50） 壁：複層塗材E吹付 H1200 天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 内側天井：t15 バルブセメント板 VE【一部撤去】、廻縁：塩ビ製【一部撤去】 外側天井：軟質セメント板（R加工） VE【撤去】、廻縁：塩ビ製【撤去】

■外部仕上表（改修後）

①	屋根：既存水洗い後（高圧水洗機15MPa程度）、錆止め塗装（A種、工程C種）、t1.0 改質アスファルトルーフィング、t0.4 カラーガルバリウム鋼板 立平葺き（カバー工法）【新設】
②	化粧庇：既存撤去後、下地調整の上、t0.4 カラーガルバリウム鋼板 横葺【新設】
③	破風、鼻隠し：既存撤去後、下地調整の上、t0.4 カラーガルバリウム鋼板包み【新設】
④	笠木：既存撤去後、下地調整の上、t0.4 カラーガルバリウム鋼板包み【新設】
⑤	構種：既存撤去後、t1.0 改質アスファルトルーフィング、t0.4 耐酸被覆鋼板加工【新設】 ルーフトレン：既存撤去後、自在ドレン【新設】
⑥	自転車置場屋根：既存撤去後、下地調整の上、t2.0 塩化ビニール樹脂系ルーフィングシート【新設】 ルーフトレン：＜既存のまま＞
⑦	1Fバルコニー床：＜既存のまま＞ 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、フッ素系浸透性吸水防止塗料【塗替え】 天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 配管化粧天井：既存撤去後、t6 無石綿ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】
⑧	2Fバルコニー床：＜既存のまま＞ 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 配管化粧天井：既存撤去後、t6 無石綿ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】
⑨	3Fテラス床：＜既存のまま＞ 立上り：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、フッ素系浸透性吸水防止塗料【塗替え】 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】
⑩	自転車置場床：＜既存のまま＞ 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 一部 既存水洗い後（デッキブラシ）、t65 外断熱複合パネル、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【新設】 内側天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、t65 外断熱複合パネル、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【新設】 外側天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】
⑪	アルミ製建具：＜既存のまま＞ 一部 外断熱パネル部分：既存水切の上、アルミ製水切【新設】
⑫	パイプシャフト用ドア：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（R6種）、錆止め塗装（A種、工程C種）の上、DP塗り【塗替え】
⑬	南面バルコニー、テラス手摺：＜既存のまま＞ 一部 外断熱張りに係る部分は、取外し、再取付（切詰め、ブラケット調整）【調整】
⑭	隔壁：既存撤去後、t5 ケイ酸カルシウム板 EP（アルミ製枠付）【新設】
⑮	通路、階段室床：＜既存のまま＞ 壁：＜既存のまま＞ 一部 既存水洗い後（デッキブラシ）、t45 外断熱複合パネル、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【新設】 内側天井：＜既存のまま＞、野縁新設の上、t6 無石綿ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】 一部 通路部分天井裏：t100 高性能グラスウール16kg品【新設】 外側天井：既存撤去後、野縁新設の上、t6 無石綿ケイ酸カルシウム板 EP塗り【張替え】 廻縁：既存撤去後、塩ビ製廻縁【取替え】

改修前

3階平面図（改修前） S=1:100(A1)
S=1:200(A3)

改修後

3階平面図（改修後） S=1:100(A1)
S=1:200(A3)

工藤建築設計事務所

一級建築士登録 第 329428 号 工藤 鉄樹

一級建築士事務所 青森県知事登録 第 1648 号
TEL 0172 (88) 8271 FAX 0172 (88) 8272

検印

担当

製図

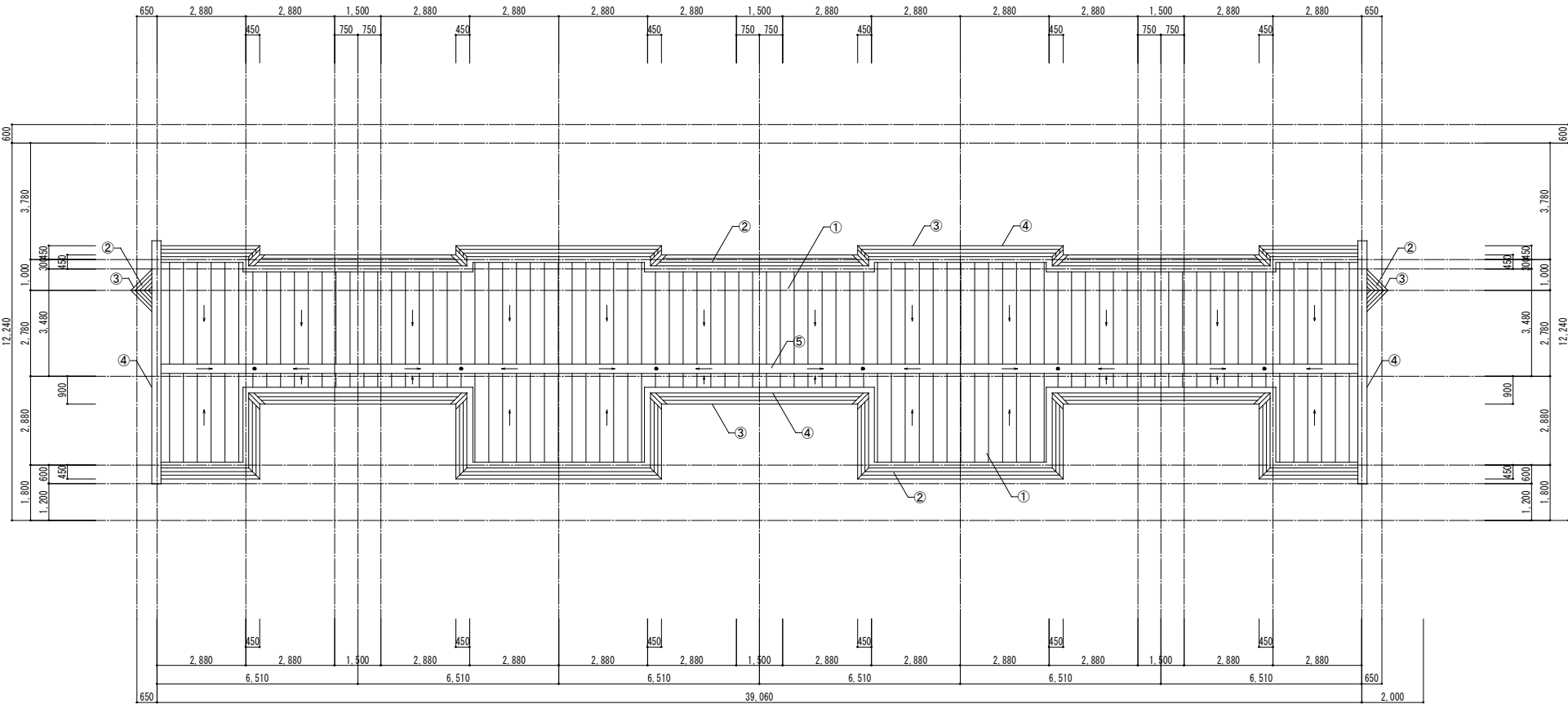
工事名称 県営住宅（松島団地）1号棟屋根外壁等改修工事

設計年月日 R08 - 04

図面名称 3階平面図（改修前、改修後）

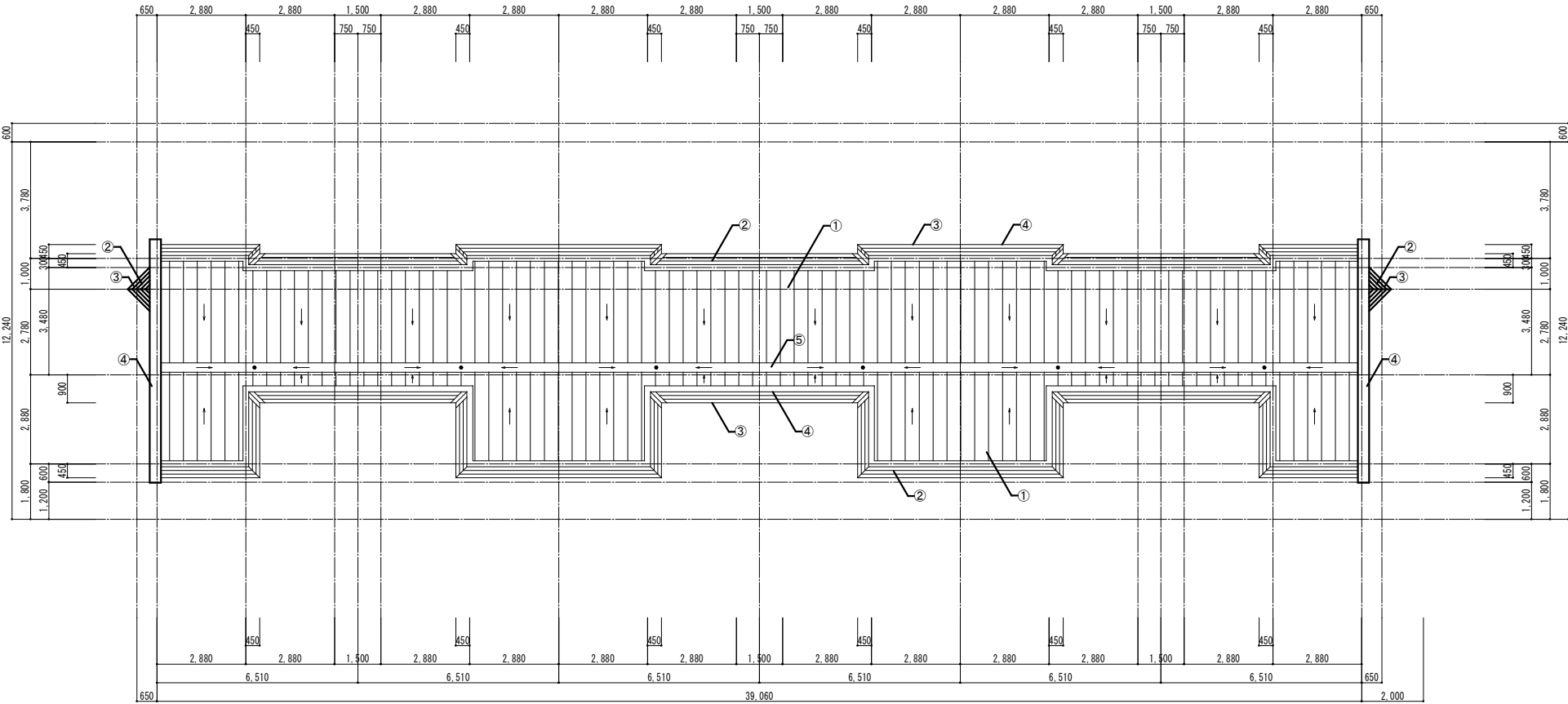
縮尺 A1 1:100
A3 1:200

図面番号 A - 13



屋根伏図 (改修前) S=1:100(A1)
S=1:200(A3)

改修前



屋根伏図 (改修後) S=1:100(A1)
S=1:200(A3)

改修後

■外部仕上表 (改修前)

①	屋根: t12 型枠用ラワン合板、アスファルトルーフィング22kg品、t0.4 着色長尺亜鉛鉄板 立平葺 (シーリング工法)
②	化粧庇: 木組下地、アスファルトルーフィング22kg品、t0.4 着色長尺亜鉛鉄板 横葺【撤去】
③	破風、鼻隠し: t0.4 着色長尺亜鉛鉄板包み【撤去】
④	笠木: t0.4 着色長尺亜鉛鉄板包み【撤去】
⑤	横樋: t37 複合板 (t12 ラワン合板+t25 硬質ウレタンフォーム+防水紙) 下地、t0.4 高純耐酸被覆銅板加工 (完全防水シール) 谷コイル同等品以上【撤去】 ルーフトレン: 高純アクリル系樹脂加工 VUφ75【撤去】

■外部仕上表 (改修後)

①	屋根: 既存水洗い後 (高圧水洗機15MPa程度)、錆止め塗装 (A種、工程C種)、t1.0 改質アスファルトルーフィング、t0.4 カラーガルバリウム鋼板 立平葺き (カバー工法)【新設】
②	化粧庇: 既存撤去後、下地調整の上、t0.4 カラーガルバリウム鋼板 横葺【新設】
③	破風、鼻隠し: 既存撤去後、下地新設の上、t0.4 カラーガルバリウム鋼板包み【新設】
④	笠木: 既存撤去後、下地調整の上、t0.4 カラーガルバリウム鋼板包み【新設】
⑤	横樋: 既存撤去後、t1.0 改質アスファルトルーフィング、t0.4 耐酸被覆銅板加工【新設】 ルーフトレン: 既存撤去後、自在ドレン【新設】

※アンテナ: 移動、再取付

工藤建築設計事務所

一級建築士登録 第 329428 号 工藤 鉄樹

一級建築士事務所 青森県知事登録 第 1648 号
TEL 0172 (88) 8271 FAX 0172 (88) 8272

検印

担当

製図

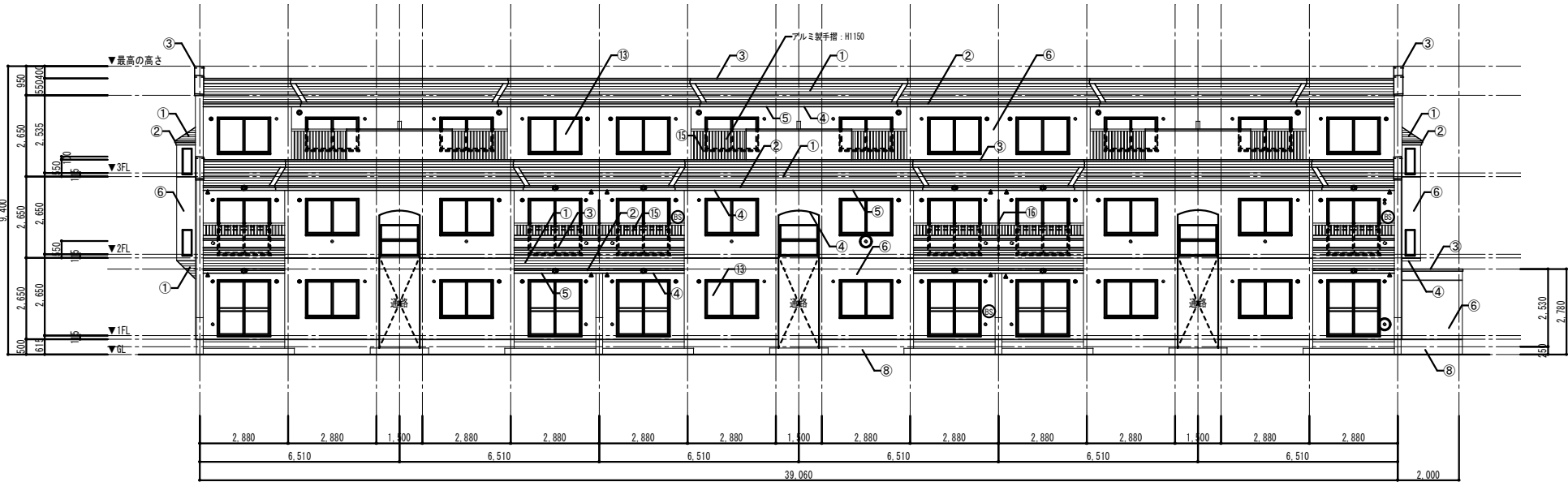
工事名称 県営住宅 (松島団地) 1号棟屋根外壁等改修工事

設計年月日 R08 - 04

図面名称 屋根伏図 (改修前、改修後)

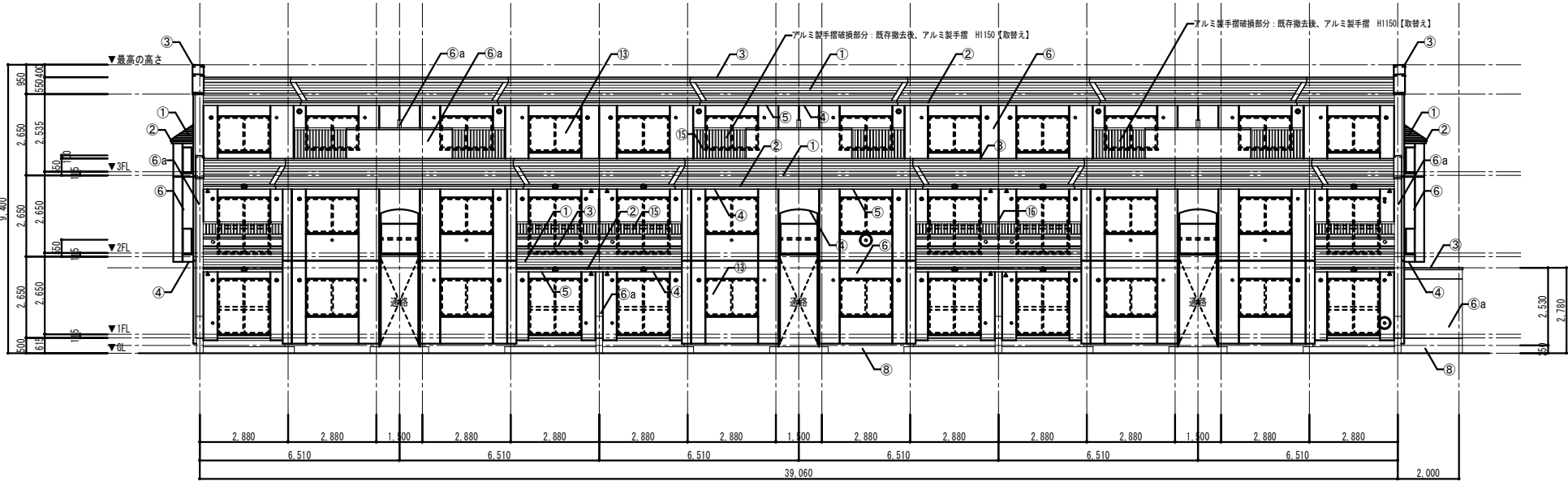
縮尺 A1 1:100
A3 1:200

図面番号 A - 14



南側立面図 (改修前) S=1:100(A1) S=1:200(A3)

改修前



南側立面図 (改修後) S=1:100(A1) S=1:200(A3)

改修後

■外部仕上表 (改修前)

①	化粧底：木組下地、アスファルトルーフィング22kg品、t0.4 着色長尺亜鉛鉄板 横葺【撤去】
②	破風、鼻隠し：t0.4 着色長尺亜鉛鉄板包み【撤去】
③	笠木：t0.4 着色長尺亜鉛鉄板包み【撤去】
④	軒天井（コンクリート面）：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付
⑤	軒天井（化粧底部分）：木組下地、t5 パルセメント板（有孔板）VE【一部撤去】
⑥	外壁：t20 増し打ちコンクリート、コンクリート打放し、外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 目地：ポリサルファイドシーリング 15 (20) x20【撤去】
⑦	外壁（裏面化粧型枠）：特殊化粧型枠、溶剤形シーラー処理下地、覆層塗材E吹付（トップコート仕上） 目地：ポリサルファイドシーリング 15 (20) x20【撤去】
⑧	根廻り：コンクリート打放し
⑨	1Fバルコニー床：コンクリート同時仕上 腰壁：コンクリート打放し H1000 壁：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 配管化粧天井：t5 合板 SOP【撤去】
⑩	2Fバルコニー床：t30 防水モルタル金ゴテ仕上 壁：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 配管化粧天井：t5 合板 SOP【撤去】
⑪	3Fテラス床：アスファルト防水、t40 断熱材（GK同等品以上）、絶縁シート（フェルト22kg品）、 t100 挿入コンクリート 立上り：ラスモルタル金ゴテ 壁：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付
⑫	自転車置場床：コンクリート同時仕上 壁：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 内側天井：t29 複合板打込み（t4 フレキシブルボード+t25 硬質ウレタンフォーム+防水紙）、 外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 外側天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付
⑬	アルミ製建具：見込70
⑭	棟番号：建物両妻側 掘込み着色
⑮	南面バルコニー、テラス手摺：8Lアルミ製手摺
⑯	隔壁：t5 フレキシブルボード VP【撤去】
㊦	BSアンテナ

■特記事項

- — ガス給排気筒
- — FF給排気筒
- — 丸形ガラリ：プラスチック製 φ100、水返し付
- — アルミ製ベントキャップ：丸型フード付ガラリ 防虫網付 φ100
- — アルミ製ベントキャップ：丸型フード付ガラリ 防虫網付 φ150
- — アルミ製ベントキャップ：丸型ガラリ 防虫網付 φ100
- — アルミ製ベントキャップ：丸型ガラリ 防虫網付 φ150
- — 丸形ガラリ、スリーブキャップ：φ100（エアコン使用）
- — 多目的スリーブキャップ：プラスチック製 φ100
- — FF暖房用スリーブキャップ：ステンレス製 φ100
- — 通気孔
- — 破損部分を示す

■外部仕上表 (改修後)

①	化粧底：既存撤去後、下地調整の上、t0.4 カラーガルバリウム鋼板 横葺【新設】
②	破風、鼻隠し：既存撤去後、下地新設の上、t0.4 カラーガルバリウム鋼板包み【新設】
③	笠木：既存撤去後、下地調整の上、t0.4 カラーガルバリウム鋼板包み【新設】
④	軒天井（コンクリート面）：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】
⑤	化粧底部分：既存撤去後、野縁新設の上、t6 無石棉ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】 根廻り：既存撤去後、掘込製図縁【取替え】
⑥	外壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、t65 外断熱複合パネル、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【新設】 シーリング（PU-2）【新設】
⑥a	外壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 既存シーリング撤去後、シーリング（PU-2）【打直し】
⑦	外壁（裏面化粧型枠）：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、 t65 外断熱複合パネル、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【新設】 シーリング（PU-2）【新設】
⑧	根廻り：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、フッ素系浸透性吸水防止塗料【塗替え】
⑨	1Fバルコニー床：＜既存のまま＞ 腰壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、フッ素系浸透性吸水防止塗料【塗替え】 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 配管化粧天井：既存撤去後、t6 無石棉ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】
⑩	2Fバルコニー床：＜既存のまま＞ 立上り：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 配管化粧天井：既存撤去後、t6 無石棉ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】
⑪	3Fテラス床：＜既存のまま＞ 立上り：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、フッ素系浸透性吸水防止塗料【塗替え】 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】
⑫	自転車置場床：＜既存のまま＞ 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 一部 既存水洗い後（デッキブラシ）、t65 外断熱複合パネル、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【新設】 内側天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【新設】 外側天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】
⑬	アルミ製建具：＜既存のまま＞ 一部 外断熱パネル部分：既存水切の上、アルミ製水切【新設】
⑭	棟番号：両妻面：t60 外断熱複合パネルの上、弱溶剤2液ウレタン塗料 2回塗り【新設】
⑮	南面バルコニー、テラス手摺：＜既存のまま＞ 一部 外断熱強りに係る部分は、取外し、再取付（切詰め、ブラケット調整）【調整】
⑯	隔壁：既存撤去後、t5 ケイ酸カルシウム板 EP（アルミ製枠共）【新設】
㊦	BSアンテナ：既存取外し、外部足場へ移設、外壁改修後、既存位置に再取付

■特記事項

- — ガス給排気筒（延長管長さ調整）【取外し、延長、再取付】
- — FF給排気筒（延長管長さ調整）【取外し、延長、再取付】
- — 丸形ガラリ：プラスチック製 φ100、水返し付（延長管長さ調整）【取外し、延長、再取付】
- — アルミ製ベントキャップ：丸型フード付ガラリ 防虫網付 φ100（延長管長さ調整）【取外し、延長、再取付】
- — アルミ製ベントキャップ：丸型フード付ガラリ 防虫網付 φ150（延長管長さ調整）【取外し、延長、再取付】
- — アルミ製ベントキャップ：丸型ガラリ 防虫網付 φ100【取外し、延長、再取付】
- — アルミ製ベントキャップ：丸型ガラリ 防虫網付 φ150【取外し、延長、再取付】
- — 丸形ガラリ、スリーブキャップ：φ100（エアコン使用）（延長管長さ調整）【取外し、延長、再取付】 ※エアコン室外機：移動、再取付
- — 多目的スリーブキャップ：プラスチック製 φ100（延長管長さ調整）【取外し、延長、再取付】
- — FF暖房用スリーブキャップ：ステンレス製 φ100（延長管長さ調整）【取外し、延長、再取付】
- — 破損部分：既存撤去後、ステンレス製FF暖房用スリーブキャップ φ100（延長管長さ調整）【取替え】
- — 通気孔（延長管長さ調整）【取外し、延長、再取付】
- — 破損部分を示す

工藤建築設計事務所

一級建築士登録 第 329428 号 工藤 鉄樹

一級建築士事務所 青森県知事登録 第 1648 号
TEL 0172 (88) 8271 FAX 0172 (88) 8272

検印

担当

製図

工事名称 県営住宅（松島団地）1号棟屋根・外壁等改修工事

設計年月日 R08 - 04

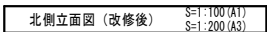
図面名称 立面図-1（改修前、改修後）

縮尺 A1 1:100
A3 1:200

図面番号 A - 15



改修後

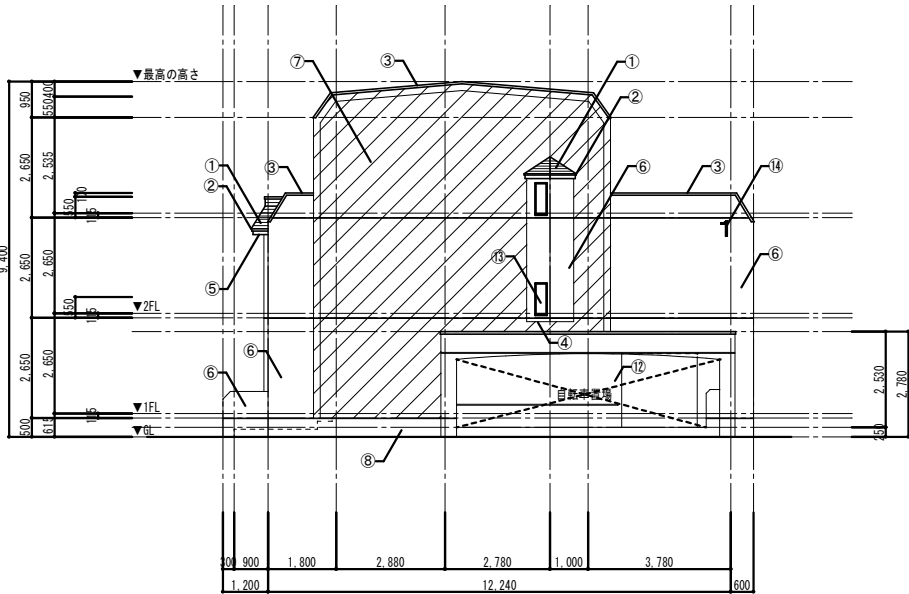


①	化粧庇：木組下地、アスファルトフーリング/22kg品、t0.4 着色長尺亜鉛鉄板 横葺【撤去】
②	破風、鼻隠し：t0.4 着色長尺亜鉛鉄板包み【撤去】
③	笠木：t0.4 着色長尺亜鉛鉄板包み【撤去】
④	軒天井（コンクリート面）：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付
⑤	軒天井（化粧庇部分）：木組下地、t5 パルプセメント板（有孔板）VE【一部撤去】
⑥	外壁：t20 増し打ちコンクリート、コンクリート打放し、外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 目地：ポリサルファイドシーリング 15（20）x20【撤去】
⑦	外壁（素面化粧型枠）：特殊化粧型枠、溶剤形シーラー処理下地、複層塗材E吹付（トップコート仕上） 目地：ポリサルファイドシーリング 15（20）x20【撤去】
⑧	根廻り：コンクリート打放し
⑨	1Fバルコニー床：コンクリート同時仕上 壁：コンクリート打放し H1000 壁：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 配管化粧天井：t5 合板 SOP【撤去】
⑩	2Fバルコニー床：t30 防水モルタル金ゴテ仕上 壁：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 配管化粧天井：t5 合板 SOP【撤去】
⑪	3Fテラス床：アスファルト防水、t40 断熱材（GK同等品以上）、絶縁シート（フェルト22kg品）、 t100 両面コンクリート 立上り：ラスモルタル金ゴテ 壁：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付
⑫	自転車庫重床：コンクリート同時仕上 壁：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 内側天井：t29 複合板打込み（t4 フレキシブルボード+t25 硬質ウレタンフォーム+防水紙）、 外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 外側天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付
⑬	アルミ製建具：見込70
⑭	棟番号：建物両妻側 露込み着色
⑮	南面バルコニー、テラス手摺：BLアルミ製手摺
⑯	隔壁：t5 フレキシブルボード VP【撤去】
⑰	BSアンテナ

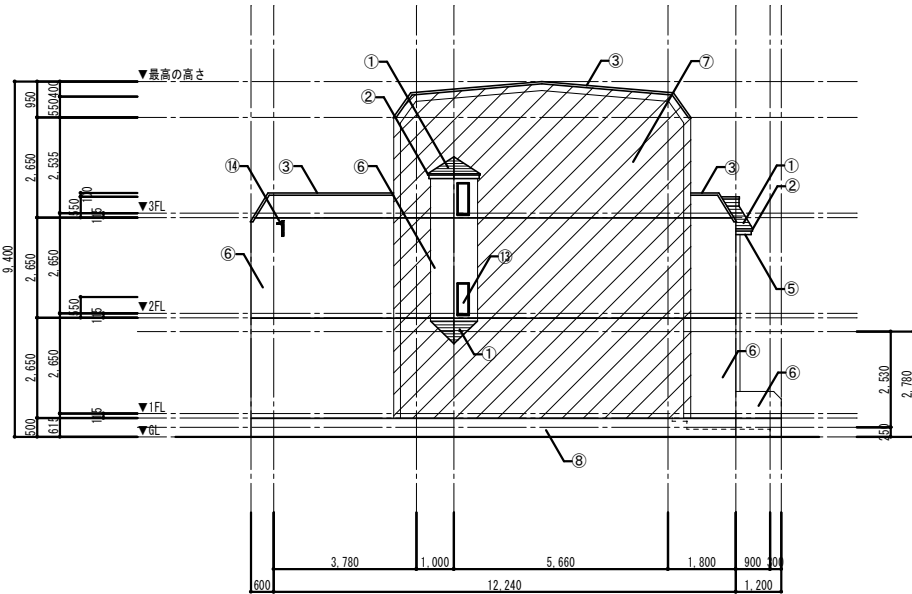
- — ガス給排装置
- — FF給排装置
- — アルミ製ベントキャップ：丸型フード付付方リ 防虫網付 φ100、水返し付
- — アルミ製ベントキャップ：丸型フード付付方リ 防虫網付 φ150
- ▲ — アルミ製ベントキャップ：丸型ガラリ 防虫網付 φ100
- ▲ — アルミ製ベントキャップ：丸型ガラリ 防虫網付 φ150
- — 丸形ガラリ、スリーブキャップ：φ100（エアコン使用）
- — 多目的スリーブキャップ：プラスチック製 φ100
- — FF暖房用スリーブキャップ：ステンレス製 φ100
- — 通気孔
- — 破損部分を示す

①	化粧庇：既存撤去後、下地調整の上、t.0.4 カラーガルバリウム鋼板 横葺【新設】
②	破風、鼻隠し：既存撤去後、下地新設の上、t.0.4 カラーガルバリウム鋼板包み【新設】
③	笠木：既存撤去後、下地調整の上、t.0.4 カラーガルバリウム鋼板包み【新設】
④	軒天井（コンクリート面）：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装遮熱塗材（ローラー塗り）【塗替え】
⑤	化粧底部分：既存撤去後、野縁新設の上、t.6 無石綿ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】 廻縁：既存撤去後、壁・柱に縦縁【取替え】
⑥	外壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、t.65 外断熱複合パネル、防水形外装遮熱塗材（ローラー塗り）【新設】 シーリング（PU-2）【新設】
⑥a	外壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装遮熱塗材（ローラー塗り）【塗替え】 既存シーリング撤去後、シーリング（PU-2）【打直し】
⑦	外壁（妻面化粧板付）：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、 t.65 外断熱複合パネル、防水形外装遮熱塗材（ローラー塗り）【新設】 シーリング（PU-2）【新設】
⑧	根廻り：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、フッ素系浸透性吸水防止塗料【塗替え】
⑨	1Fバルコニー床：<既存のまま> 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、フッ素系浸透性吸水防止塗料【塗替え】 天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装遮熱塗材（ローラー塗り）【塗替え】 天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装遮熱塗材（ローラー塗り）【塗替え】 配管化粧天：既存撤去後、t.6 無石綿ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】
⑩	2Fバルコニー床：<既存のまま> 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装遮熱塗材（ローラー塗り）【塗替え】 天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装遮熱塗材（ローラー塗り）【塗替え】 配管化粧天：既存撤去後、t.6 無石綿ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】
⑪	3Fテラス床：<既存のまま> 立上り：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、フッ素系浸透性吸水防止塗料【塗替え】 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装遮熱塗材（ローラー塗り）【塗替え】
⑫	自転車置庫床：<既存のまま> 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装遮熱塗材（ローラー塗り）【塗替え】 天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、t.65 外断熱複合パネル、防水形外装遮熱塗材（ローラー塗り）【新設】 内側天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、t.65 外断熱複合パネル、防水形外装遮熱塗材（ローラー塗り）【新設】 外側天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装遮熱塗材（ローラー塗り）【塗替え】
⑬	アルミ製建具：<既存のまま> 一部 外断熱パネル部分：既存水切の上、アルミ製水切【新設】
⑭	棟番号：両妻面：t.60 外断熱複合パネルの上、溶剤耐2液ウレタン塗料 2回塗り【新設】
⑮	南面バルコニー、テラス手摺：<既存のまま> 一部 外断熱パネルに係る部分は、取外し、再取付（切詰め、ブラケット調整）【調整】
⑯	隔壁：既存撤去後、t.5 ケイ酸カルシウム板 EP（アルミ製枠付）、新設
㉒	BSアンテナ：既存取外し、外部足場へ移設、外壁改修後、既存位置に再取付

- 方ス給排換気用（延長管長±調整）【取外し、延長、再取付】
- 戸給排換気用（延長管長±調整）【取外し、延長、再取付】
- 丸形ガリリ：プラスチック製 φ100、水通し用（延長管長±調整）【取外し、延長、再取付】
- アルミ製ベントキャップ：丸型付付付付 防虫網付 φ100（延長管長±調整）【取外し、延長、再取付】
- アルミ製ベントキャップ：丸型付付付付付 防虫網付 φ150（延長管長±調整）【取外し、延長、再取付】
- アルミ製ベントキャップ：丸型付付付付付 防虫網付 φ100【取外し、延長、再取付】
- アルミ製ベントキャップ：丸型付付付付付 防虫網付 φ150【取外し、延長、再取付】
- 丸形ガリリ、スリーブキャップ：φ100（エノン使用）（延長管長±調整）【取外し、延長、再取付】 ※エアコン室外機：移動、再取付
- 多目的スリーブキャップ：プラスチック製 φ100（延長管長±調整）【取外し、延長、再取付】
- FF暖房用スリーブキャップ：ステンレス製 φ100（延長管長±調整）【取外し、延長、再取付】
- 破損部分：既存撤去後、ステンレス製FF暖房用スリーブキャップ φ100（延長管長±調整）【取替え】
- 通気孔（延長管長±調整）：丸型付付付付付 防虫網付 φ100【取外し、延長、再取付】
- 破損部分を示す



東側立面図（改修前）
S=1:100(A1)
S=1:200(A3)



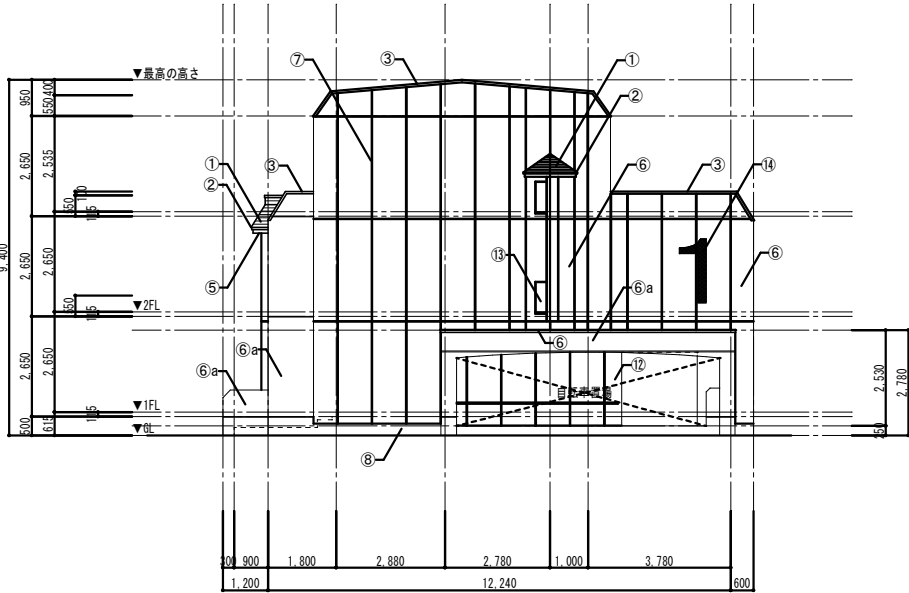
西側立面図（改修前）
S=1:100(A1)
S=1:200(A3)

■外部仕上表（改修前）

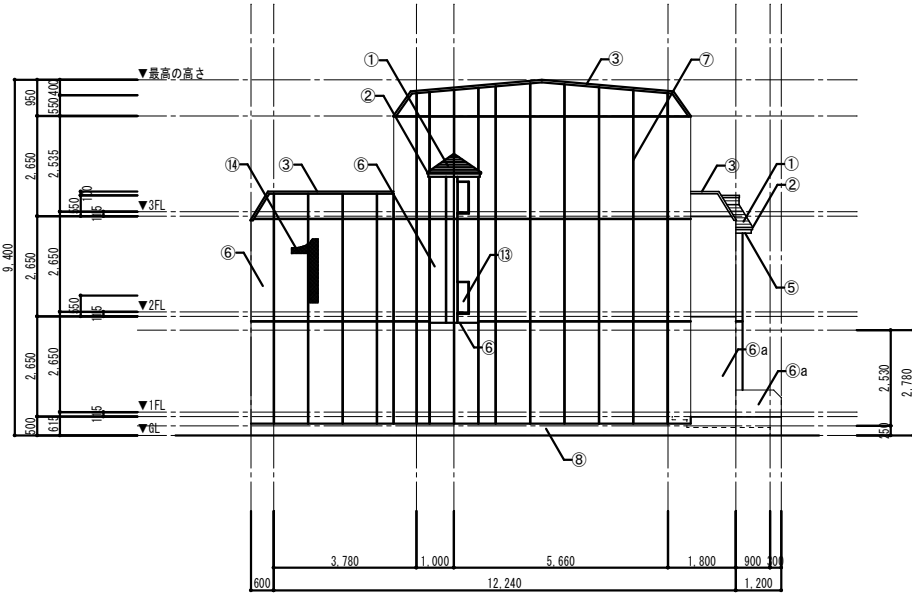
①	化粧応：木組下地、アスファルトーフィング22kg品、t0.4 着色長尺亜鉛鉄板 横葺【撤去】
②	破風、鼻隠し：t0.4 着色長尺亜鉛鉄板包み【撤去】
③	笠木：t0.4 着色長尺亜鉛鉄板包み【撤去】
④	軒天井（コンクリート面）：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付
⑤	軒天井（化粧底部分）：木組下地、t5 ハルプセメント板（有孔板）VE【一部撤去】
⑥	外壁：t20 増し打ちコンクリート、コンクリート打放し、外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 目地：ポリサルファイドシーリング 15（20）x20【撤去】
⑦	外壁（裏面化粧型枠）：特殊化粧型枠、溶剤形シーラー処理下地、複層塗材E吹付（トップコート仕上） 目地：ポリサルファイドシーリング 15（20）x20【撤去】
⑧	根廻り：コンクリート打放し
⑨	1Fバルコニー床：コンクリート同時仕上 壁：コンクリート打放し H1000 窓：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 配管化粧天井：t5 合板 SOP【撤去】
⑩	2Fバルコニー床：t30 防水モルタル金ゴテ仕上 壁：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 配管化粧天井：t5 合板 SOP【撤去】
⑪	3Fテラス床：アスファルト防水、t40 断熱材（9K同等品以上）、絶縁シート（フェルト22kg品）、 t100 弾入コンクリート 立上り：ラスモルタル金ゴテ 壁：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付
⑫	自転車置場床：コンクリート同時仕上 壁：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 内側天井：t29 複合板打込み（t14 フレキシブルボード+t25 硬質ウレタンフォーム+防水紙）、 外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 外側天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付
⑬	アルミ製建具：見込70
⑭	棟番号：建物両妻側 掘込み着色
⑮	南面バルコニー、テラス手摺：BLアルミ製手摺
⑯	隔壁：t5 フレキシブルボード VP【撤去】
㊟	BSアンテナ

改修前

改修後



東側立面図（改修後）
S=1:100(A1)
S=1:200(A3)



西側立面図（改修後）
S=1:100(A1)
S=1:200(A3)

■外部仕上表（改修後）

①	化粧応：既存撤去後、下地調整の上、t0.4 カラーガルバリウム鋼板 横葺【新設】
②	破風、鼻隠し：既存撤去後、下地新設の上、t0.4 カラーガルバリウム鋼板包み【新設】
③	笠木：既存撤去後、下地調整の上、t0.4 カラーガルバリウム鋼板包み【新設】
④	軒天井（コンクリート面）：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】
⑤	化粧底部分：既存撤去後、野縁新設の上、t6 無石綿ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】 側縁：既存撤去後、通じ製通縁【取替え】
⑥	外壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、t65 外断熱複合パネル、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【新設】 シーリング（PU-2）【新設】
⑥a	外壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 既存シーリング撤去後、シーリング（PU-2）【打直し】
⑦	外壁（裏面化粧型枠）：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、 t65 外断熱複合パネル、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【新設】 シーリング（PU-2）【新設】
⑧	根廻り：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、フッ素系浸透性吸水防止塗料【塗替え】
⑨	1Fバルコニー床：＜既存のまま＞ 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、フッ素系浸透性吸水防止塗料【塗替え】 窓：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 配管化粧天井：既存撤去後、t6 無石綿ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】
⑩	2Fバルコニー床：＜既存のまま＞ 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 配管化粧天井：既存撤去後、t6 無石綿ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】
⑪	3Fテラス床：＜既存のまま＞ 立上り：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、フッ素系浸透性吸水防止塗料【塗替え】 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】
⑫	自転車置場床：＜既存のまま＞ 壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 一部：既存水洗い後（デッキブラシ）、t65 外断熱複合パネル、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【新設】 内側天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、t65 外断熱複合パネル、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【新設】 外側天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】
⑬	アルミ製建具：＜既存のまま＞ 一部 外断熱パネル部分：既存水切の上、アルミ製水切【新設】
⑭	棟番号：両妻面：t60 外断熱複合パネルの上、弱溶剤2液ウレタン塗料 2回塗り【新設】
⑮	南面バルコニー、テラス手摺：＜既存のまま＞ 一部 外断熱張りに係る部分は、取外し、再取付（切詰め、ブラケット調整）【調整】
⑯	隔壁：既存撤去後、t5 ケイ酸カルシウム板 EP（アルミ製枠共）【新設】
㊟	BSアンテナ：既存取外し、外部足場へ移設、外壁改修後、既存位置に再取付

工藤建築設計事務所

一級建築士登録 第 329428 号 工藤 鉄樹

一級建築士事務所 青森県知事登録 第 1648 号
TEL 0172 (88) 8271 FAX 0172 (88) 8272

検印

担当

製図

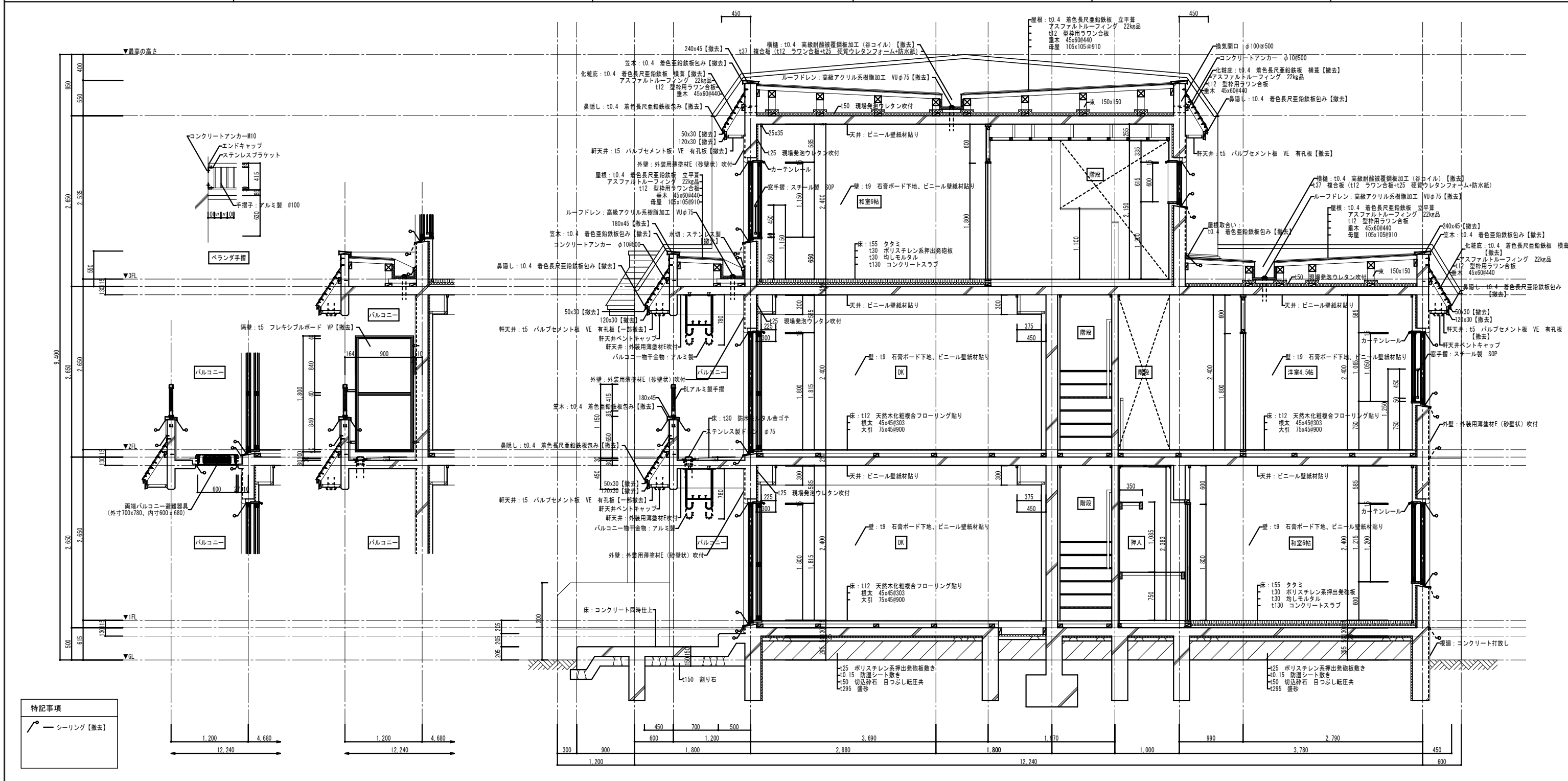
工事名称 県営住宅（松島団地）1号棟屋根・外壁等改修工事

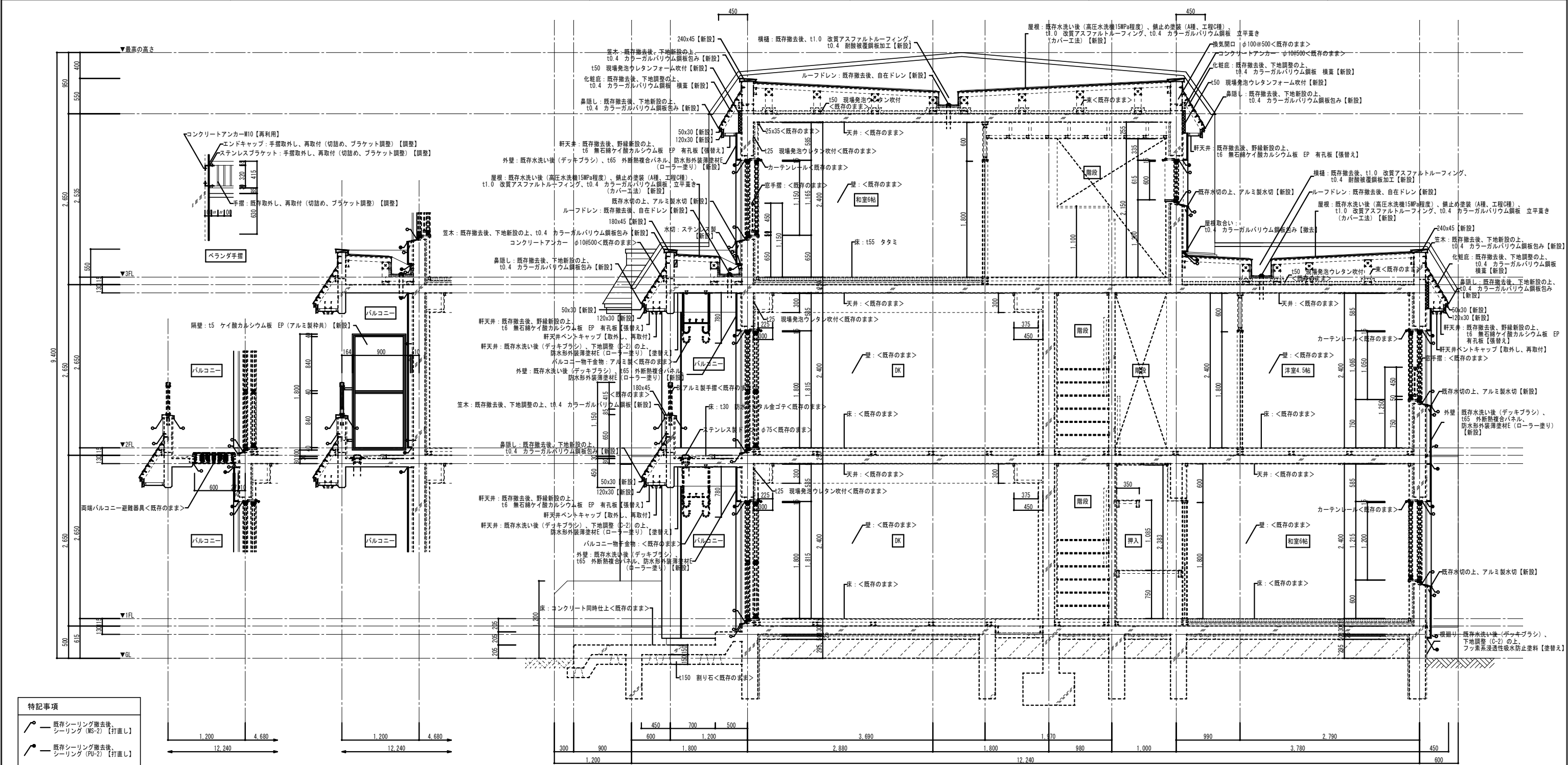
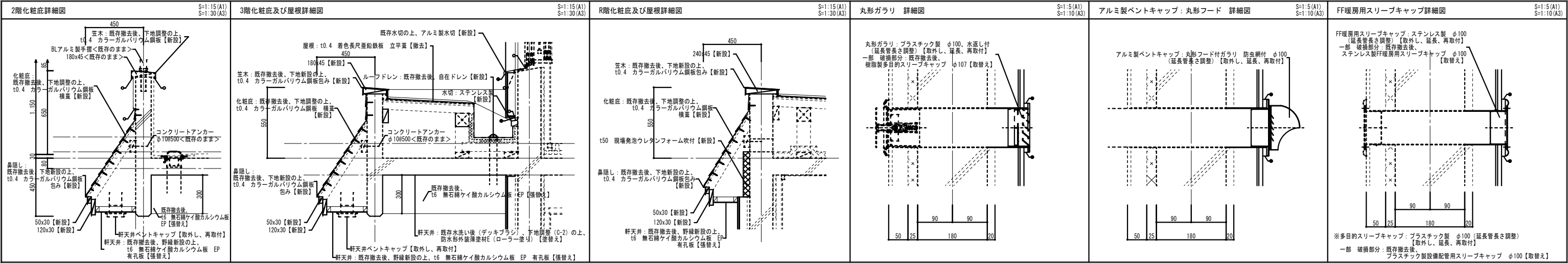
設計年月日 R08 - 04

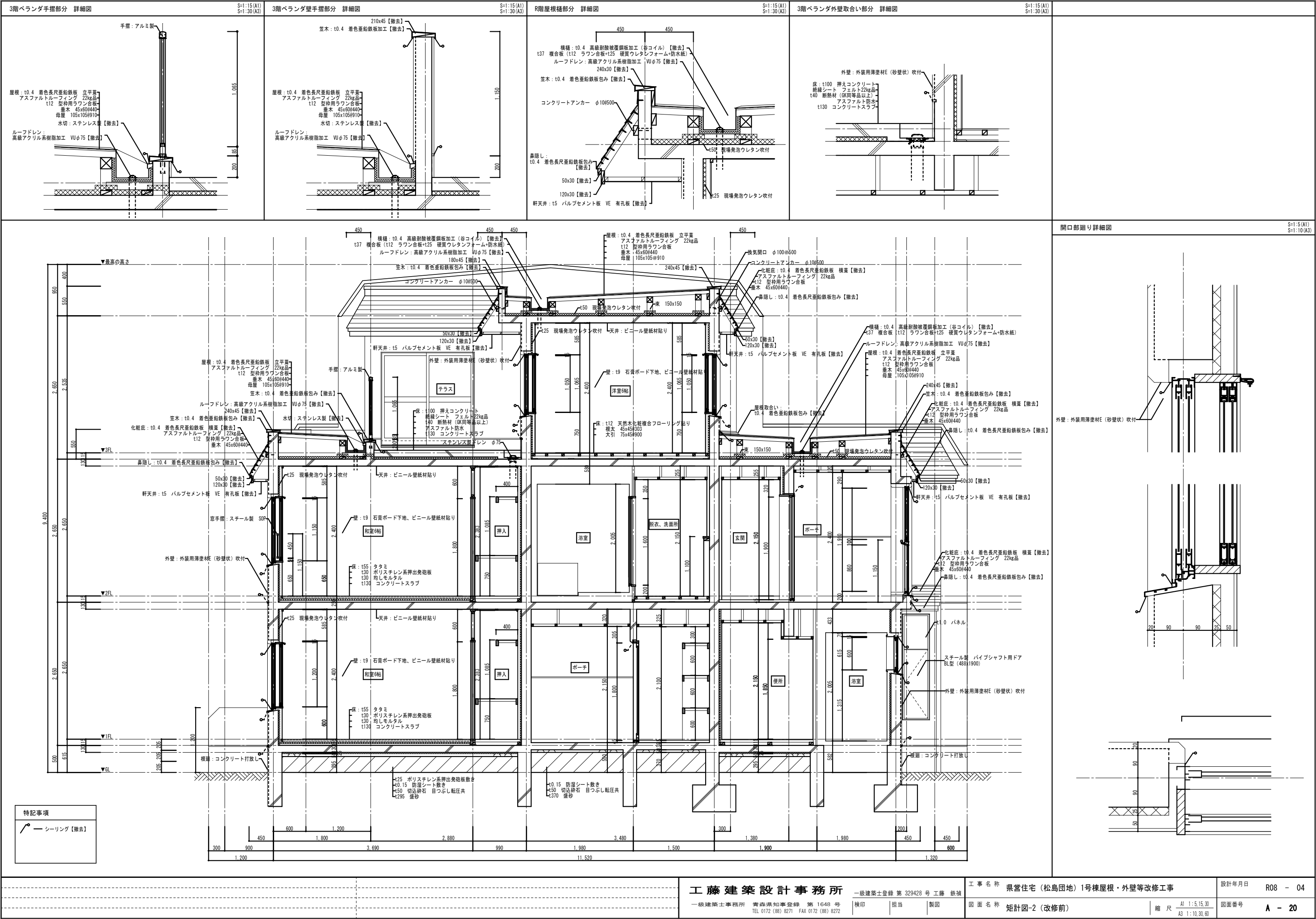
図面名称 立面図-3（改修前、改修後）

縮尺 A1 1:100
A3 1:200

図面番号 A - 17







3階ベランダ手摺部分 詳細図

手摺：既存取外し、再取付
(切詰め、ブラケット調整) 【調整】

屋根：既存水洗い後（高圧水洗機15MPa程度）、
錆止め塗装（A種、工程C種）、
t1.0 改質アスファルトルーフィング、
t0.4 カラーガルバリウム鋼板 立平置き
(カバー工法) 【新設】

水切：ステンレス製 【新設】

ルーフトレン：
既存撤去後、自在ドレン 【新設】

3階ベランダ手摺部分 詳細図

笠木：既存撤去後、下地新設の上、
t0.4 カラーガルバリウム鋼板包み 【新設】

屋根：既存水洗い後（高圧水洗機15MPa程度）、
錆止め塗装（A種、工程C種）、
t1.0 改質アスファルトルーフィング、
t0.4 カラーガルバリウム鋼板 立平置き
(カバー工法) 【新設】

水切：ステンレス製 【新設】

ルーフトレン：
既存撤去後、自在ドレン 【新設】

R階屋根根越部分 詳細図

横樋：既存撤去後、t1.0 改質アスファルトルーフィング、
t0.4 耐酸被覆鋼板加工 【新設】

ルーフトレン：既存撤去後、自在ドレン 【新設】

240x45 【新設】

笠木：既存撤去後、下地新設の上、
t0.4 カラーガルバリウム鋼板包み 【新設】

コンクリートアンカー φ10φ500
<既存のまま>

鼻隠し：既存撤去後、下地新設の上、
t0.4 カラーガルバリウム鋼板包み 【新設】

50x30 【新設】

120x30 【新設】

軒天井：既存撤去後、野縁新設の上、
t6 無石棉ケイ酸カルシウム板 EP 有孔板 【張替え】

現場発泡ウレタンフォーム吹付 【新設】

3階ベランダ外壁取合い部分 詳細図

外壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、
t65 外断熱複合パネル、防水形外装薄塗材E
(ローラー塗り) 【新設】

床：<既存のまま>

棟番号詳細図 【新設】

開口部廻り詳細図

外壁：既存水洗い後（デッキブラシ）、
下地調整（0-2）の上、
防水形外装薄塗材E
(ローラー塗り) 【塗替え】

既存水切の上、
アルミ製水切 【新設】

既存水切の上、アルミ製水切 【新設】

根廻り：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、
フッ素系浸透性吸水防止塗料 【塗替え】

根廻り：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（0-2）の上、
フッ素系浸透性吸水防止塗料 【塗替え】

特記事項

既存シーリング撤去後、
シーリング（MS-2）【打直し】

既存シーリング撤去後、
シーリング（PU-2）【打直し】

工藤建築設計事務所

一級建築士登録 第 329428 号 工藤 鉄雄

一級建築士事務所 青森県知事登録 第 1648 号
TEL 0172 (88) 8271 FAX 0172 (88) 8272

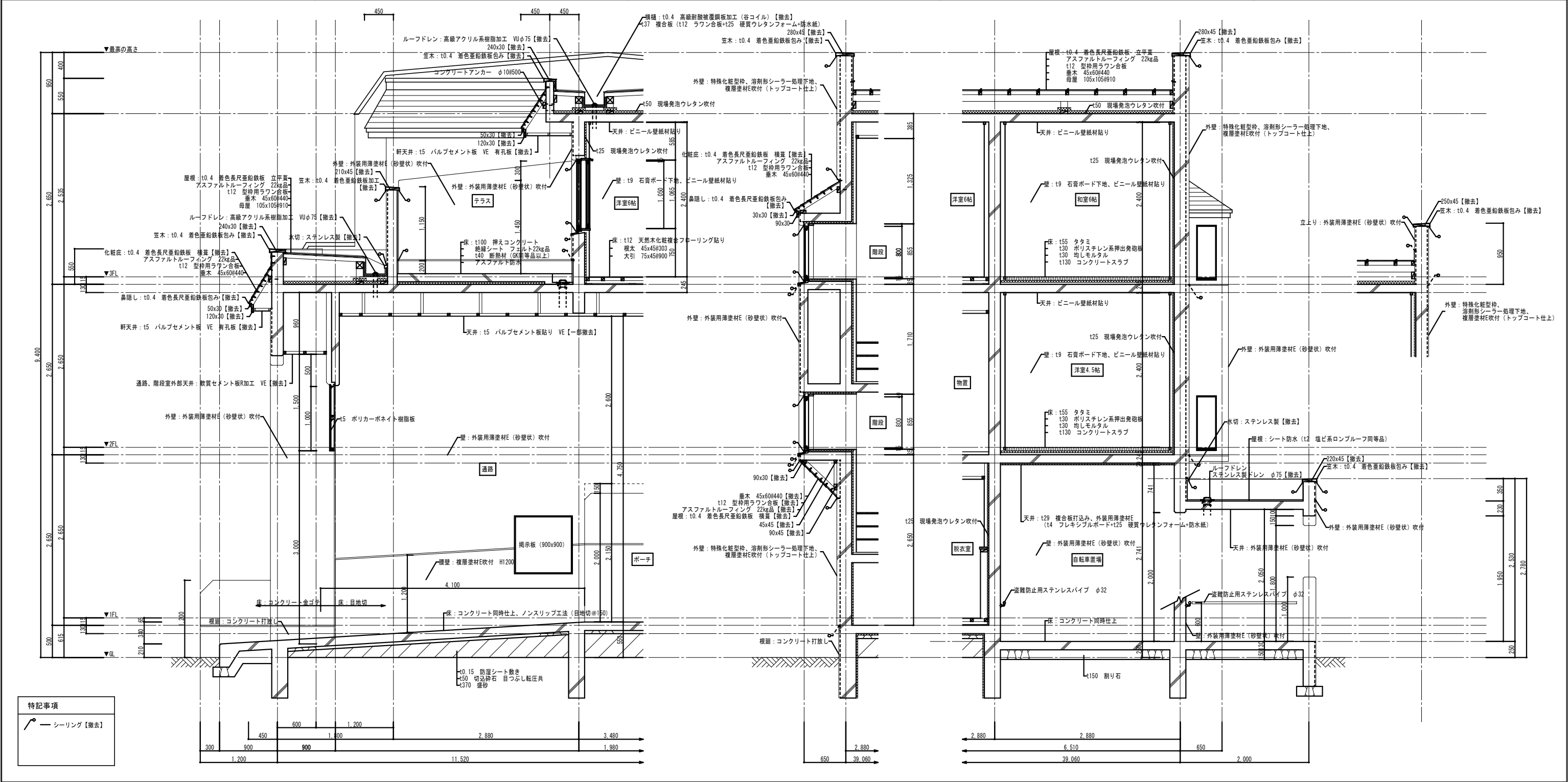
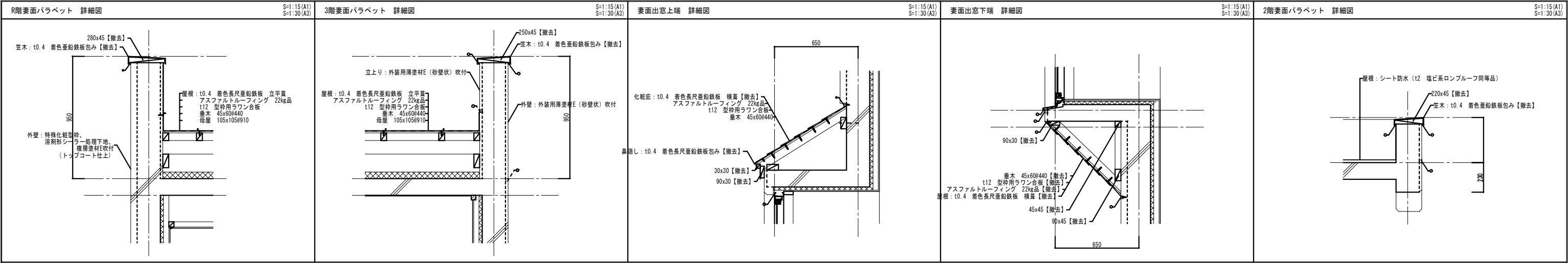
工 事 名 称 県営住宅（松島団地）1号棟屋根・外壁等改修工事

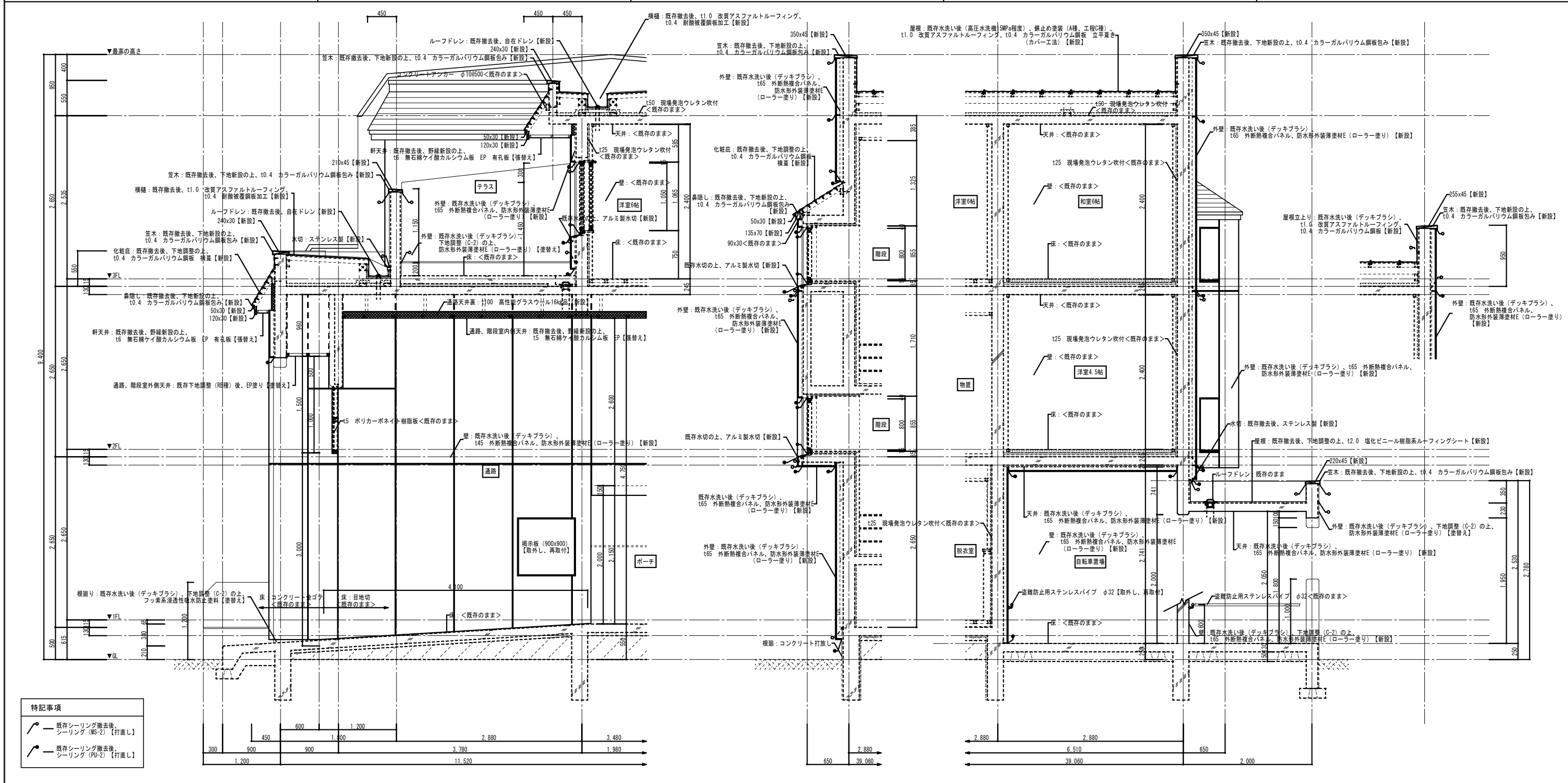
図 面 名 称 矩計図-2（改修後）

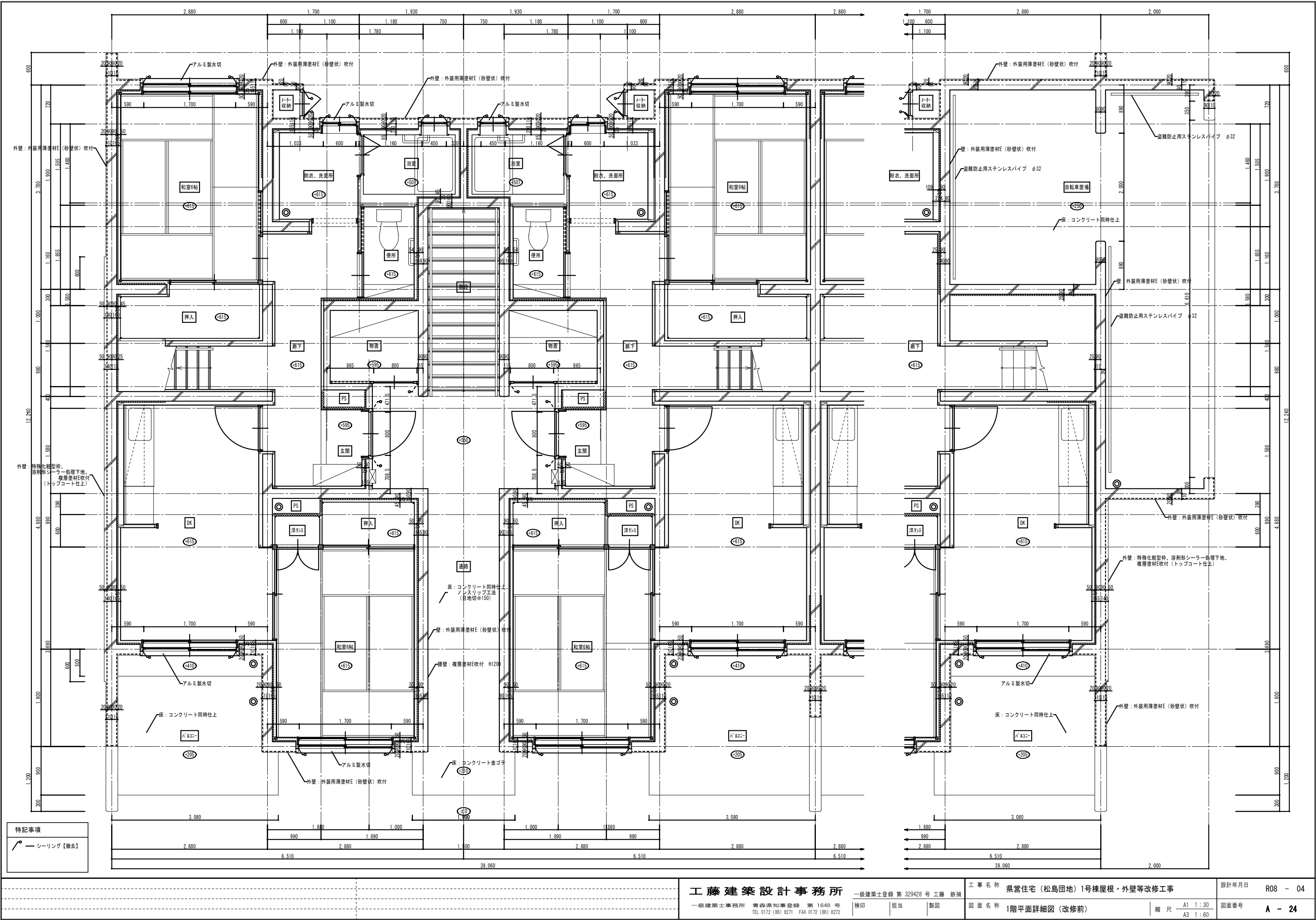
縮 尺 A1 1:5,15.30
A3 1:10,30.60

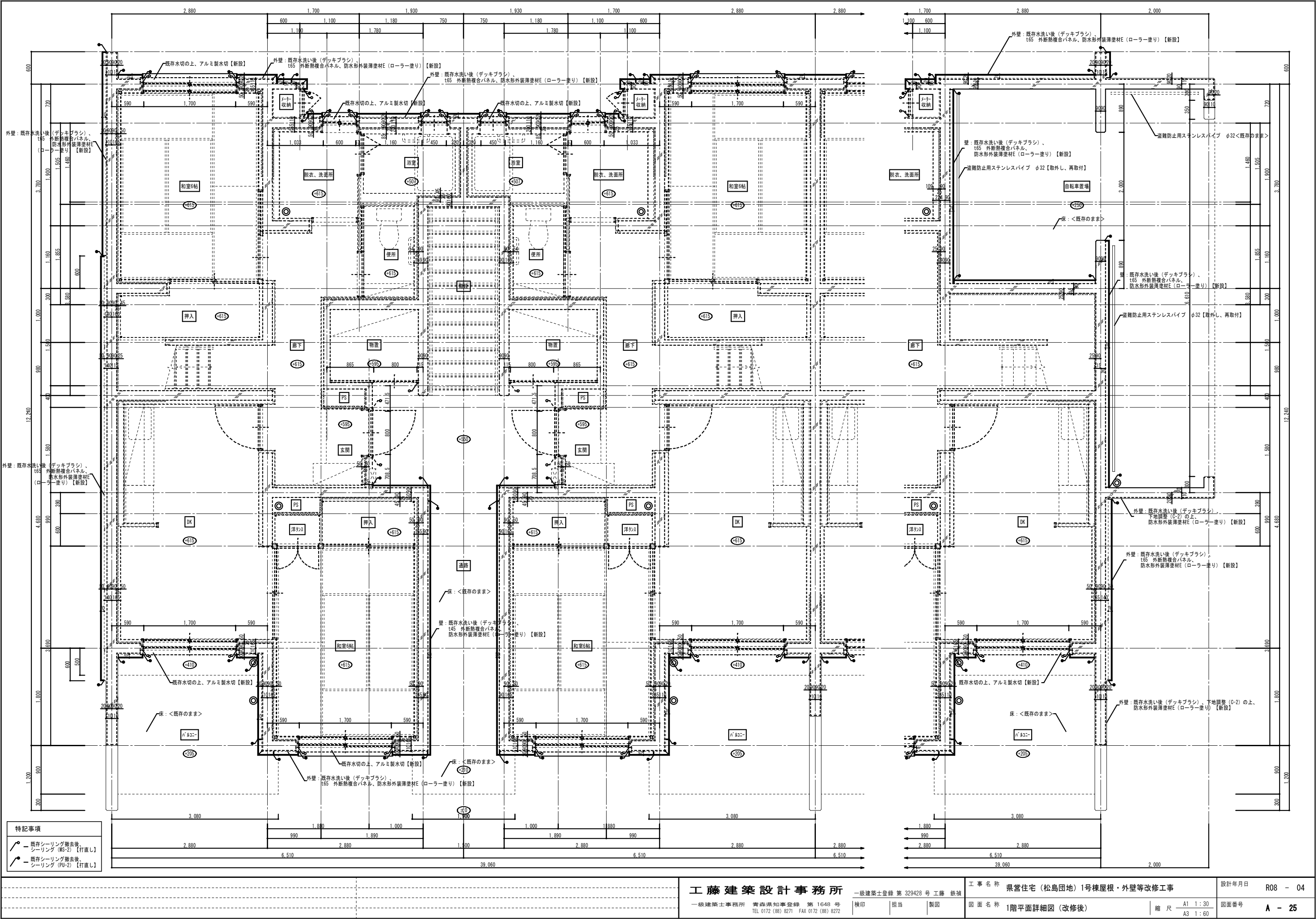
設計年月日 R08 - 04

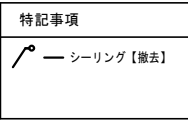
図面番号 A - 21

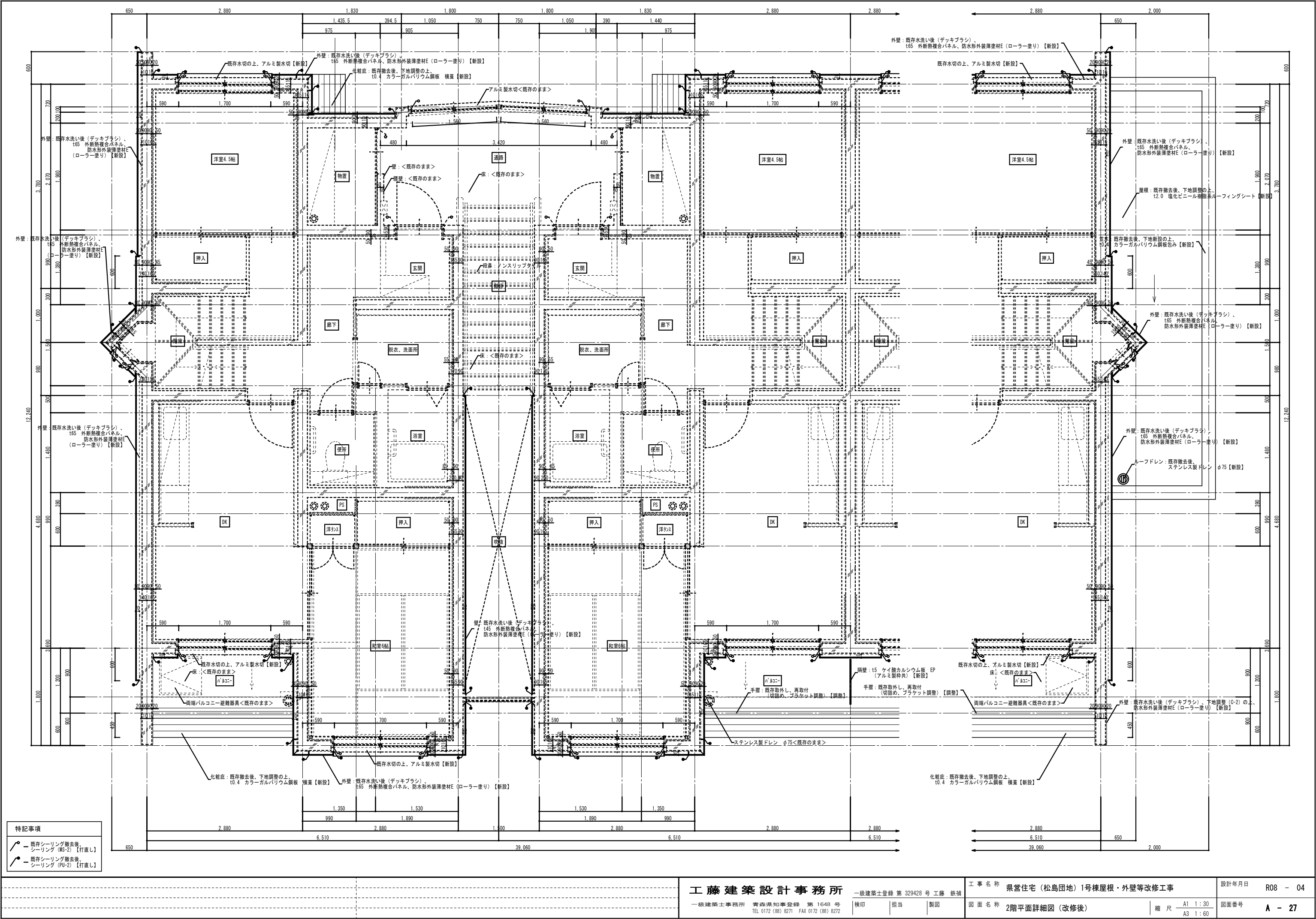


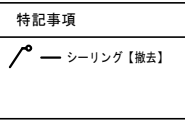


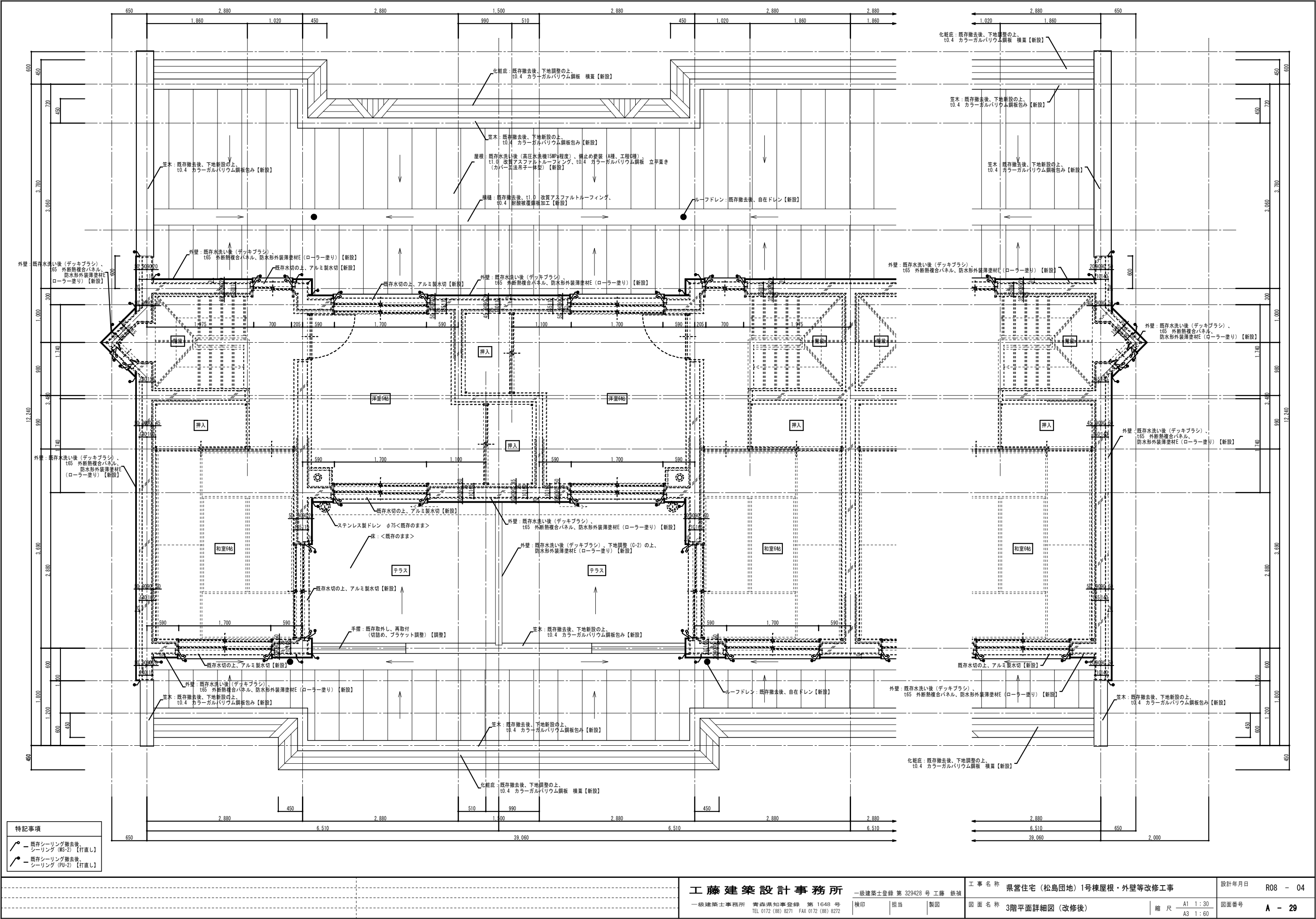


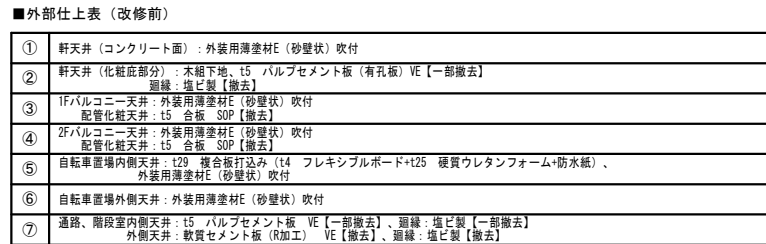






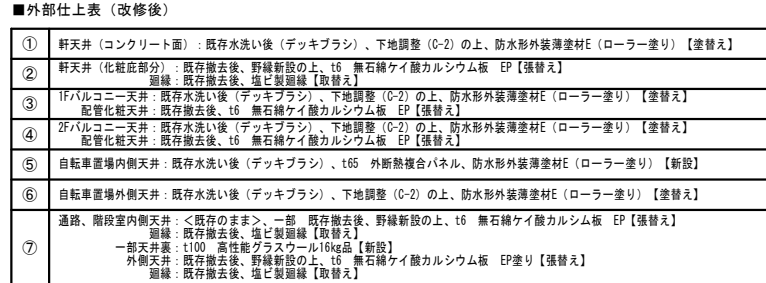


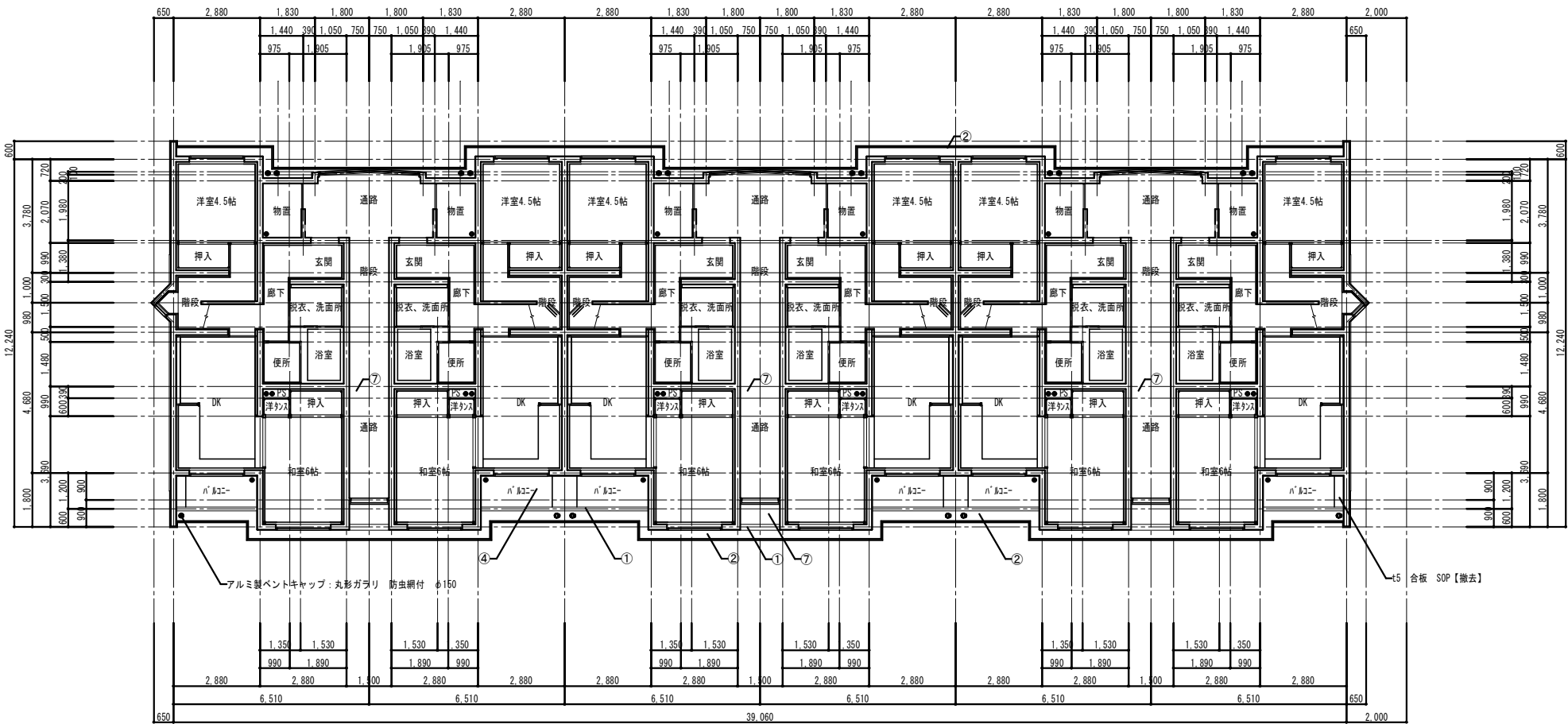




改修後

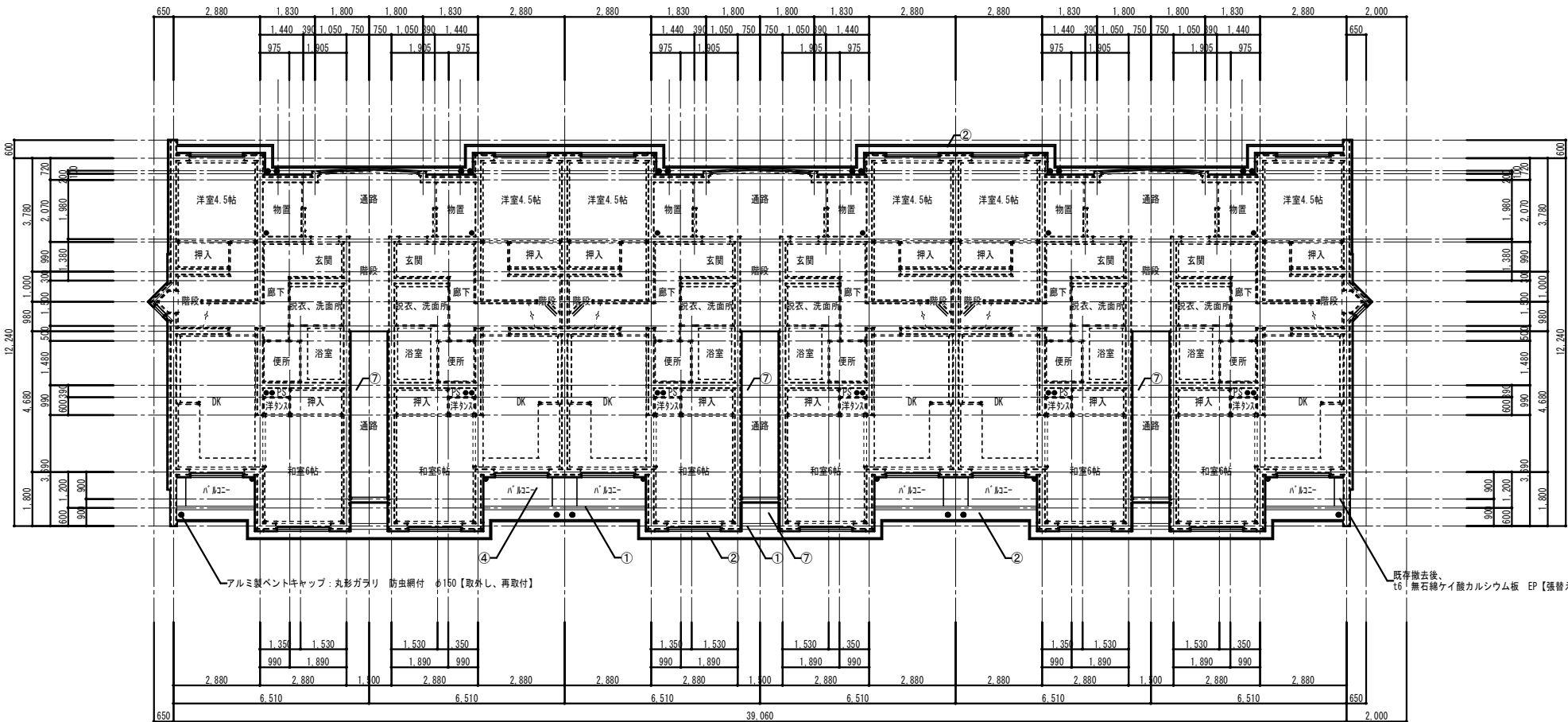
2,880	1,700	1,930	1,930	1,700	2,880	2,880	1,700	1,930	1,930	1,700
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------





2階天井伏図 (改修前) S=1:100(A1)
S=1:200(A3)

改修前



2階天井伏図 (改修後) S=1:100(A1)
S=1:200(A3)

改修後

■外部仕上表 (改修前)

①	軒天井 (コンクリート面) : 外装用薄塗材E (砂壁状) 吹付
②	軒天井 (化粧部分) : 木組下地、t5 ハルセメント板 (有孔板) VE【一部撤去】 廻縁: 塩ビ製【撤去】
③	1Fバルコニー天井: 外装用薄塗材E (砂壁状) 吹付 配管化粧天井: t5 合板 SOP【撤去】
④	2Fバルコニー天井: 外装用薄塗材E (砂壁状) 吹付 配管化粧天井: t5 合板 SOP【撤去】
⑤	自転車置場内側天井: t29 複合板打込み (t4 フレキシブルボード+t25 硬質ウレタンフォーム+防水紙)、 外装用薄塗材E (砂壁状) 吹付
⑥	自転車置場外側天井: 外装用薄塗材E (砂壁状) 吹付
⑦	通路、階段室内側天井: t5 ハルセメント板 VE【一部撤去】、廻縁: 塩ビ製【一部撤去】 外側天井: 軟質セメント板 (R加工) VE【撤去】、廻縁: 塩ビ製【撤去】

■外部仕上表 (改修後)

①	軒天井 (コンクリート面) : 既存水洗い後 (デッキブラシ)、下地調整 (C-2) の上、防水形外装薄塗材E (ローラー塗り) 【塗替え】
②	軒天井 (化粧部分) : 既存撤去後、野縁新設の上、t6 無石棉ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】 廻縁: 既存撤去後、塩ビ製廻縁【取替え】
③	1Fバルコニー天井: 既存水洗い後 (デッキブラシ)、下地調整 (C-2) の上、防水形外装薄塗材E (ローラー塗り) 【塗替え】 配管化粧天井: 既存撤去後、t6 無石棉ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】
④	2Fバルコニー天井: 既存水洗い後 (デッキブラシ)、下地調整 (C-2) の上、防水形外装薄塗材E (ローラー塗り) 【塗替え】 配管化粧天井: 既存撤去後、t6 無石棉ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】
⑤	自転車置場内側天井: 既存水洗い後 (デッキブラシ)、t65 外断熱複合パネル、防水形外装薄塗材E (ローラー塗り) 【新設】
⑥	自転車置場外側天井: 既存水洗い後 (デッキブラシ)、下地調整 (C-2) の上、防水形外装薄塗材E (ローラー塗り) 【塗替え】
⑦	通路、階段室内側天井: <既存のまま>、一部 既存撤去後、野縁新設の上、t6 無石棉ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】 廻縁: 既存撤去後、塩ビ製廻縁【取替え】 一部天井裏: t100 高性能グラスウール16kg品【新設】 外側天井: 既存撤去後、野縁新設の上、t6 無石棉ケイ酸カルシウム板 EP塗り【張替え】 廻縁: 既存撤去後、塩ビ製廻縁【取替え】

工藤建築設計事務所

一級建築士登録 第 329428 号 工藤 鉄樹

一級建築士事務所 青森県知事登録 第 1648 号
TEL 0172 (88) 8271 FAX 0172 (88) 8272

検印

担当

製図

工事名称 県営住宅 (松島団地) 1号棟屋根・外壁等改修工事

設計年月日 R08 - 04

図面名称 2階天井伏図 (改修前、改修後)

縮尺 A1 1:100
A3 1:200

図面番号 A - 31

改修前

改修後

3階天井伏図（改修前）

S=1:100(A1)
S=1:200(A3)

3階天井伏図（改修後）

S=1:100(A1)
S=1:200(A3)

■外部仕上表（改修前）

①	軒天井（コンクリート面）：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付
②	軒天井（化粧庇部分）：木組下地、t5 バルブセメント板（有孔板）VE【一部撤去】 廻縁：塩ビ製【撤去】
③	1Fバルコニー天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 配管化粧天井：t5 合板 SOP【撤去】
④	2Fバルコニー天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付 配管化粧天井：t5 合板 SOP【撤去】
⑤	自転車置場内側天井：t29 複合板打込み t14 フレキシブルボード+t25 硬質ウレタンフォーム+防水紙）、 外装用薄塗材E（砂壁状）吹付
⑥	自転車置場外側天井：外装用薄塗材E（砂壁状）吹付
⑦	通路、階段室内側天井：t5 バルブセメント板 VE【一部撤去】、廻縁：塩ビ製【一部撤去】 外側天井：軟質セメント板（R加工） VE【撤去】、廻縁：塩ビ製【撤去】

■外部仕上表（改修後）

①	軒天井（コンクリート面）：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】
②	軒天井（化粧庇部分）：既存撤去後、野縁新設の上、t6 無石棉ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】 廻縁：既存撤去後、塩ビ製廻縁【取替え】
③	1Fバルコニー天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 配管化粧天井：既存撤去後、t6 無石棉ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】
④	2Fバルコニー天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】 配管化粧天井：既存撤去後、t6 無石棉ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】
⑤	自転車置場内側天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、t65 外断熱複合パネル、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【新設】
⑥	自転車置場外側天井：既存水洗い後（デッキブラシ）、下地調整（C-2）の上、防水形外装薄塗材E（ローラー塗り）【塗替え】
⑦	通路、階段室内側天井：＜既存のまま＞、一部 既存撤去後、野縁新設の上、t6 無石棉ケイ酸カルシウム板 EP【張替え】 廻縁：既存撤去後、塩ビ製廻縁【取替え】 一部天井裏：t100 高性能グラスウール16kg品【新設】 外側天井：既存撤去後、野縁新設の上、t6 無石棉ケイ酸カルシウム板 EP塗り【張替え】 廻縁：既存撤去後、塩ビ製廻縁【取替え】

工藤建築設計事務所

一級建築士登録 第 329428 号 工藤 鉄樹

一級建築士事務所 青森県知事登録 第 1648 号
TEL 0172 (88) 8271 FAX 0172 (88) 8272

検印

担当

製図

工事名称 県営住宅（松島団地）1号棟屋根・外壁等改修工事

設計年月日 R08 - 04

図面名称 3階天井伏図（改修前、改修後）

縮尺 A1 1:100
A3 1:200

図面番号 A - 32

章 項 目		特 記 事 項		雷 電 保 護 設 備		情 報 表 示 ・ 拡 声 そ の 他 通 信 設 備		構 内 配 電 線 路				
一般共通事項	●本受電後の基本料金	○ 計上する（想定契約電力 kw、想定期間 ヶ月間） ● 計上しない		○保護レベル ○受雷部 ○避雷導線 ○接地極	○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ ○ 突針 ○ 水平導体 ○ メッシュ導体 ○ 構造体利用（ ） ○ 建築構造体利用 ○ 引下げ導線 ○ 建築構造体利用 ○ 接地極埋設	○ローテーション アウトレット ○保安器用接地	○一般電話用 個（○ 納入する ○ 取付ける） ○ 銅合金製 ○ アルミ製 ○ 本工事 ○ 別途工事	○工事範囲 ○電気方式	○管路 ○配線 ○機器類 高圧：三相 3線式 6kV 低圧：三相 3線式 200V 低圧： 相 線式 V			
	●耐震措置	地域係数 ●1.0 ○1.9						○配管路（材質）		○ FLP ○BP ○FP ○PE ○GLP ○ULT ○G		
	○保温、結露防止	外部に面する壁、天井で建築工事でFP版（スタイロフォーム等）打込み箇所に取り付ける位置ボックスなどは保温、結露防止処理を行う。						○敷設方法		○ 地中埋設式 ○ 架空線式		
	○呼び線	長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のEM-IE電線を挿入する。						○標識シートの埋設		○ 低圧 ○ 高圧 ○ 特別高圧		
	○再使用機材・養生	○ 指定機材（ ） ○ 特別清掃（ ）						○柱上機器		○ 高圧負荷開閉器：○ ○ ○ 避雷器： ○ ○ 高圧カットアウト、碍子等： ○		
通 信 事 項	○環境に配慮した電線	LAN用ツイストペアケーブルは、下記による。						○高压ケーブルの端末処理	屋外側：○ 一般用 ○ 耐塩用			
		記 号		仕 様								
		（E1-UTP-F）		305500 耐燃性E1（UTP-F）（LAN用）（Cat.7）								
		（E2-UTP-F）		耐燃性E2（UTP-F）（E1-150、UTP-F）（E2-150-240）（E2-240）								
		（E3-UTP-F）		耐燃性E3（UTP-F）（E1-150、UTP-F）（E2-150-240）（E2-240）								
	○はつり		既存コンクリートの床・壁の配管貫通部等の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。					○外灯設備	○ 定格電圧： V W ○ ボール内には、配線用遮断器（トリップ機構無し）を設ける。			
	●キュービクル、分電盤、制御盤等	キュービネットの仕上げ： ● 製造者の標準色仕上げとする。 ○ 下記部位に取り付けるものは、指定色仕上げとし、それ以外は製造者の標準色仕上げとする。 ○ 屋外 ○ 居室（ ）		○電気方式 高圧：三相 3線式 6kV 低圧：三相 3線式 200V 低圧：単相 3線式 100V/200V	○配電盤 ○ 屋内用 ○ 屋外用（材質（●銅板 ○ ステンレス）） ○ キュービクル式配電盤 ○ 高压スイッチギア	○主遮断装置 ○ 限流ヒューズ及び高圧負荷開閉器（PF-S） ○ 高压交流遮断器（CB） 定格遮断電流 kA以上	○設備容量 変圧器総容量： kVA ○ 詳細図示	○変圧器 ○ 油入（● 屋外キュービクル ○ ） ○ モールド（○ ）	○進相用コンデンサ ○ 高圧 ○ 低圧	○自動力率制御装置 ○ 無効電力検出方式 ○ 力率検出方式		
	●屋外部の支持金具等	屋外に設置する機器付属金具・ボルトナット類及び外壁等への取付用配管支持金具は、溶融亜鉛めっき製またはステンレス製とする。										
電 灯 設 備	●電気方式	幹線：単相 線式 V ● 詳細図示 分岐：単相 2線式 100V 分岐：単相 線式 V		○直流電源装置	○ 非常照明器具電源・受変電設備制御電源共用 ○ 非常照明器具専用 ○ 受変電設備専用	○蓄電池	○ 鉛蓄電池（○ HS ○ MSE ○ ） ○ アルカリ蓄電池（○ AH ○ AMH ○ AHH ○ ） ○ リチウムイオン電池（○ ）	○交流無停電電源装置（PS） 給電方式：○ 常時インバータ給電方式 ○ ラインインタラクティブ方式 ○ 常時商用給電方式 方式：○ 単相2線 ○ 単相3線 ○ 三相3線 電圧：○ 100V ○ 200/100V ○ 200V 容量： kVA 補償時間： 分以上 電解液処理： 盤類据付方法：	○監視カメラ設備 ○駐車場管制設備 ○防犯・入退室管理設備	○テレビ共同受信設備 ○監視カメラ設備 ○駐車場管制設備 ○防犯・入退室管理設備	○テレビアンテナ：○NHK- ○BS1A- ○BS1B- ○ 地上波アンテナマスト： ○ 壁面取付形 ○ 自立形 ○ BS-CS用アンテナマスト： ○ 壁面取付形 ○ 自立形 ○ 工事着手前アンテナの設置予定位置における電界強度等の調査測定をし、受信の可否を判定した報告書を提出する。	○白黒方式 ○ カラー方式 ○ ネットワーク接続方式 ○ 専用回線方式
	○連続調光形LEDとする室名等	室名（ ）										
	○誘導灯	○ 電池内蔵形 ○ 電池別置形										
	○非常用照明器具	○ 電池内蔵形 ○ 電池別置形										
	○ハイテンションアウトレット	○ 飛び出し形 ○ 外部固定形 ○ 銅合金形 ○ アルミ製										
動力設備	○電気方式	幹線：三相 3線式 200V ○ 詳細図示 分岐：三相 3線式 200V		○形式 ○簡易形 ○ キュービクル式 ○ オープン形	○発電機 電気方式：三相3線式 50Hz 電圧： V 定格出力： kVA	○原動機 形式：○ ディーゼル ○ ガスタービン ○ マイクロガスタービン ○ ガスエンジン 定格出力： kW(PS) 以上 定格出力： kVA 方式等：始動方式 ○ 電気方式 ○ 空気式 冷却方式 ○ ラジエータ式 ○ 水冷循環式 冷却水 ○ 不凍液を混合した水道水 ○ 水道水	○排気系統配管 断熱材：○ ロックウール ○ 厚さ等：○ 15mm ○	○燃料 種類：○ 軽油 ○ 灯油 ○ A重油 ○ 燃料ガス（○ 燃料小出槽 リットル） 主貯油槽（地下）：○ なし ○ あり（○ 別途 ○ 本工事）	○太陽光発電装置 太陽電池アレイ公称電力： kW パワーコンディショナ 電気方式： 相 線式 交流出力電圧： V 定格出力： kW	○監視制御対象設備 ○監視操作装置 ○監視制御装置	○動力設備 ○ 受変電設備 ○ 自家発電設備 ○ 火災報知設備	
	○警報盤	○ 壁掛式（電源装置 内蔵 ○ 別置）										
	○電磁開閉器用押釦	○ 埋込運用形配線器具 ○										
	○機器への接続	電動機等への接続は本工事とする。										
	○電動機等の接地	図示以外は金属管接地とする。										
	○総合動作試験	○ 無 ○ 有（ ）										
電力設備	○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V		○形式 ○簡易形 ○ キュービクル式 ○ オープン形	○発電機 電気方式：三相3線式 50Hz 電圧： V 定格出力： kVA	○原動機 形式：○ ディーゼル ○ ガスタービン ○ マイクロガスタービン ○ ガスエンジン 定格出力： kW(PS) 以上 定格出力： kVA 方式等：始動方式 ○ 電気方式 ○ 空気式 冷却方式 ○ ラジエータ式 ○ 水冷循環式 冷却水 ○ 不凍液を混合した水道水 ○ 水道水	○排気系統配管 断熱材：○ ロックウール ○ 厚さ等：○ 15mm ○	○燃料 種類：○ 軽油 ○ 灯油 ○ A重油 ○ 燃料ガス（○ 燃料小出槽 リットル） 主貯油槽（地下）：○ なし ○ あり（○ 別途 ○ 本工事）	○太陽光発電装置 太陽電池アレイ公称電力： kW パワーコンディショナ 電気方式： 相 線式 交流出力電圧： V 定格出力： kW	○監視制御対象設備 ○監視操作装置 ○監視制御装置	○動力設備 ○ 受変電設備 ○ 自家発電設備 ○ 火災報知設備	
	○発熱線	○ 第2種 ○ 第4種										
	○施工場所及び面積	○ 表玄関ポーチ 約 m ² ○ 約 m ² ○ 約 m ²										
		○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V									
		○発熱線	○ 第2種 ○ 第4種									
電力設備	○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V		○形式 ○簡易形 ○ キュービクル式 ○ オープン形	○発電機 電気方式：三相3線式 50Hz 電圧： V 定格出力： kVA	○原動機 形式：○ ディーゼル ○ ガスタービン ○ マイクロガスタービン ○ ガスエンジン 定格出力： kW(PS) 以上 定格出力： kVA 方式等：始動方式 ○ 電気方式 ○ 空気式 冷却方式 ○ ラジエータ式 ○ 水冷循環式 冷却水 ○ 不凍液を混合した水道水 ○ 水道水	○排気系統配管 断熱材：○ ロックウール ○ 厚さ等：○ 15mm ○	○燃料 種類：○ 軽油 ○ 灯油 ○ A重油 ○ 燃料ガス（○ 燃料小出槽 リットル） 主貯油槽（地下）：○ なし ○ あり（○ 別途 ○ 本工事）	○太陽光発電装置 太陽電池アレイ公称電力： kW パワーコンディショナ 電気方式： 相 線式 交流出力電圧： V 定格出力： kW	○監視制御対象設備 ○監視操作装置 ○監視制御装置	○動力設備 ○ 受変電設備 ○ 自家発電設備 ○ 火災報知設備	
	○発熱線	○ 第2種 ○ 第4種										
	○施工場所及び面積	○ 表玄関ポーチ 約 m ² ○ 約 m ² ○ 約 m ²										
		○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V									
		○発熱線	○ 第2種 ○ 第4種									
電力設備	○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V		○形式 ○簡易形 ○ キュービクル式 ○ オープン形	○発電機 電気方式：三相3線式 50Hz 電圧： V 定格出力： kVA	○原動機 形式：○ ディーゼル ○ ガスタービン ○ マイクロガスタービン ○ ガスエンジン 定格出力： kW(PS) 以上 定格出力： kVA 方式等：始動方式 ○ 電気方式 ○ 空気式 冷却方式 ○ ラジエータ式 ○ 水冷循環式 冷却水 ○ 不凍液を混合した水道水 ○ 水道水	○排気系統配管 断熱材：○ ロックウール ○ 厚さ等：○ 15mm ○	○燃料 種類：○ 軽油 ○ 灯油 ○ A重油 ○ 燃料ガス（○ 燃料小出槽 リットル） 主貯油槽（地下）：○ なし ○ あり（○ 別途 ○ 本工事）	○太陽光発電装置 太陽電池アレイ公称電力： kW パワーコンディショナ 電気方式： 相 線式 交流出力電圧： V 定格出力： kW	○監視制御対象設備 ○監視操作装置 ○監視制御装置	○動力設備 ○ 受変電設備 ○ 自家発電設備 ○ 火災報知設備	
	○発熱線	○ 第2種 ○ 第4種										
	○施工場所及び面積	○ 表玄関ポーチ 約 m ² ○ 約 m ² ○ 約 m ²										
		○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V									
		○発熱線	○ 第2種 ○ 第4種									
電力設備	○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V		○形式 ○簡易形 ○ キュービクル式 ○ オープン形	○発電機 電気方式：三相3線式 50Hz 電圧： V 定格出力： kVA	○原動機 形式：○ ディーゼル ○ ガスタービン ○ マイクロガスタービン ○ ガスエンジン 定格出力： kW(PS) 以上 定格出力： kVA 方式等：始動方式 ○ 電気方式 ○ 空気式 冷却方式 ○ ラジエータ式 ○ 水冷循環式 冷却水 ○ 不凍液を混合した水道水 ○ 水道水	○排気系統配管 断熱材：○ ロックウール ○ 厚さ等：○ 15mm ○	○燃料 種類：○ 軽油 ○ 灯油 ○ A重油 ○ 燃料ガス（○ 燃料小出槽 リットル） 主貯油槽（地下）：○ なし ○ あり（○ 別途 ○ 本工事）	○太陽光発電装置 太陽電池アレイ公称電力： kW パワーコンディショナ 電気方式： 相 線式 交流出力電圧： V 定格出力： kW	○監視制御対象設備 ○監視操作装置 ○監視制御装置	○動力設備 ○ 受変電設備 ○ 自家発電設備 ○ 火災報知設備	
	○発熱線	○ 第2種 ○ 第4種										
	○施工場所及び面積	○ 表玄関ポーチ 約 m ² ○ 約 m ² ○ 約 m ²										
		○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V									
		○発熱線	○ 第2種 ○ 第4種									
電力設備	○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V		○形式 ○簡易形 ○ キュービクル式 ○ オープン形	○発電機 電気方式：三相3線式 50Hz 電圧： V 定格出力： kVA	○原動機 形式：○ ディーゼル ○ ガスタービン ○ マイクロガスタービン ○ ガスエンジン 定格出力： kW(PS) 以上 定格出力： kVA 方式等：始動方式 ○ 電気方式 ○ 空気式 冷却方式 ○ ラジエータ式 ○ 水冷循環式 冷却水 ○ 不凍液を混合した水道水 ○ 水道水	○排気系統配管 断熱材：○ ロックウール ○ 厚さ等：○ 15mm ○	○燃料 種類：○ 軽油 ○ 灯油 ○ A重油 ○ 燃料ガス（○ 燃料小出槽 リットル） 主貯油槽（地下）：○ なし ○ あり（○ 別途 ○ 本工事）	○太陽光発電装置 太陽電池アレイ公称電力： kW パワーコンディショナ 電気方式： 相 線式 交流出力電圧： V 定格出力： kW	○監視制御対象設備 ○監視操作装置 ○監視制御装置	○動力設備 ○ 受変電設備 ○ 自家発電設備 ○ 火災報知設備	
	○発熱線	○ 第2種 ○ 第4種										
	○施工場所及び面積	○ 表玄関ポーチ 約 m ² ○ 約 m ² ○ 約 m ²										
		○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V									
		○発熱線	○ 第2種 ○ 第4種									
電力設備	○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V		○形式 ○簡易形 ○ キュービクル式 ○ オープン形	○発電機 電気方式：三相3線式 50Hz 電圧： V 定格出力： kVA	○原動機 形式：○ ディーゼル ○ ガスタービン ○ マイクロガスタービン ○ ガスエンジン 定格出力： kW(PS) 以上 定格出力： kVA 方式等：始動方式 ○ 電気方式 ○ 空気式 冷却方式 ○ ラジエータ式 ○ 水冷循環式 冷却水 ○ 不凍液を混合した水道水 ○ 水道水	○排気系統配管 断熱材：○ ロックウール ○ 厚さ等：○ 15mm ○	○燃料 種類：○ 軽油 ○ 灯油 ○ A重油 ○ 燃料ガス（○ 燃料小出槽 リットル） 主貯油槽（地下）：○ なし ○ あり（○ 別途 ○ 本工事）	○太陽光発電装置 太陽電池アレイ公称電力： kW パワーコンディショナ 電気方式： 相 線式 交流出力電圧： V 定格出力： kW	○監視制御対象設備 ○監視操作装置 ○監視制御装置	○動力設備 ○ 受変電設備 ○ 自家発電設備 ○ 火災報知設備	
	○発熱線	○ 第2種 ○ 第4種										
	○施工場所及び面積	○ 表玄関ポーチ 約 m ² ○ 約 m ² ○ 約 m ²										
		○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V									
		○発熱線	○ 第2種 ○ 第4種									
電力設備	○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V		○形式 ○簡易形 ○ キュービクル式 ○ オープン形	○発電機 電気方式：三相3線式 50Hz 電圧： V 定格出力： kVA	○原動機 形式：○ ディーゼル ○ ガスタービン ○ マイクロガスタービン ○ ガスエンジン 定格出力： kW(PS) 以上 定格出力： kVA 方式等：始動方式 ○ 電気方式 ○ 空気式 冷却方式 ○ ラジエータ式 ○ 水冷循環式 冷却水 ○ 不凍液を混合した水道水 ○ 水道水	○排気系統配管 断熱材：○ ロックウール ○ 厚さ等：○ 15mm ○	○燃料 種類：○ 軽油 ○ 灯油 ○ A重油 ○ 燃料ガス（○ 燃料小出槽 リットル） 主貯油槽（地下）：○ なし ○ あり（○ 別途 ○ 本工事）	○太陽光発電装置 太陽電池アレイ公称電力： kW パワーコンディショナ 電気方式： 相 線式 交流出力電圧： V 定格出力： kW	○監視制御対象設備 ○監視操作装置 ○監視制御装置	○動力設備 ○ 受変電設備 ○ 自家発電設備 ○ 火災報知設備	
	○発熱線	○ 第2種 ○ 第4種										
	○施工場所及び面積	○ 表玄関ポーチ 約 m ² ○ 約 m ² ○ 約 m ²										
		○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V									
		○発熱線	○ 第2種 ○ 第4種									
電力設備	○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V		○形式 ○簡易形 ○ キュービクル式 ○ オープン形	○発電機 電気方式：三相3線式 50Hz 電圧： V 定格出力： kVA	○原動機 形式：○ ディーゼル ○ ガスタービン ○ マイクロガスタービン ○ ガスエンジン 定格出力： kW(PS) 以上 定格出力： kVA 方式等：始動方式 ○ 電気方式 ○ 空気式 冷却方式 ○ ラジエータ式 ○ 水冷循環式 冷却水 ○ 不凍液を混合した水道水 ○ 水道水	○排気系統配管 断熱材：○ ロックウール ○ 厚さ等：○ 15mm ○	○燃料 種類：○ 軽油 ○ 灯油 ○ A重油 ○ 燃料ガス（○ 燃料小出槽 リットル） 主貯油槽（地下）：○ なし ○ あり（○ 別途 ○ 本工事）	○太陽光発電装置 太陽電池アレイ公称電力： kW パワーコンディショナ 電気方式： 相 線式 交流出力電圧： V 定格出力： kW	○監視制御対象設備 ○監視操作装置 ○監視制御装置	○動力設備 ○ 受変電設備 ○ 自家発電設備 ○ 火災報知設備	
	○発熱線	○ 第2種 ○ 第4種										
	○施工場所及び面積	○ 表玄関ポーチ 約 m ² ○ 約 m ² ○ 約 m ²										
		○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V									
		○発熱線	○ 第2種 ○ 第4種									
電力設備	○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V		○形式 ○簡易形 ○ キュービクル式 ○ オープン形	○発電機 電気方式：三相3線式 50Hz 電圧： V 定格出力： kVA	○原動機 形式：○ ディーゼル ○ ガスタービン ○ マイクロガスタービン ○ ガスエンジン 定格出力： kW(PS) 以上 定格出力： kVA 方式等：始動方式 ○ 電気方式 ○ 空気式 冷却方式 ○ ラジエータ式 ○ 水冷循環式 冷却水 ○ 不凍液を混合した水道水 ○ 水道水	○排気系統配管 断熱材：○ ロックウール ○ 厚さ等：○ 15mm ○	○燃料 種類：○ 軽油 ○ 灯油 ○ A重油 ○ 燃料ガス（○ 燃料小出槽 リットル） 主貯油槽（地下）：○ なし ○ あり（○ 別途 ○ 本工事）	○太陽光発電装置 太陽電池アレイ公称電力： kW パワーコンディショナ 電気方式： 相 線式 交流出力電圧： V 定格出力： kW	○監視制御対象設備 ○監視操作装置 ○監視制御装置	○動力設備 ○ 受変電設備 ○ 自家発電設備 ○ 火災報知設備	
	○発熱線	○ 第2種 ○ 第4種										
	○施工場所及び面積	○ 表玄関ポーチ 約 m ² ○ 約 m ² ○ 約 m ²										
		○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V									
		○発熱線	○ 第2種 ○ 第4種									
電力設備	○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V		○形式 ○簡易形 ○ キュービクル式 ○ オープン形	○発電機 電気方式：三相3線式 50Hz 電圧： V 定格出力： kVA	○原動機 形式：○ ディーゼル ○ ガスタービン ○ マイクロガスタービン ○ ガスエンジン 定格出力： kW(PS) 以上 定格出力： kVA 方式等：始動方式 ○ 電気方式 ○ 空気式 冷却方式 ○ ラジエータ式 ○ 水冷循環式 冷却水 ○ 不凍液を混合した水道水 ○ 水道水	○排気系統配管 断熱材：○ ロックウール ○ 厚さ等：○ 15mm ○	○燃料 種類：○ 軽油 ○ 灯油 ○ A重油 ○ 燃料ガス（○ 燃料小出槽 リットル） 主貯油槽（地下）：○ なし ○ あり（○ 別途 ○ 本工事）	○太陽光発電装置 太陽電池アレイ公称電力： kW パワーコンディショナ 電気方式： 相 線式 交流出力電圧： V 定格出力： kW	○監視制御対象設備 ○監視操作装置 ○監視制御装置	○動力設備 ○ 受変電設備 ○ 自家発電設備 ○ 火災報知設備	
	○発熱線	○ 第2種 ○ 第4種										
	○施工場所及び面積	○ 表玄関ポーチ 約 m ² ○ 約 m ² ○ 約 m ²										
		○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V									
		○発熱線	○ 第2種 ○ 第4種									
電力設備	○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V		○形式 ○簡易形 ○ キュービクル式 ○ オープン形	○発電機 電気方式：三相3線式 50Hz 電圧： V 定格出力： kVA	○原動機 形式：○ ディーゼル ○ ガスタービン ○ マイクロガスタービン ○ ガスエンジン 定格出力： kW(PS) 以上 定格出力： kVA 方式等：始動方式 ○ 電気方式 ○ 空気式 冷却方式 ○ ラジエータ式 ○ 水冷循環式 冷却水 ○ 不凍液を混合した水道水 ○ 水道水	○排気系統配管 断熱材：○ ロックウール ○ 厚さ等：○ 15mm ○	○燃料 種類：○ 軽油 ○ 灯油 ○ A重油 ○ 燃料ガス（○ 燃料小出槽 リットル） 主貯油槽（地下）：○ なし ○ あり（○ 別途 ○ 本工事）	○太陽光発電装置 太陽電池アレイ公称電力： kW パワーコンディショナ 電気方式： 相 線式 交流出力電圧： V 定格出力： kW	○監視制御対象設備 ○監視操作装置 ○監視制御装置	○動力設備 ○ 受変電設備 ○ 自家発電設備 ○ 火災報知設備	
	○発熱線	○ 第2種 ○ 第4種										
	○施工場所及び面積	○ 表玄関ポーチ 約 m ² ○ 約 m ² ○ 約 m ²										
		○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V									
		○発熱線	○ 第2種 ○ 第4種									
電力設備	○電気方式	幹線： 相 線式 V 分岐： 相 線式 V		○形式 ○簡易形 ○ キュービクル式 ○ オープン形	○発電機 電気方式：三相3線式 50Hz 電							

		工藤建築設計事務所 一級建築士事務所 青森県知事登録 第 1648 号 <small>TEL 0172-386-0271 FAX 0172-386-0272</small>			一級建築士登録 第 329428 号 工藤 鉄雄 検印 担当 製図		工事名称 県営住宅（松島団地）1号棟屋根、外壁等改修工事 図面名称 電気設備改修工事 特記仕様書（2）		設計年月日 R08 - 04 縮尺 1/100 AS NS		図面番号 E-02	
--	--	---	--	--	--------------------------------------	--	--	--	-------------------------------------	--	-----------	--

■改修概要

【県営住宅 1～4号棟】

<電灯設備>

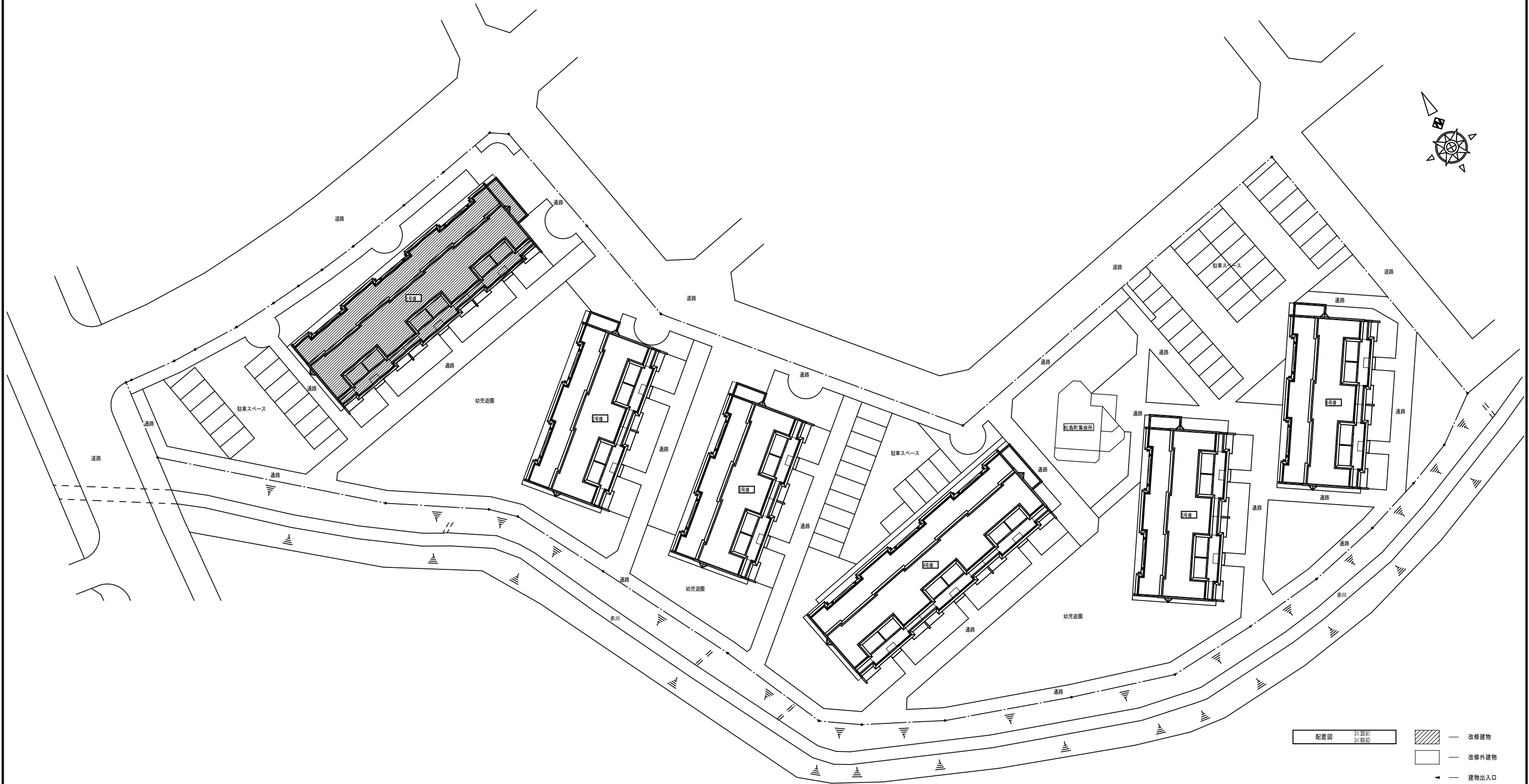
集合計器盤 撤去・改設

外壁外灯 撤去・改設

全熱交換器電源供給 新設

<構内交換設備>

保安器盤 撤去・改設



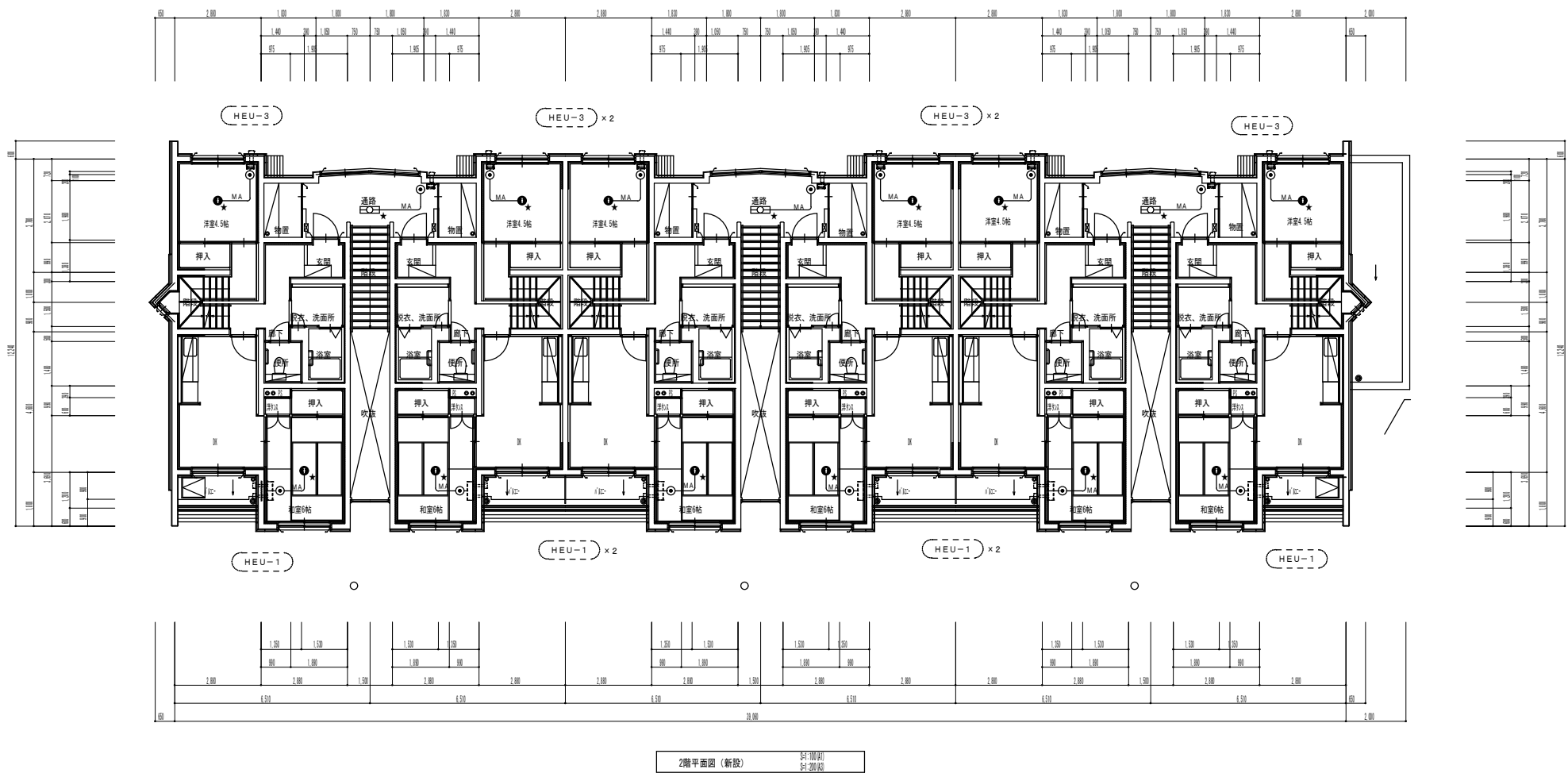
配置図 S1:300(北)
S2:300(北)

改修建物

改修外建物

建物出入口

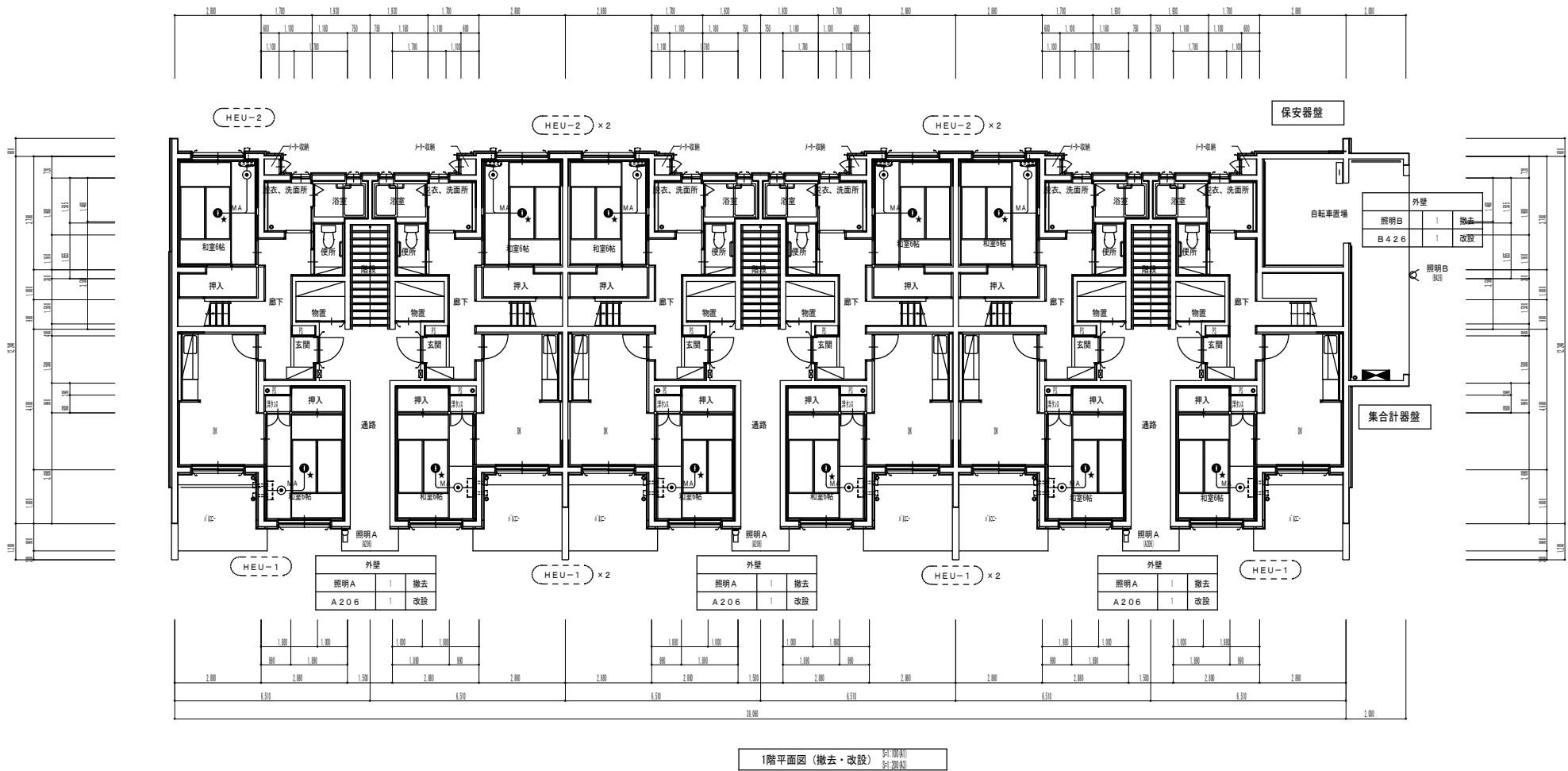
TEL 0172 (08) 8271 FAX 0172 (08) 8272		工藤建築設計事務所		一級建築士登録 第 329428 号 工藤 鉄雄		工事名称 県営住宅（松島団地）1号棟屋根・外壁等改修工事		設計年月日 R8 - 04	
TEL 0172 (08) 8271 FAX 0172 (08) 8272		一級建築士事務所 青森県知事登録 第 1648 号		一級建築士登録 第 329428 号 工藤 鉄雄		図面名称 配置図、改修概要		図面番号 E-03	
TEL 0172 (08) 8271 FAX 0172 (08) 8272		一級建築士事務所 青森県知事登録 第 1648 号		一級建築士登録 第 329428 号 工藤 鉄雄		縮尺 A1 1:300 A3 1:600			



図記号	名 称	備 考
集合計器盤	1240×1880×280 露出型	撤去・改設
保安器盤	400×650×150 露出型	撤去・改設
ブラケットライト	FL20W×1 防水型	撤去・改設
防犯灯	1L40W×1 防水型	撤去・改設
入線プレート	金属線ひ用露出ボックス共	新設
照明器具	FL20W-2 露出形	取外し・再取付
引掛シーリング		取外し・再取付

注記
図面標記★印付配線器具は、取外し・再取付とする。

配管・配線凡例	
注 記	
1. 特記無き配線配管は、下記による。	
ケーブルの立上り引下げは電線管にて保護すること。	
保護配管	
MA	EM-EEF 1.6-2C
	MM1-A



A206	LEDウォールライト 20形 LBF3MP/RP-2-06	20VA	B426	LEDウォールライト 40形 LBF3MP/RP-4-26	36VA
LED内蔵、電源ユニット内蔵 防湿型・防雨型 5000K、Ra83、光源寿命40000時間（光源維持率85%） 本体：ステンレス、カバー：ポリカーボネート（乳白） 天井裏付型・壁面付型、保護等級：IP23			LED内蔵、電源ユニット内蔵 防湿型・防雨型 5000K、Ra83、光源寿命40000時間（光源維持率85%） 本体：ステンレス、カバー：ポリカーボネート（乳白） 天井裏付型・壁面付型、保護等級：IP23		

工藤建築設計事務所

一級建築士事務所 青森県知事登録 第1648号
TEL 0172-380-0271 FAX 0172-380-0272

一級建築士登録 第329428号 工藤 鉄雄

検印 担当 製図

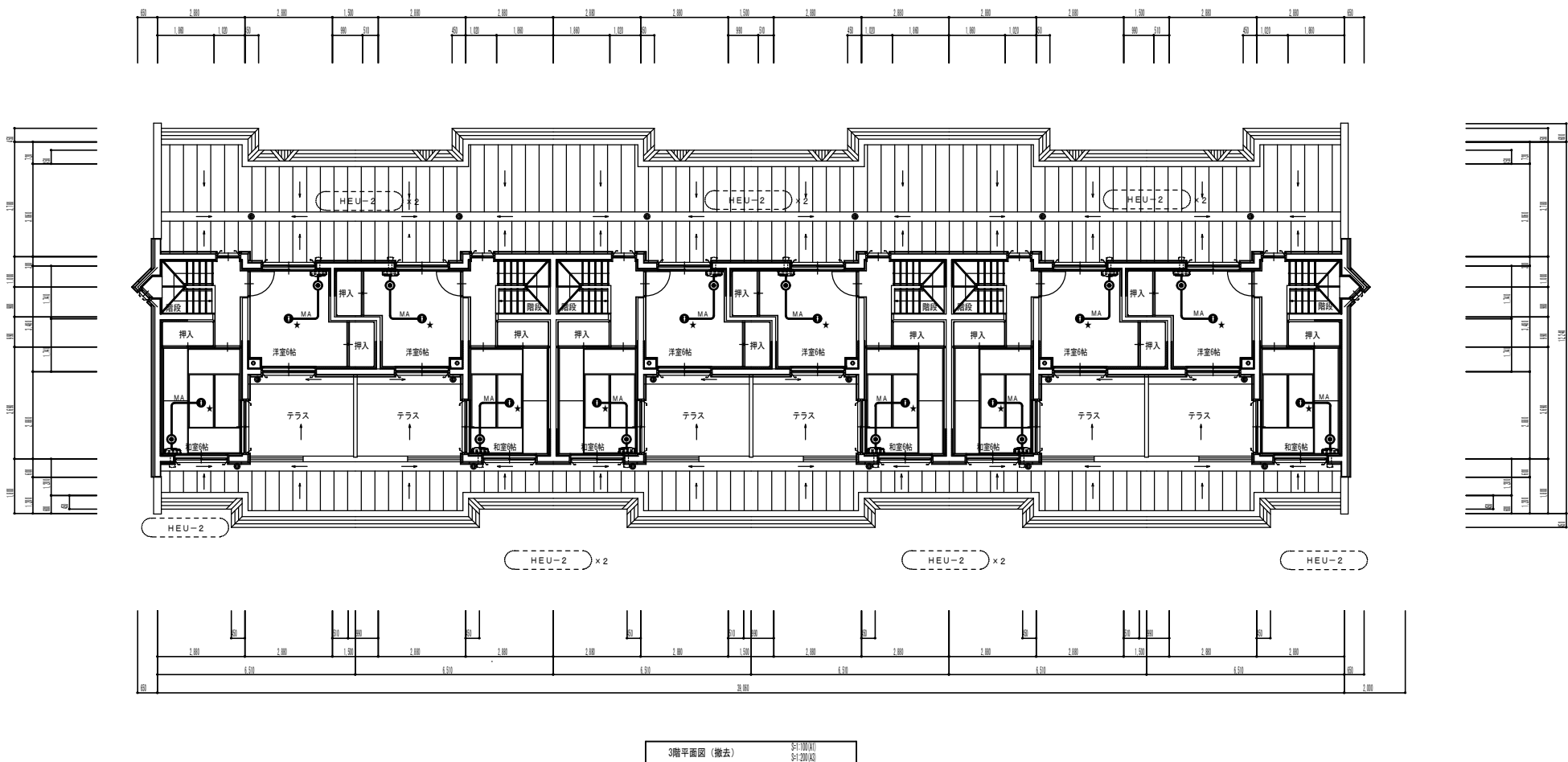
工事名称 東宮住宅（松島団地）1号棟屋根・外壁等改修工事

図面名称 撤去・改設
電気設備1階、2階平面図

縮尺 AI 1:100
A3 1:200

設計年月日 R08 - 04

図面番号 E-04

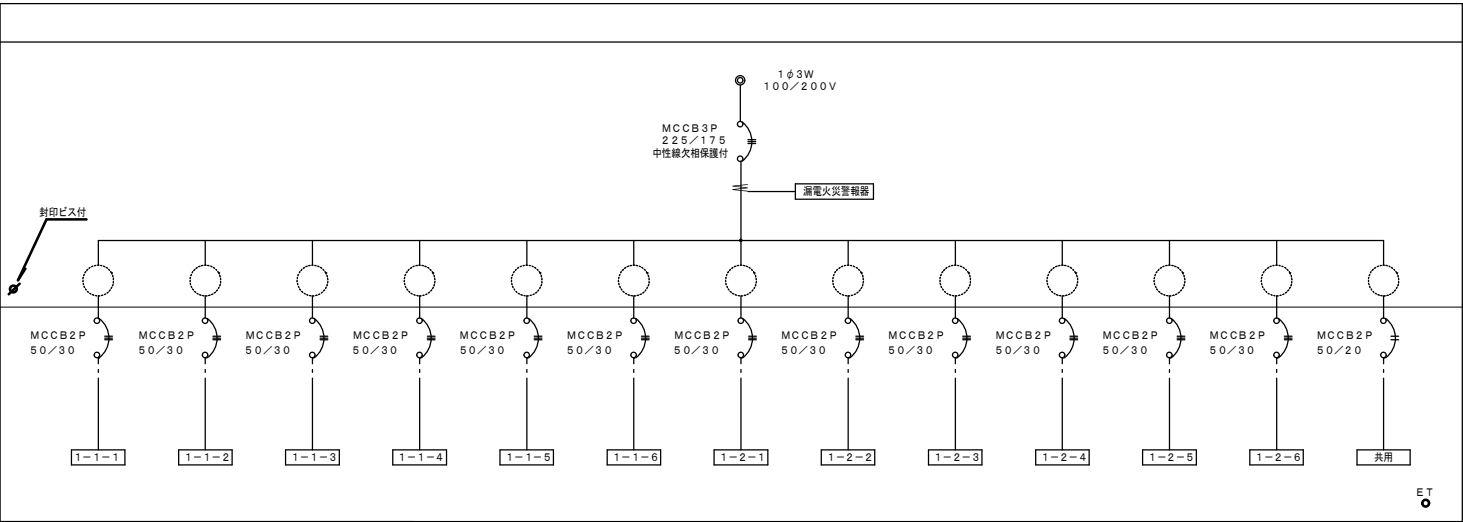


図記号	名 称	備 考
	集合計器盤 1240×1880×280 露出型	撤去・改設
	保安警盤 400×650×150 露出型	撤去・改設
	ブラケットライト FL20W×1 防水型	撤去・改設
	防犯灯 1L40W×1 防水型	撤去・改設
	入籍プレート 金属線び用露出ボックス共	新設
	照明器具 FL20W-2 露出形	取外し・再取付
	引掛シーリング	取外し・再取付

注記
図面標記★印付配線器具は、取外し・再取付とする。

配管・配線凡例		
注 記		
1. 特記無き配線配管は、下記による。		
ケーブルの立上り引下げは電線管にて保護すること。		
	保護配管	
MA	EM-EFF 1.6-2C	MM1-A

		工 藤 建 築 設 計 事 務 所			工 事 名 称		設計年月日	
		一級建築士事務所 青森県知事登録 第 1648 号			県営住宅（松島団地）1号棟屋根・外壁等改修工事		R08 - 04	
		TEL 0172-380-8271 FAX 0172-380-8272			図 面 名 称		縮 尺	
		検印 担当 製図			撤去・改設 電気設備3階平面図		A1 1:100 A3 1:200	
							図面番号	
							E-05	



集合計器盤 1号棟 単線結線図

1号棟 W=1240 H=1880 D=280 露出型

既存集合計器盤 銅板製・防水型
改設集合計器盤 SUS製・防水型

注記：

- ・集合計器盤表下の盤サイズは既存寸法であるため、改設時はメーカー標準サイズとし既存サイズ以上とならないようにする。

撤去・改設 保安器盤リスト

設置箇所	備考
1号棟 自転車置場	W=400 H=650 D=150

工藤建築設計事務所

一級建築士事務所 青森県知事登録 第1648号
TEL 0172-180-8271 FAX 0172-180-8272

一級建築士登録 第329428号 工藤 鉄樹

検印 担当 製図

工事名称 県営住宅（松島団地）1号棟屋根・外壁等改修工事

図面名称 撤去・改設 集合計器盤・保安器盤

縮尺 A1 NS
A3 NS

設計年月日 R08 - 04

図面番号 E-06

[illegible]

■改修概要

【県営住宅 1号棟】

<換気設備>

和室6帖+DK

全熱交換器【新設】

和室6帖

全熱交換器【新設】

洋室6帖

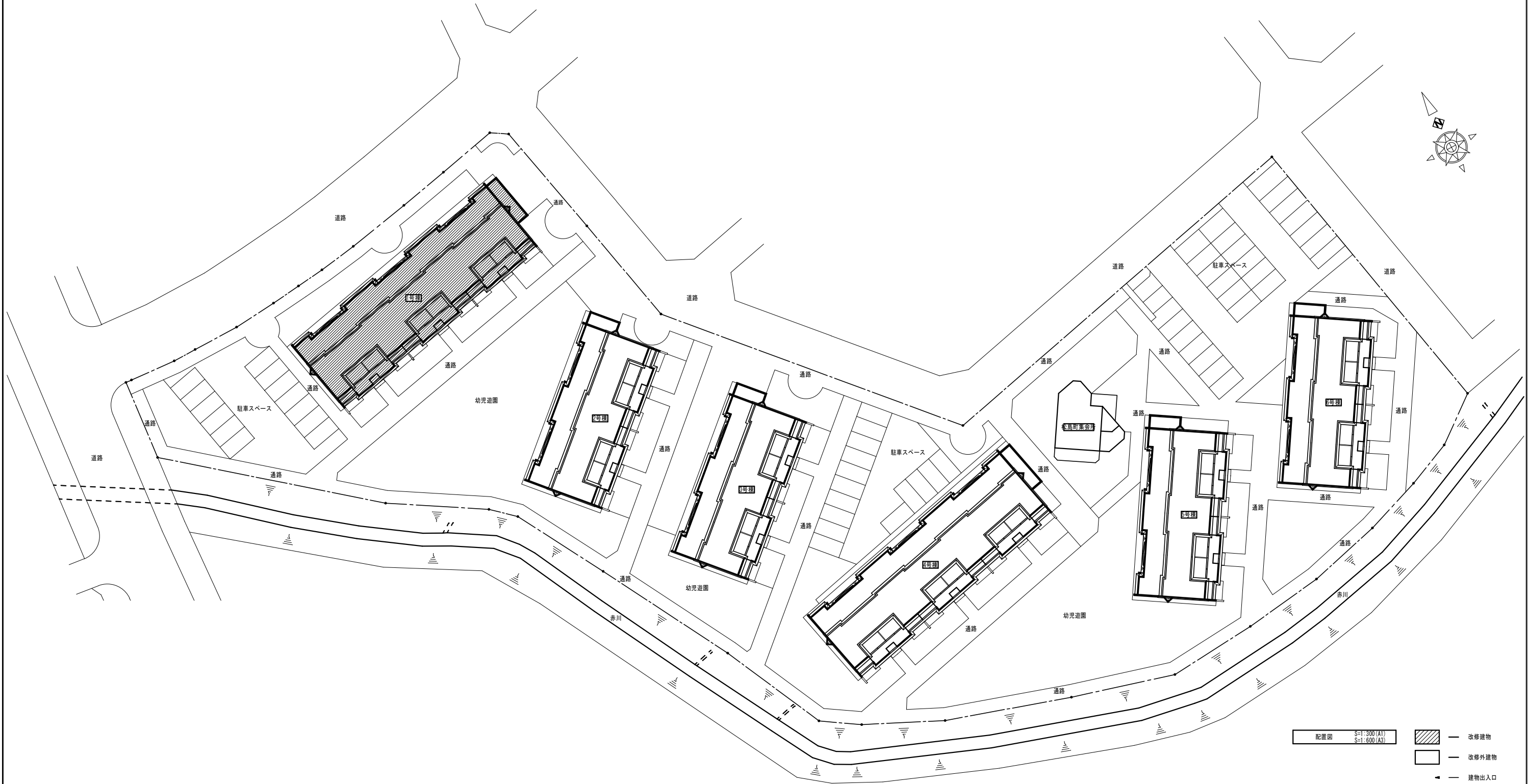
全熱交換器【新設】

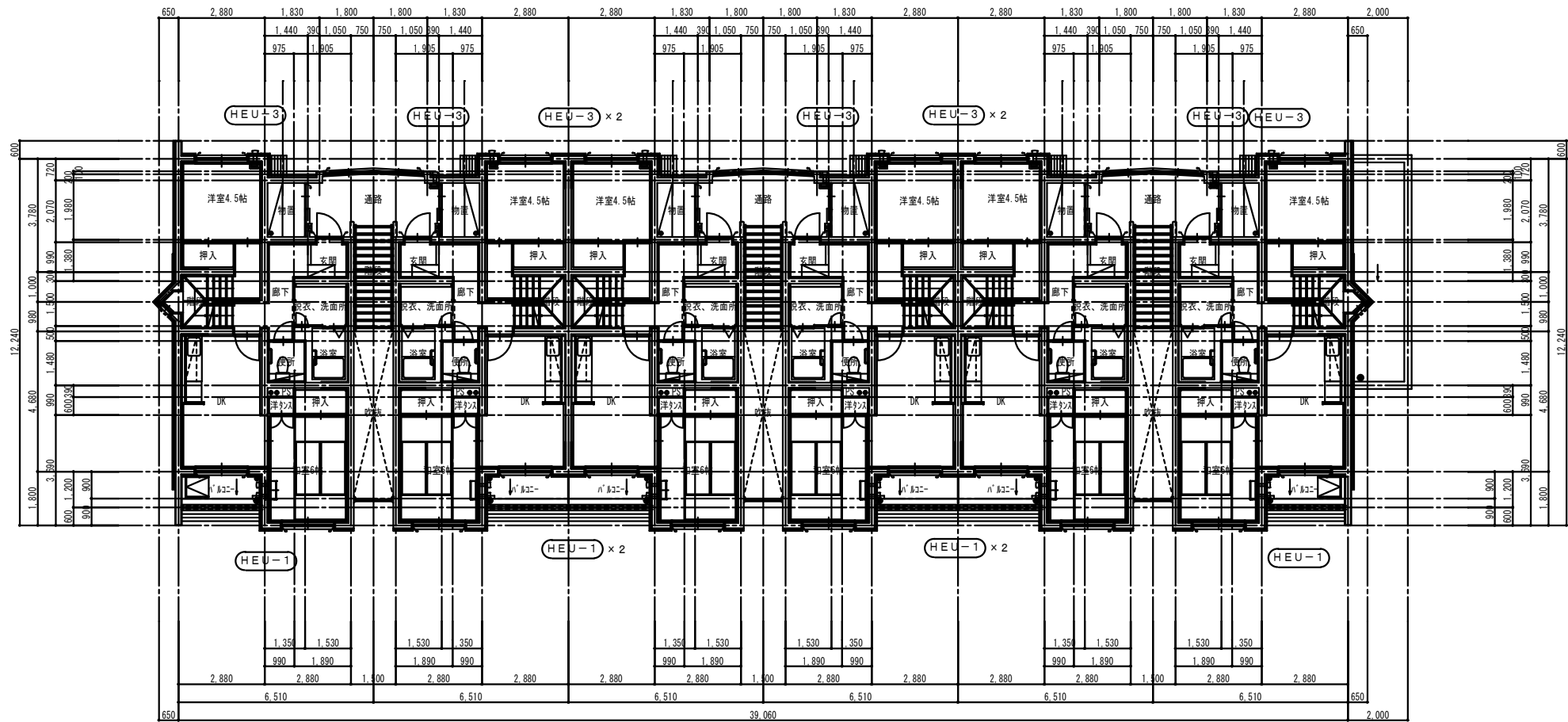
洋室4.5帖

全熱交換器【新設】

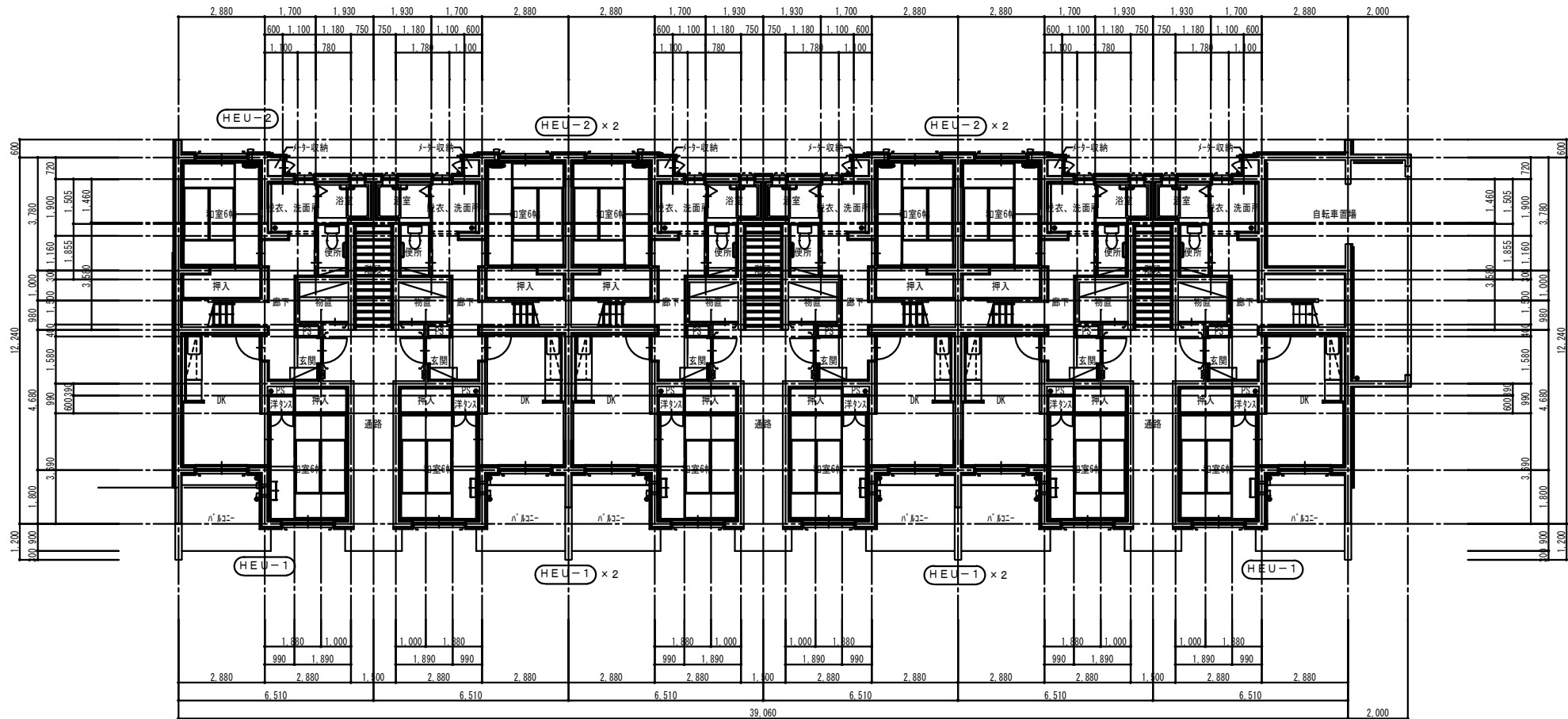
通路

全熱交換器【新設】





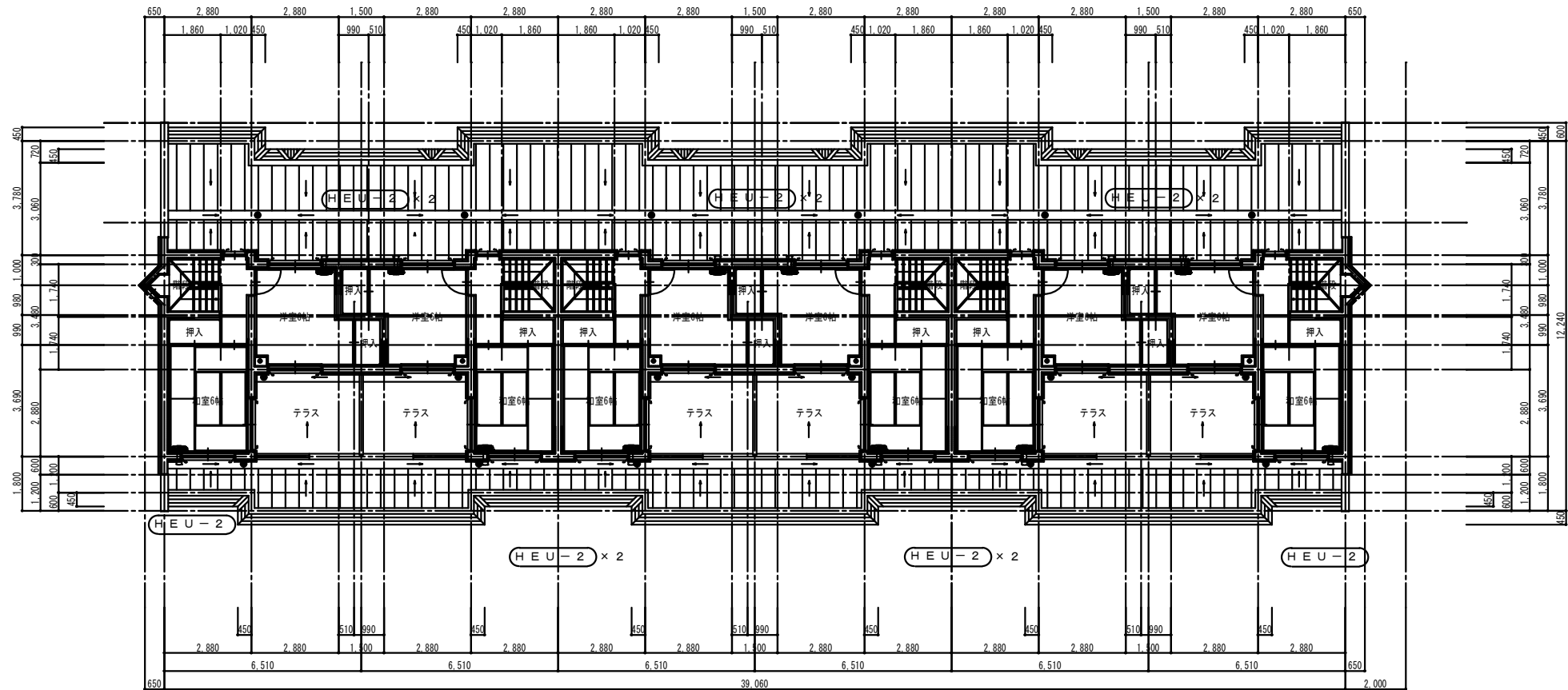
2階平面図（改修後）
S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



1階平面図（改修後）
S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)

換気機器表								
記 号	名 称	仕 様	消 費 電 力	1 F	2 F	3 F	計	備 考
H E U - 1	全熱交換器	壁掛2パイプ取付形 φ75*79m3/h熱交換効率70%（引きひもタイプ） 附属品：延長用ﾊﾞｲﾌﾟ φ100*380L SUS製専用丸形ﾌｰﾄﾞ φ100*2	1φ100V 33W	6	6		12	延長用ﾊﾞｲﾌﾟ 壁貫通穴 φ100-200t*24ヶ所
H E U - 2	全熱交換器	壁掛1パイプ取付形 φ114*34m3/h熱交換効率66%（引きひもタイプ） 附属品：延長用ﾊﾞｲﾌﾟ φ114*350L SUS製専用丸形ﾌｰﾄﾞ φ114*1	1φ100V 19W	5		12	17	延長用ﾊﾞｲﾌﾟ 壁貫通穴 φ125-200t*17ヶ所
H E U - 3	全熱交換器	壁掛1パイプ取付形 φ114*34m3/h熱交換効率66%（引きひもタイプ） 附属品：延長用ﾊﾞｲﾌﾟ φ114*1000L SUS製専用丸形ﾌｰﾄﾞ φ114*1	1φ100V 19W		9		9	延長用ﾊﾞｲﾌﾟ 壁貫通穴 φ125-200t*9ヶ所

※石綿含有材部分のコア抜きの際は、石綿作業主任者を配置し、石綿取扱い作業従事者特別教育を受けた者が行う事。
又、コア抜き作業時は石綿含有材が飛散しないように養生及び湿潤を行い、粉塵が飛散しないように吸引しながら行う事。
その際の養生及び及び粉塵等の処分は石綿含有として処分する事。



3階平面図（改修後）
S=1/100 (A1)
S=1/200 (A3)